

滋賀県立大学人間文化学部管理栄養士養成施設改修工事

図面リスト								
No.	図面名称	縮尺(A1版)	No.	図面名称	縮尺(A1版)	No.	図面名称	縮尺(A1版)
(意匠)			(電気)			(機械)		
A-00	表紙・図面リスト	————	E-01	電気設備工事特記仕様書	————	M-01	電気設備工事特記仕様書	————
A-01	建築改修工事特記仕様書(1)	————	E-02	電灯・動力分電盤リスト	————	M-02	給排水衛生ガス設備 全体平面図・衛生機器リスト	1/100
A-02	建築改修工事特記仕様書(2)	————	E-03	動力盤リスト・中央監視設備図	————	M-03	給排水衛生ガス設備 部分詳細図(現況)	1/50
A-03	工事区分表	————	E-04	動力盤結線図リスト	————	M-04	給排水衛生ガス設備 部分詳細図(改修)	1/50
A-04	配置図、付近見取図	1/1,500, 1/10,000	E-05	電灯動力幹線設備 1階平面図	1/100	M-05	消火栓設備 平面図(現況・改修)	1/100
A-05	仕上表	————	E-06	一般動力・コンセント設備 1階平面図	1/50	M-06	空調・換気設備 既設平面図(撤去)	1/50
A-06	全体平面図(改修後)	1/200	E-07	空調換気電源設備 1階平面図	1/100	M-07	冷暖房設備 平面図(現況・改修)・機器リスト	1/100
A-07	既設撤去平面図、改修平面図	1/100	E-08	照明設備 1階平面図	1/100	M-08	冷暖房設備 リモコン用配線平面図(改修)	1/100
A-08	既設撤去断面詳細図、改修断面詳細図	1/30	E-09	弱電設備 1階平面図・機器図	1/100	M-09	換気設備 改修 平面図・機器リスト	1/100
A-09	既設撤去天井伏図、改修天井伏図、スラブ開口補強図	1/100, 1/150	E-10	自動火災報知・ガス漏れ設備 1階平面図	1/100	M-10	機械設備 保温標準図-1	————
A-10	改修平面詳細図	1/50	E-11	動力・電灯・コンセント設備撤去 1階平面図	1/50	M-11	機械設備 保温標準図-2	————
A-11	改修展開図-1	1/50	E-12	弱電・自動火災報知・ガス漏れ設備撤去1階平面図	1/100			
A-12	改修展開図-2	1/50						
A-13	改修展開図-3	1/50						
A-14	建具工事特記仕様書、建具案内図	1/100						
A-15	建具リスト	1/50						
A-16	厨房機器図-1(既存撤去、移設)	1/50						
A-17	厨房機器図-2(改修)	1/50						
A-18	雑詳細図	1/10, 1/30						

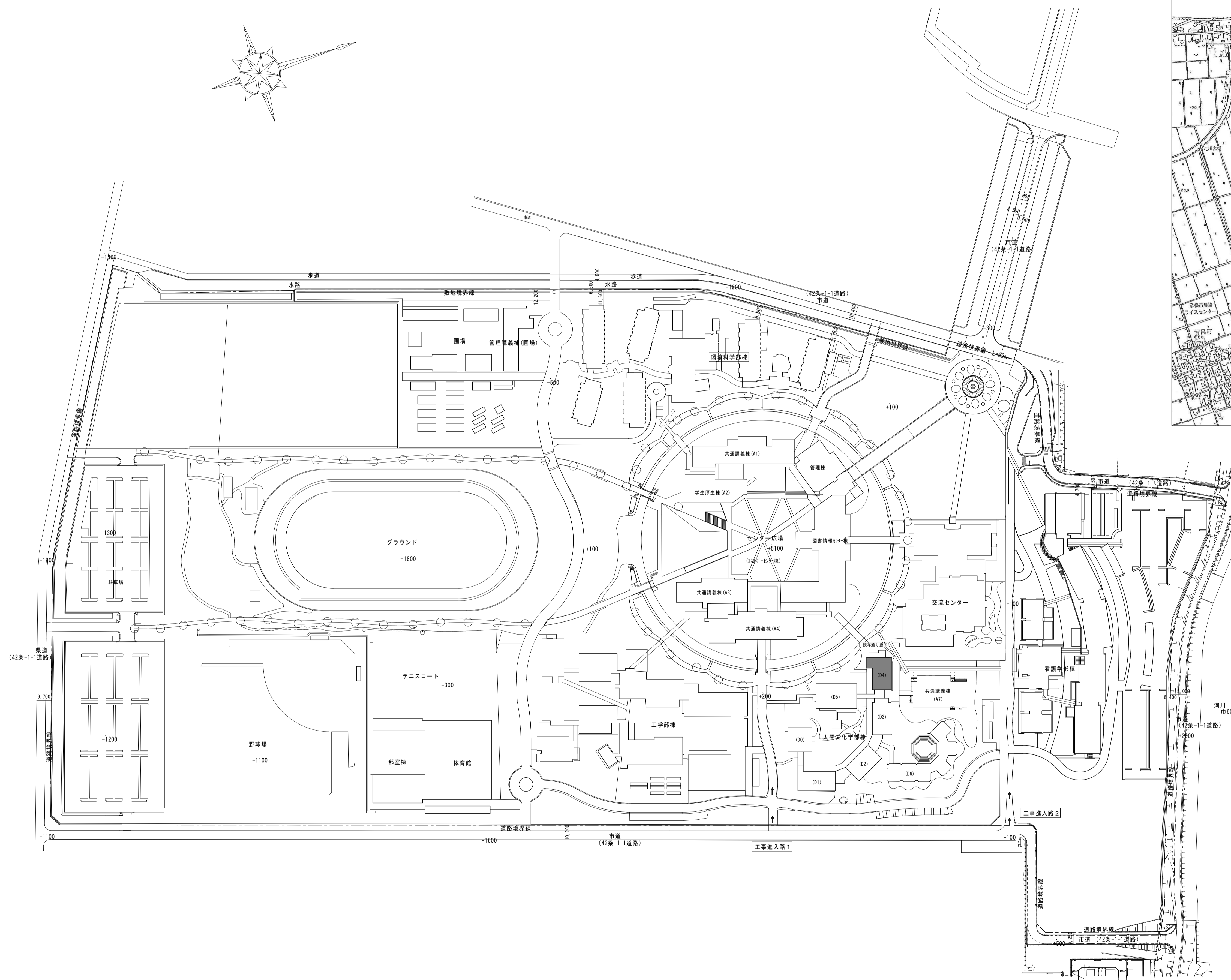
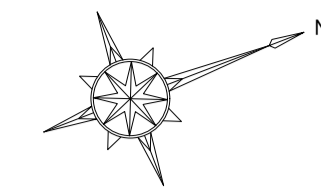
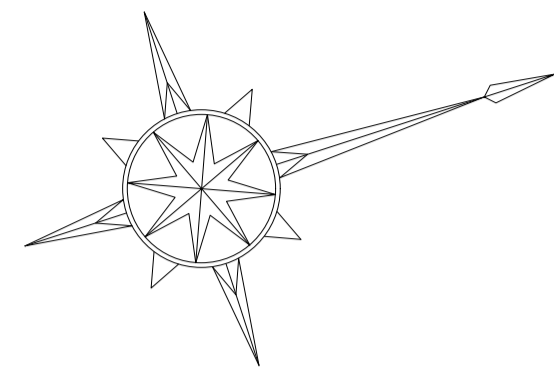
(表紙共 42 枚)

株式会社 水原建築設計事務所

訂正事項		株式会社 水原建築設計事務所 一般建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 一般建築士登録 第219285号 彦根市長曾根南町4-4-3 番地 TEL 0749-22-1679	滋賀県立大学人間文化学部管理栄養士養成施設改修工事			表紙・図面リスト		SHEET No. A-00
			DRAWN BY	CHECKED BY	SUBMITTED BY	DATE	SCALE — (A1) — (A3)	

工事区分表		下記の項目は○印部分を区分して施工する。 但し図面その他に特記の有るものはそれに従う。										設備用の開口補強数量表					
工事項目	建築	電気	機械	別途	備考	工事項目	建築	電気	機械	別途	備考	設備用の開口補強数量表					
① 躯体貫通スリーブ及び箱入れ、穴埋補修	○					64 換気用スイッチの取付け (単相電源の単ノッチスイッチ以外)		○			本体・スイッチの結線調整共	A 設備用躯体貫通補強筋及び開口補強筋 数量は概数の為、施工先立ち協議の事					
② 同上開口補強計算、補強材の支給	○					65 同上電気配管・配線		○				1 貫通補強筋 (貫通孔 D/3 以下、梁巾=400 以下の場合、Dは梁せい)					
③ 同上補強材の取付け	○					66 空冷ヒートポンプエアコン			○			貫通内系内径(φ)					
④ 同上補強材の位置確認、調整	○					67 同上機器の試運転及び調整・測定			○			数量					
⑤ 点検口の製作取付 (床、壁、天井)	○					68 同上配管工事 (冷媒・ドレン配管)			○			備考					
⑥ 吹出口、吸込口、照明器具及びヒート等の埋込器具取付の穴開及び補強	○				地下・仕上げ材共	69 同上の一次側電源配管・配線		○				75φ					
⑦ スラブ開口、天井開口、壁開口等の位置出し						70 同上制御用渡り配線 (冷媒配管共巻き)			○			100φ					
⑧ 建具ガラリの製作取付	○					71 エアコン用リモコンスイッチ			○			125φ					
9 消火水槽の基礎及び仕上げ						72 同上配線			○			150φ					
10 屋外自立分電盤、空調室外機、送風機の基礎及び仕上げ	○					73 同上取付けボックス及び天井までの空配管		○				※貫通孔内径100φ未満の時は補強を必要としない。 H:貫通内径 mm					
11 給水ポンプ、消火ポンプの基礎及び仕上げ						74 フラッグポール						2 スラブ開口補強筋					
12 キュービクルの基礎及び仕上げ (発電機・給油口ボックス)						75 避雷針用変針						開口寸法					
13 太陽光パネルの取付金物						76 排水処理層躯体工事・杭工事・矢板工事						数量					
14 設備機器取付に伴うアンカーボルト取付及び穴埋補修		○	○			77 同上 清掃・消毒・汚泥 引抜き処分						備考					
15 オイルタンク (地下タンク)						78 全上内部装置、機器配管及び二次配管配線						100φ					
16 サービスタンク (燃料キュービクルタンク)						79 全上一次側配管、配線工事						125φ					
17 給水ポンプユニット・消火ポンプユニット						80 消火器及び収納ボックス						150φ					
18 同上機器の試運転及び調整・測定						81 外灯支柱の基礎											
19 同上一次側 (ポンプ制御盤まで) 電気配管・配線及び接続						82 電波障害の事前調査						3 外壁 (RC壁) 開口補強筋					
20 同上二次側 (ポンプ制御盤からポンプまで) 電気配管・配線及び接続						83 全上対策工事						開口寸法					
21 各水槽の電極座						84 本工事に伴う各設備の引込負担金						数量					
22 各水槽の電極						85 竣工引渡し時までの工事用及び調整用電気、水道、ガス等の基本料、使用料						備考					
23 各警報用配管・配線						86 電話機器						100φ					
24 雨水樹、配管、樋、ルーフトレン						87 テレビ共聴受信						125φ					
25 雑排水・汚水樹、配管			○			88 テレビアンテナ取付用アンカーボルト						225φ					
26 排水ポンプアップ槽						89 防煙、防火シャッターの一次側配管、配線						275φ					
27 同上排水ポンプ及び制御盤						90 防煙、防火シャッターの二次側配管、配線、開放装置、調整											
28 同上一次側 (ポンプ制御盤まで) 電気配管・配線及び接続						91 全上用の煙感知器連動装置、制御盤											
29 同上二次側 (ポンプ制御盤からポンプまで) 電気配管・配線及び接続						92 防火戸の一次側配管、配線											
30 厨房等の排水側溝 (グレーチング含む)						93 防火戸の二次側配管、配線、開放装置、調整					調整は建築工事						
31 同上の排水配管 (排水目皿含む)						94 全上用の煙感知器連動装置、制御盤						B 設備用下地材開口補強 数量は概数の為、施工先立ち協議の事					
32 厨房等の排水側溝を受ける排水樹						95 煙感知器連動ダンパーのレリーズ						2 天井開口及びLGS補強					
33 排水配管			○			96 全上用の感知器及び配管、配線工事						開口寸法					
34 厨房のグリストラップ (補強工事共)			○			97 全上用の非常電源装置						数量					
35 厨房機器製造	○					98 昇降機						備考					
36 厨房機器搬入・据付	○					99 昇降機の出入口三方枠カゴ内インターホン取付及び二次側配管配線、制御盤						1235 * 150					
37 厨房機器用電源及び機器への接続 (一次側・二次側接続工事)		○				100 昇降機の一次側配管、配線工事						1235 * 170					
38 厨房機器用電源コンセント・手元開閉器・中継ボックス		○				101 自動ドアの取付及び調整、検査スイッチ、駆動装置の二次側配管、配線工事						1235 * 220					
39 厨房機器用配管 (給水・給湯・排水)			○			102 全上一次側配管、配線工事						150φ					
40 同上 機器への接続 (一次側・二次側接続工事)			○			103 I T V 用配管配線機器取付工事						600φ					
41 同上 配管に関するスリーブ材及び墨だし、補強、穴埋め			○			104 全上入線及び機器取付						200φ					
42 同上 保温及びラッキングの製作、施工			○			105 全上一次側電源						100φ					
43 既製品流し、コンロ台+IHコンロ、吊戸棚、水切棚、レンジフード (排気ファン含む)						106 全上制御機二次側工事						6					
44 同上の給水・排水・給湯配管及び排気ダクト (接続含む)			○		シゲルバ-混合栓は建築工事	107 電気錠、制御盤、入室ターミナル						1					
45 洋風便器・和風便器・小便器・洗面器・その他の衛生器具			○			108 同上一次側配線、配管、火報連動						250 * 250					
46 洗面器、便所に取付の既製品防酸鏡			○			109 カーテン・ブラインド類						370 * 370					
47 洗面器、便所に取付の大型製作防酸鏡			○			110 諸官庁等検査、申請手続き及びそれに伴う費用						390 * 390					
48 便器、手洗い廻りの手摺 (補強工事共)			○									700 * 625					
49 手洗いカウンター			○									1150 * 400					
50 便器、手洗い廻り以外の手摺 (取付け用補強共)												1					
51 ユニットシャワー・ユニットバス (照明・天井埋込形換気扇含む)												給気口					
52 同上給排水配管及び換気ダクト												2000 * 700					
53 同上電源工事												給気口					
54 ガス給湯機			○									250 * 250					
55 同よりリモコンスイッチ			○									6					
56 同上取付、調整 (リモコン調整を含む)・測定			○									370 * 370					
57 同上電源配管・配線及び接続			○									5					
58 換気設備工事 (天井埋込形換気扇・ダクトファン・給排気グリル等)			○									390 * 390					
59 同上機器の試運転及び調整・測定			○									700 * 625					
60 同上ダクト工事			○									1150 * 400					
61 同上バンドキャップ (深形フード)			○									1					
62 バンドキャップの取付け・コーキング			○									全熱交換器 (キャット形)					
63 換気用スイッチの支給 (単相電源で単ノッチスイッチに限り電気設備)		○	○									1700 (天井がけ)					

特記事項
1. 設備用の開口補強数量は設計上の必要数量であり、施工上必要ヶ所と相違ある場合には監督職員の指示により、数量が増減するも工事費の増減は無いものとする。



- 凡例
- 今回工事範囲を示す
 - 既設建築物を示す
 - 工事車両進入経路を示す

訂正事項	

株式会社 水原建築設計事務所
 一般建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
 一般建築士登録 第219285号 北村 通
 彦根市長曾根南町443番地 TEL 0749-22-1679

滋賀県立大学人間化学部管理栄養士養成施設改修工事

DRAWN BY CHECKED BY SUBMITTED BY

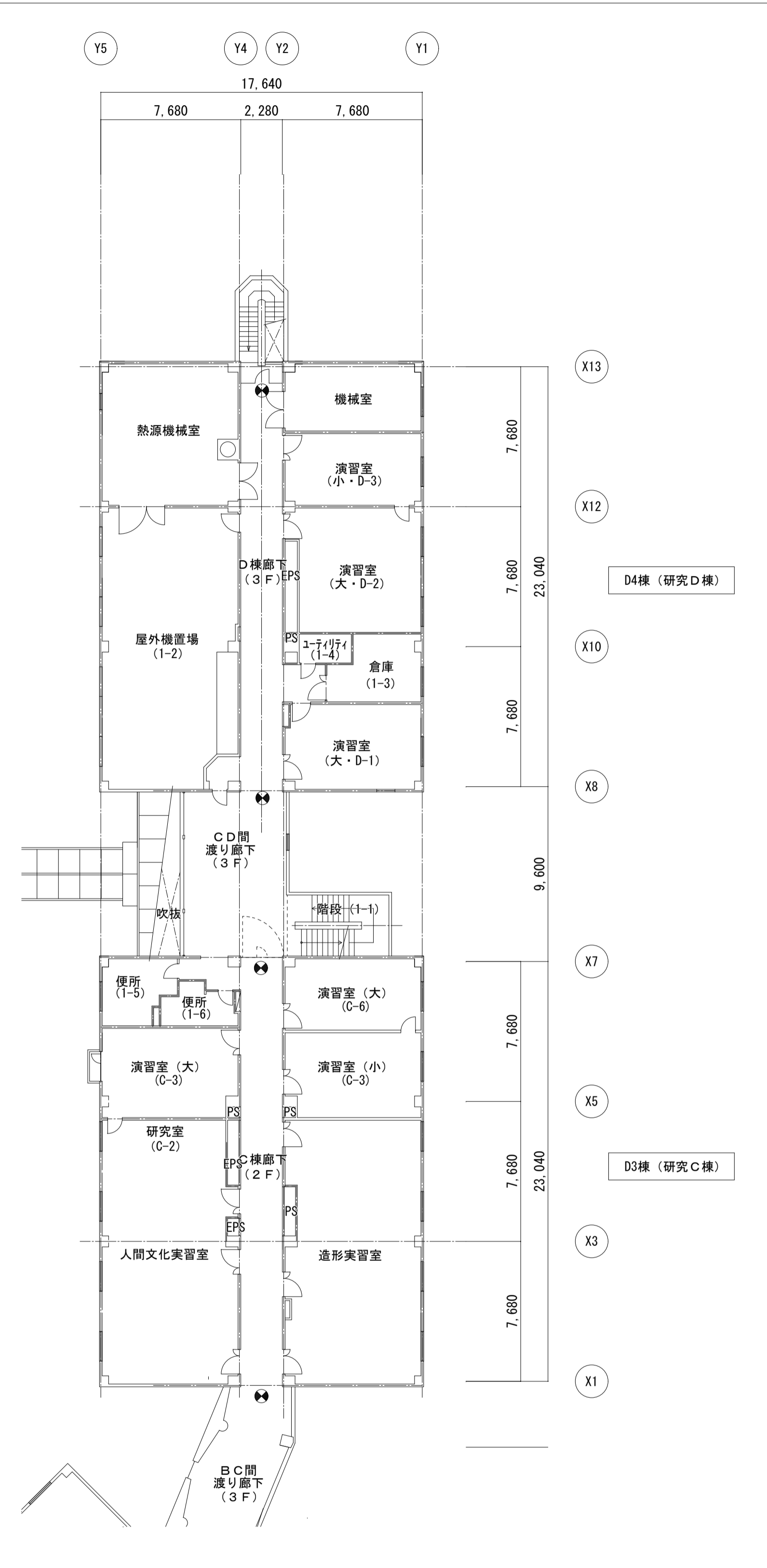
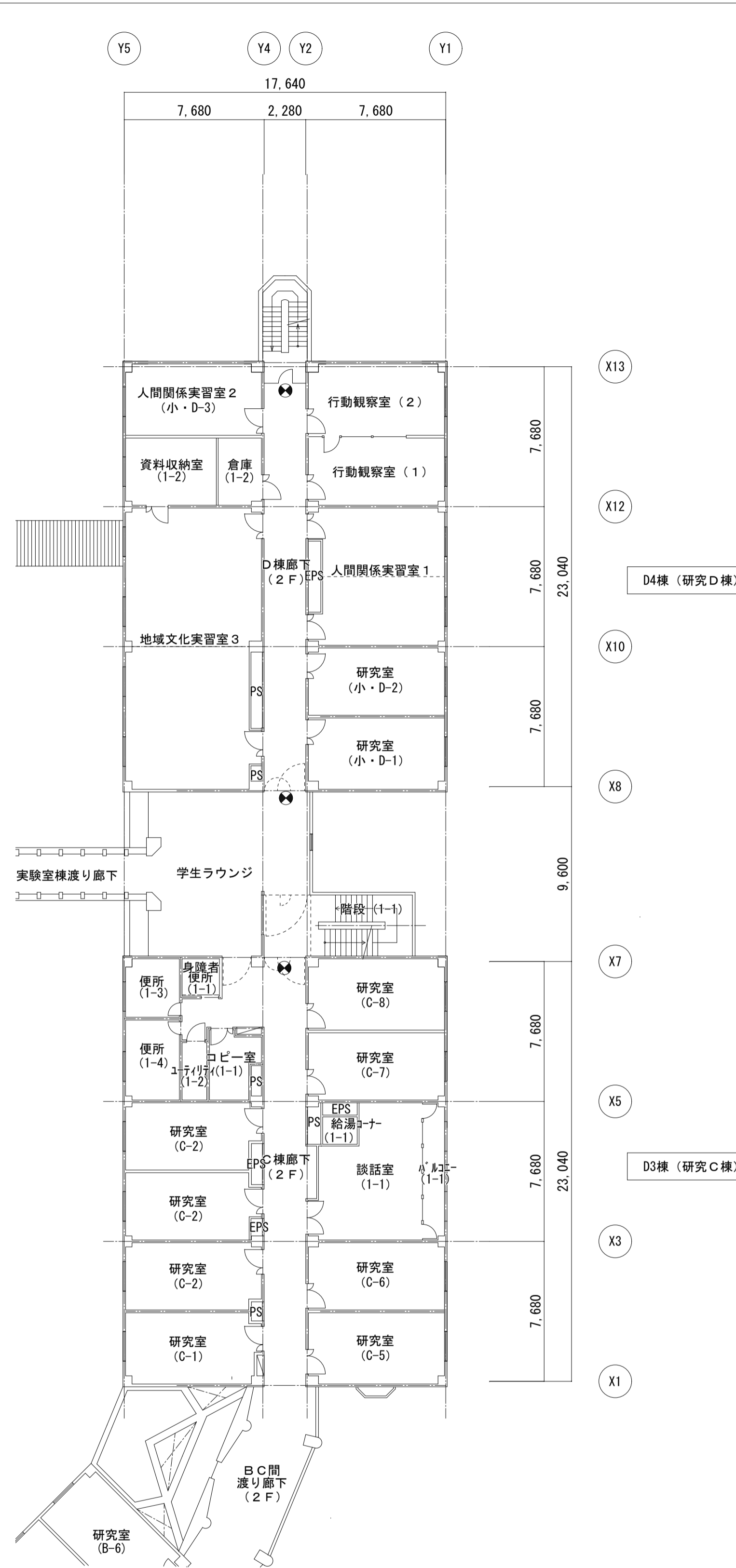
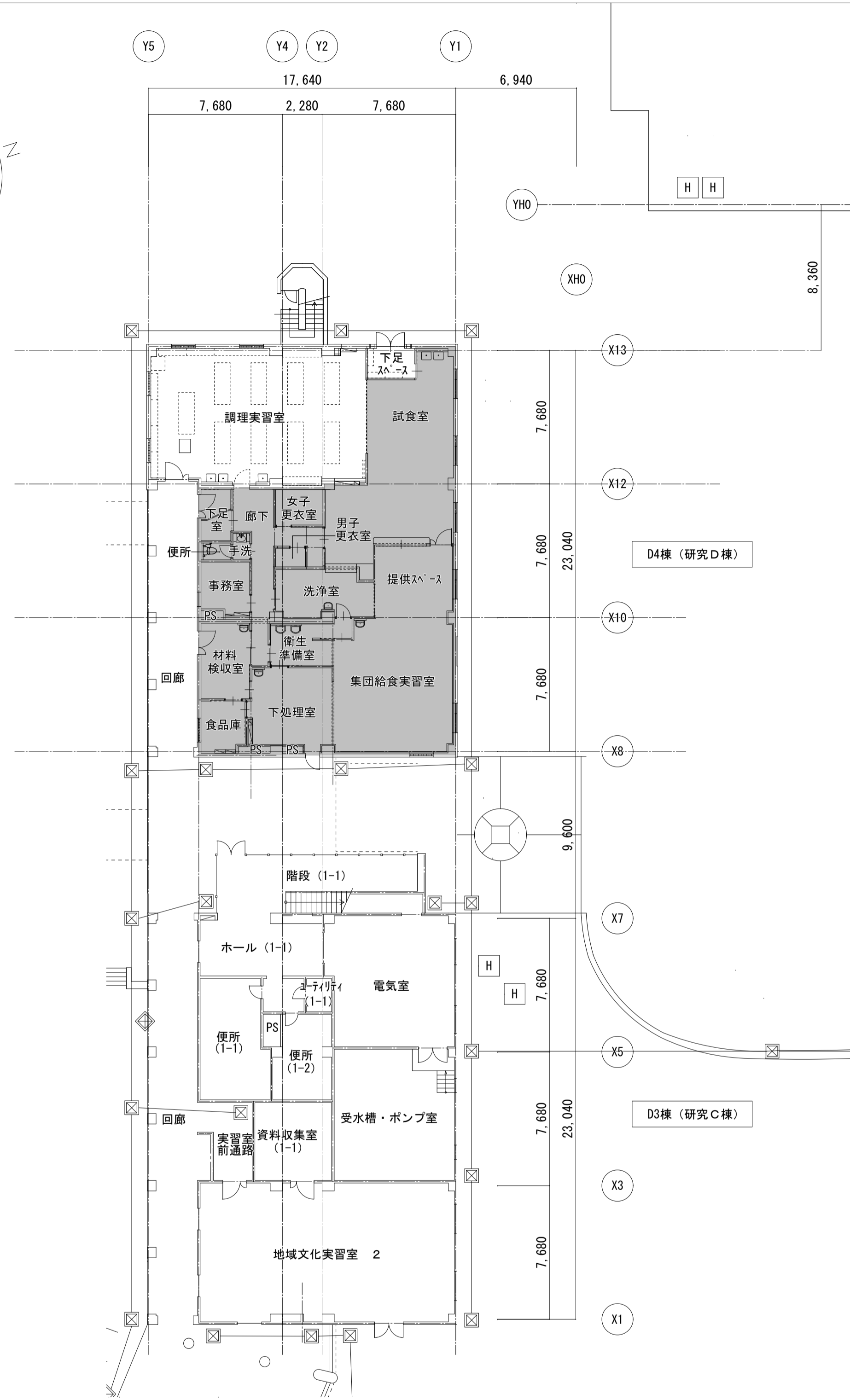
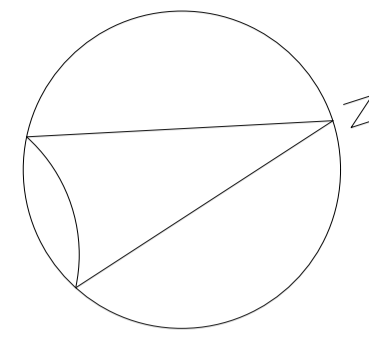
配置図	SHEET NO.
付近見取図	A-04
DATE	SCALE 1/1500, 1/10000 (A1) 1/3000, 1/20000 (A3)

仕上表一般事項				塗料の種類と符号（特殊な塗料を使用の場合は、その塗料名を記入の事）				外部仕上表（参考）				□ 特記事項			
本表は設計図に示す内装の仕上げ一括して表す。 本仕上げの仕様、工法、仕上厚等は仕様書、特記事項表、標準詳細図による。				符号	J I S規格	塗料の名称		塗料の種別		回廊 外壁	既設：コンクリ化粧打放 吹付材 改修：既設のまま		1. 壁装材・塗材・塗装下地のボード張で、入隅・出隅部はコーナー処理を施すこと。又、同下地のボードはテーパージェッジを使用し、継目処理を施すこと。尚、仕上ボードの定尺は2,730とする。		
不燃、準不燃材等の認定番号				A・P	K5492	アルミニウムペイント		油性塗料		回廊 巾木	既設：モルタル砂利洗い出し 改修：既設のまま		3. 内部建具の音槽以外で床仕上の変わる場合は、床見切 SUS FB-6×15(HL、アンカー付)を設けること。		
区別	認定番号	材料名	備考	SOP	K5516	合成樹脂調合ペイント		合成樹脂塗料		回廊 軒天井	既設：木 OSCL 本美張 改修：既設のまま		4. 天井点検口は、岩綿吸音板部分は目地タイプとし、その他は一般タイプとする。		
不燃	NM-0441	石膏ボード	厚9.5	LE	K5532	ラッカーエナメル		合成樹脂塗料		回廊 柱型	既設：コンクリ化粧打放 防水材、一部コンクリ化粧打放フタ仕上 防水材 改修：既設のまま		5. ビニル床シートに使用する接着剤はエポキシ系とする。また、厨房関係諸室については溶接工法とし、壁と床シート間はシール仕舞いをする。		
	NM-8619	石膏ボード	厚12.5	FP	K5572	フタル酸樹脂エナメル		合成樹脂塗料					6. シーリング材の仕様は全て公共建築工事標準仕様書によること。		
	NM-1864	化粧石膏ボード	厚9.5	VE	K5582	塩化ビニル樹脂エナメル		合成樹脂塗料					7. 不燃メラミン化粧材のコーナー部は壁と同材仕上とする。		
	NM-8599	直張り岩綿吸音板	厚12	AA-BE(焼付)	K5652	アミノアルキド樹脂エナメル(メラミン樹脂)		合成樹脂塗料					8. 防火認定及び耐火認定品は材料承諾届提出時に認定書を提出の上、監督職員の承諾を得ること。		
	NM-2183	メラミン不燃化粧板	厚3.0	A-BE(焼付)		アクリルエナメル		合成樹脂塗料					9. 図中「PB」は石膏ボードを示す。		
準不燃	NM-2773	ケイカル板	厚6以上	UE		ポリウレタン樹脂エナメル		合成樹脂塗料				10. RC壁に面する室内側は、硬質ウレタンフォーム(スプレー発泡)吹付 725 とする。			
				XE(焼付)		エポキシエステルエナメル		合成樹脂塗料				11. 天井裏は全面グラスウール t50(24K)敷き込みとする。			
基材同等	NM-8585	EP塗装、NAD塗装	不燃下地	DP	K5659	耐候性塗料塗り(シリコン樹脂 2級)		合成樹脂塗料				12. シックハウス対策 ・クロルピリホスを添加した建材は使用不可とする。			
				EP-G	K5660	つや有合成樹脂エマルジョンペイント		合成樹脂塗料				・ホルムアルデヒドを発生する建材・塗装等(接着剤含)は全てF★★★とする。			
				EP	K5663	合成樹脂エマルジョンペイント		合成樹脂塗料				13. 防火上主要な間仕切壁の仕様はLGS下地 PB t12.5+9.5 両面張り(告示1358号)とし、2階スラブ下まで施工のこと。			
				OSV	K5411	油ワニス		透明塗料				14. 軽量鉄骨間仕切壁は特記なき限り W100 とする。			
				CL	K5531	クリアラッカー		透明塗料				15. 天井見切は特記なき限り塩ビ製 底目地タイプ 既製品とする。			
				UC		ウレタンワニス		透明塗料				16. 巾木の床ビニルシート巻上げについてはSUS FB-6にて立上り部と壁面仕上の縁切りを行う事。			
				AL		アクリルラッカー		着色剤				17. 便所および手洗の間仕切壁はガラスパネル t50(24K)充填とする。			
				OS		オイルステン、アンコール溶性着色材		着色剤				18. 既設撤去については事前に現地調査をし、監督員との協議の上行うこと。			
				WX		ワックス		着色剤							

□ 内部仕上表 注1：改修前は現況及び撤去仕上げ、改修後は新設及び補修仕上げをそれぞれ示す。注2：改修工事完了後、全室仕上げクリンクを行う。（内部サックリクンク共）

階	工事	室名	床		巾木		壁		天井		見切縁 天井高さ	造り付家具類 其他		備考				
			下地	仕上げ	高さ	塗装	下地	仕上げ	下地	仕上げ		塗装	性能		造り付家具類	其他		
改修	既設撤去	給食経営 管理実習室	-720	軽量コンクリート厚250【一部撤去】	モルタル下地 厚30φ押えの上 塗膜防水【撤去】	—	塗膜防水立上り【撤去】	190	—	RC・CB	コンクリ化粧打放(一部モルタル)【DB下地部は下地、仕上共撤去】	VP	LGS下地	ケイカル板 厚6【下地、仕上共撤去】	—	不燃	厨房機器、フード、設備バック、排水溝【撤去処分】 2,400 手洗器(機械設備工事)【撤去、改修後後設】	
			FL±0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	既設撤去	前室・下足室	-720	コンクリート押さえ	ビニル床シート【撤去】	—	ビニル巾木【撤去】	100	—	RC・CB	コンクリ化粧打放(一部モルタルまたは断熱モルタル)【DB下地部は下地、仕上共撤去】	VP	LGS下地	ケイカル板 厚6【下地、仕上共撤去】	—	不燃	洗濯機パン、フード(インナパン)【撤去処分】 3,050 掃除用ロッカ、下足箱【撤去、改修後後設】	
			FL±0	コンクリート押さえ	置きき音響リマット【撤去】	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	既設撤去	材料検収室	-720	コンクリート押さえ	ビニル床シート【撤去】	—	ビニル巾木【撤去】	100	—	RC・CB	コンクリ化粧打放(一部モルタルまたは断熱モルタル)【DB下地部は下地、仕上共撤去】	VP	LGS下地	ケイカル板 厚6【下地、仕上共撤去】	—	不燃	塩ビ製 2,400	
			FL±0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	既設撤去	下足室	-720	モルタルリソグ材	屋内用玄関マット敷	—	ビニル巾木	100	—	既設RC	既設壁 下地調整	EP	不燃	LGS下地	化粧石膏ボード 厚9.5張	—	不燃	塩ビ製 2,400
			FL±0	モルタルリソグ材	長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	新設LGS	石膏ボード 厚12.5+9.5張	EP	不燃	LGS下地	化粧石膏ボード 厚9.5張	—	不燃	掃除用ロッカ(既設再利用)、室名札、ビニルサイン、室名サイン
	既設撤去	廊下	-720	モルタルリソグ材	長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	既設RC	既設壁 下地調整	EP	不燃	LGS下地	化粧石膏ボード 厚9.5張	—	不燃	2,400
			FL±0	モルタルリソグ材	長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	新設LGS	石膏ボード 厚12.5+9.5張	EP	不燃	LGS下地	化粧石膏ボード 厚9.5張	—	不燃	2,400
	既設撤去	事務室	-720	モルタルリソグ材の上 OA707敷 H50	タイルベットの厚7敷	—	ビニル巾木	100	—	既設RC	既設壁 下地調整	EP	不燃	LGS下地	化粧石膏ボード 厚9.5張	—	不燃	2,400
			FL±0	モルタルリソグ材の上 OA707敷 H50	タイルベットの厚7敷	—	ビニル巾木	100	—	新設LGS	石膏ボード 厚12.5+9.5張	EP	不燃	LGS下地	化粧石膏ボード 厚9.5張	—	不燃	2,400
既設撤去	女子更衣室	-720	モルタルリソグ材	長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	既設RC	既設壁 下地調整	EP	不燃	LGS下地	化粧石膏ボード 厚9.5張	—	不燃	2,400	
		FL±0	モルタルリソグ材	長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	新設LGS	石膏ボード 厚12.5+9.5張	EP	不燃	LGS下地	化粧石膏ボード 厚9.5張	—	不燃	2,400	
既設撤去	男子更衣室	-720	モルタルリソグ材	長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	既設RC	既設壁 下地調整	EP	不燃	LGS下地	化粧石膏ボード 厚9.5張	—	不燃	2,400	
		FL±0	モルタルリソグ材	長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	新設LGS	石膏ボード 厚12.5+9.5張	EP	不燃	LGS下地	化粧石膏ボード 厚9.5張	—	不燃	2,400	
既設撤去	手洗・便所	-720	モルタルリソグ材	長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	既設RC	既設壁 下地調整	EP	不燃	LGS下地	化粧石膏ボード 厚9.5張	—	不燃	2,400	
		FL±0	モルタルリソグ材	長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	新設LGS	石膏ボード 厚12.5+9.5張	EP	不燃	LGS下地	化粧石膏ボード 厚9.5張	—	不燃	2,400	
既設撤去	提供スペース	-720	軽量コンクリート金コシ押え t300 (70×70×φ6×150×150)	防滑長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	既設RC	既設壁下地調整の上 耐水石膏ボード 厚12.5+9.5張(GL工法)+ フミン不燃化粧板 厚3張	—	不燃	LGS下地	化粧石膏ボード 厚9.5張	—	不燃	2,400	
		FL±0	軽量コンクリート金コシ押え t300 (70×70×φ6×150×150)	防滑長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	新設LGS	耐水石膏ボード 厚12.5+9.5張の上 フミン不燃化粧板 厚3張	—	不燃	LGS下地	ケイカル板 厚6目透シ張	NAD	不燃	塩ビ製 3,050	
既設撤去	洗浄室	-720	軽量コンクリート金コシ押え t300 (70×70×φ6×150×150)	防滑長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	特殊防滑長尺ビニル床シート 厚2.5巻上げ	200	—	既設RC	既設壁下地調整の上 耐水石膏ボード 厚12.5+9.5張(GL工法)+ フミン不燃化粧板 厚3張	—	不燃	LGS下地	ケイカル板 厚6目透シ張	NAD	不燃	塩ビ製 3,050	
		FL±0	軽量コンクリート金コシ押え t300 (70×70×φ6×150×150)	防滑長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	特殊防滑長尺ビニル床シート 厚2.5巻上げ	200	—	新設LGS	耐水石膏ボード 厚12.5+9.5張の上 フミン不燃化粧板 厚3張	—	不燃	LGS下地	ケイカル板 厚6目透シ張	NAD	不燃	3,050	
改修	既設撤去	臨床栄養実習室	-720	コンクリート押さえ	ビニル床シート【撤去】	—	ビニル床シート巻上【撤去】	100	—	RC・CB	コンクリ化粧打放(一部モルタルまたは断熱モルタル)【DB下地部は下地、仕上共撤去】	VP	LGS下地	石膏ボード 厚9張の上 岩綿吸音板 厚12【下地、仕上共撤去】	—	不燃	ライオン網、ラジプロック 厚40【撤去処分】 3,050 手洗器*2台【撤去、改修後後設】(設備工事)	
			FL±0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	既設撤去	材料検収室	-720	モルタルリソグ材	防滑長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	既設RC	既設壁 下地調整	EP	不燃	LGS下地	ケイカル板 厚6目透シ張	NAD	不燃	塩ビ製 2,400
			FL±0	モルタルリソグ材	防滑長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	新設LGS	耐水石膏ボード 厚12.5+9.5張	EP	不燃	LGS下地	ケイカル板 厚6目透シ張	NAD	不燃	2,400
	既設撤去	食品庫	-720	モルタルリソグ材	防滑長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	既設RC	既設壁 下地調整	EP	不燃	LGS下地	ケイカル板 厚6目透シ張	NAD	不燃	塩ビ製 2,400
			FL±0	モルタルリソグ材	防滑長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	新設LGS	耐水石膏ボード 厚12.5+9.5張	EP	不燃	LGS下地	ケイカル板 厚6目透シ張	NAD	不燃	2,400
	既設撤去	衛生準備室	-720	モルタルリソグ材	防滑長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	既設RC	既設壁下地調整の上 耐水石膏ボード 厚12.5+9.5張(GL工法)+ フミン不燃化粧板 厚3張	—	不燃	LGS下地	ケイカル板 厚6目透シ張	NAD	不燃	塩ビ製 3,050
			FL±0	モルタルリソグ材	防滑長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	新設LGS	耐水石膏ボード 厚12.5+9.5張の上 フミン不燃化粧板 厚3張	—	不燃	LGS下地	ケイカル板 厚6目透シ張	NAD	不燃	3,050
	既設撤去	下処理室	-720	モルタルリソグ材	防滑長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	既設RC	既設壁下地調整の上 耐水石膏ボード 厚12.5+9.5張(GL工法)+ フミン不燃化粧板 厚3張	—	不燃	LGS下地	ケイカル板 厚6目透シ張	NAD	不燃	塩ビ製 3,050
			FL±0	モルタルリソグ材	防滑長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	新設LGS	耐水石膏ボード 厚12.5+9.5張の上 フミン不燃化粧板 厚3張	—	不燃	LGS下地	ケイカル板 厚6目透シ張	NAD	不燃	3,050
	既設撤去	集団給食実習室	-720	モルタルリソグ材	防滑長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	既設RC	既設壁下地調整の上 耐水石膏ボード 厚12.5+9.5張(GL工法)+ フミン不燃化粧板 厚3張	—	不燃	LGS下地	ケイカル板 厚6目透シ張	NAD	不燃	塩ビ製 3,050
			FL±0	モルタルリソグ材	防滑長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	新設LGS	耐水石膏ボード 厚12.5+9.5張の上 フミン不燃化粧板 厚3張	—	不燃	LGS下地	ケイカル板 厚6目透シ張	NAD	不燃	3,050
既設一部撤去	試食堂	-720	コンクリート押さえ	ビニル床シート【撤去】	—	ビニル床シート巻上【撤去】	100	—	RC・CB	コンクリ化粧打放(一部モルタルまたは断熱モルタル)【DB下地の一部は下地、仕上共撤去】	VP	LGS下地	石膏ボード 厚9張の上岩綿吸音板 厚12張【一部下地、仕上共撤去】	—	不燃	塩ビ製 3,050		
		FL±0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
既設撤去	試食堂	-720	モルタルリソグ材	長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	RC・CB	既設壁 下地調整	EP	不燃	LGS下地	石膏ボード 厚9張の上岩綿吸音板 厚12張	—	不燃	塩ビ製 3,050	
		FL±0	モルタルリソグ材	長尺ビニル床シート 厚2.5張	—	ビニル巾木	100	—	LGS	耐水石膏ボード 厚12.5+9.5張	EP	不燃	LGS下地	石膏ボード 厚9張の上岩綿吸音板 厚12張 (改修部以外は既設のまま)	—	不燃	3,050	
既設のまま	調理実習室	-720	コンクリート押さえ	ビニル床シート	—	ビニル床シート巻上	100	—	RC・CB	コンクリ化粧打放(一部モルタルまたは断熱モルタル)	VP	不燃	LGS下地	ケイカル板 厚6	VP	不燃	塩ビ製 3,050	
		FL±0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
既設のまま	下足スペース	-720	コンクリート押さえ	ビニル床シート	—	ビニル床シート巻上	100	—	RC	コンクリ化粧打放(一部モルタルまたは断熱モルタル)	VP	不燃	LGS下地	石膏ボード 厚9張の上岩綿吸音板 厚12張	—	不燃	塩ビ製 3,050	
		FL±0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

訂正事項											株式会社 水原建築設計事務所 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 一級建築士登録 第21928号			滋賀県立大学人間文化学部管理栄養士養成施設改修工事			仕上表		SHEET No. A-05			
											DRAWN BY			CHECKED BY		SUBMITTED BY		DATE		SCALE		
																				— (A1) — (A3)		



今回工事範囲を示す

訂正事項

株式会社 水原建築設計事務所
 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
 一級建築士登録 第219285号 北村 通
 彦根市長曾根南町443番地 TEL 0749-22-1679

滋賀県立大学人間文化学部管理栄養士養成施設改修工事

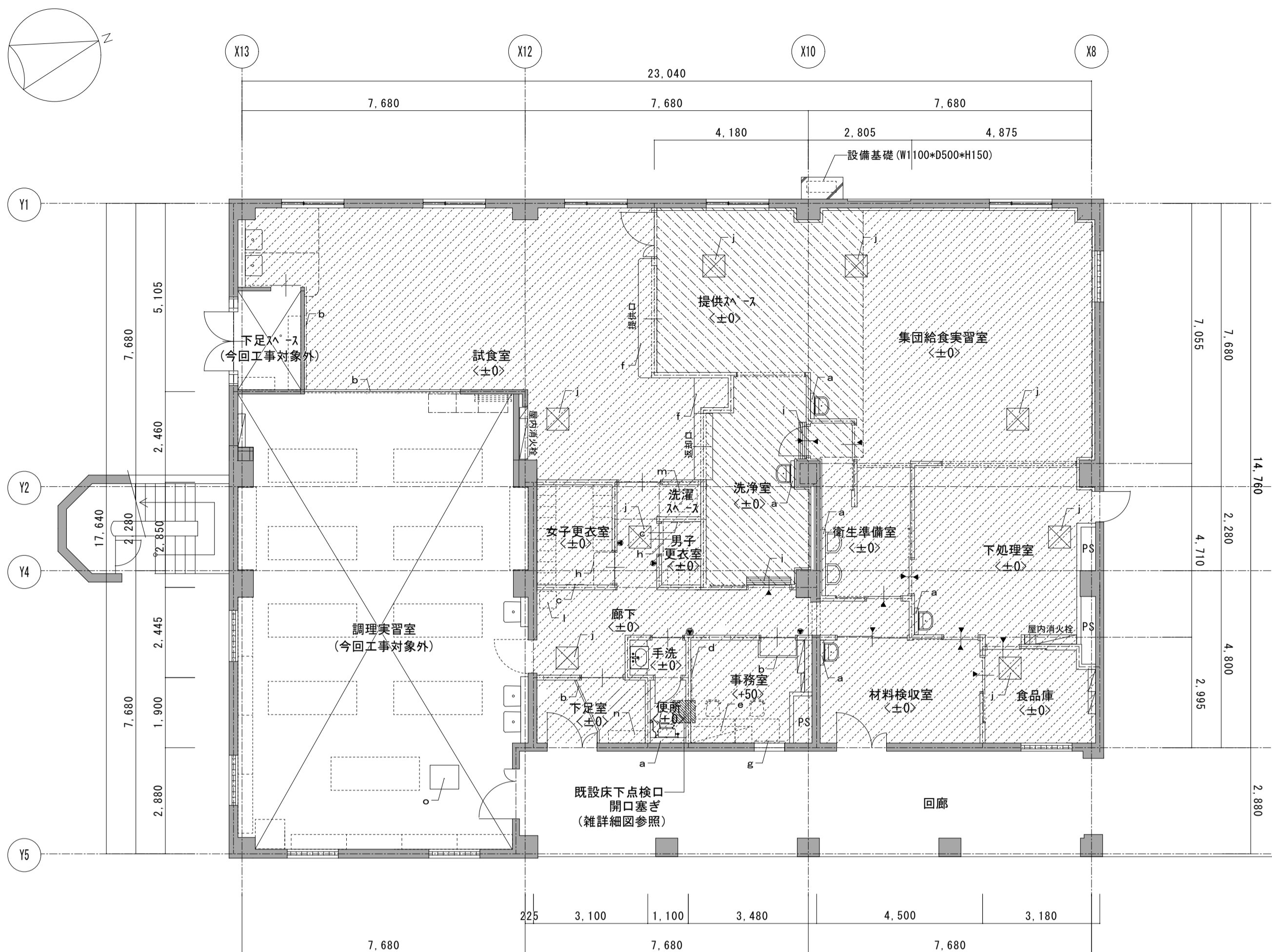
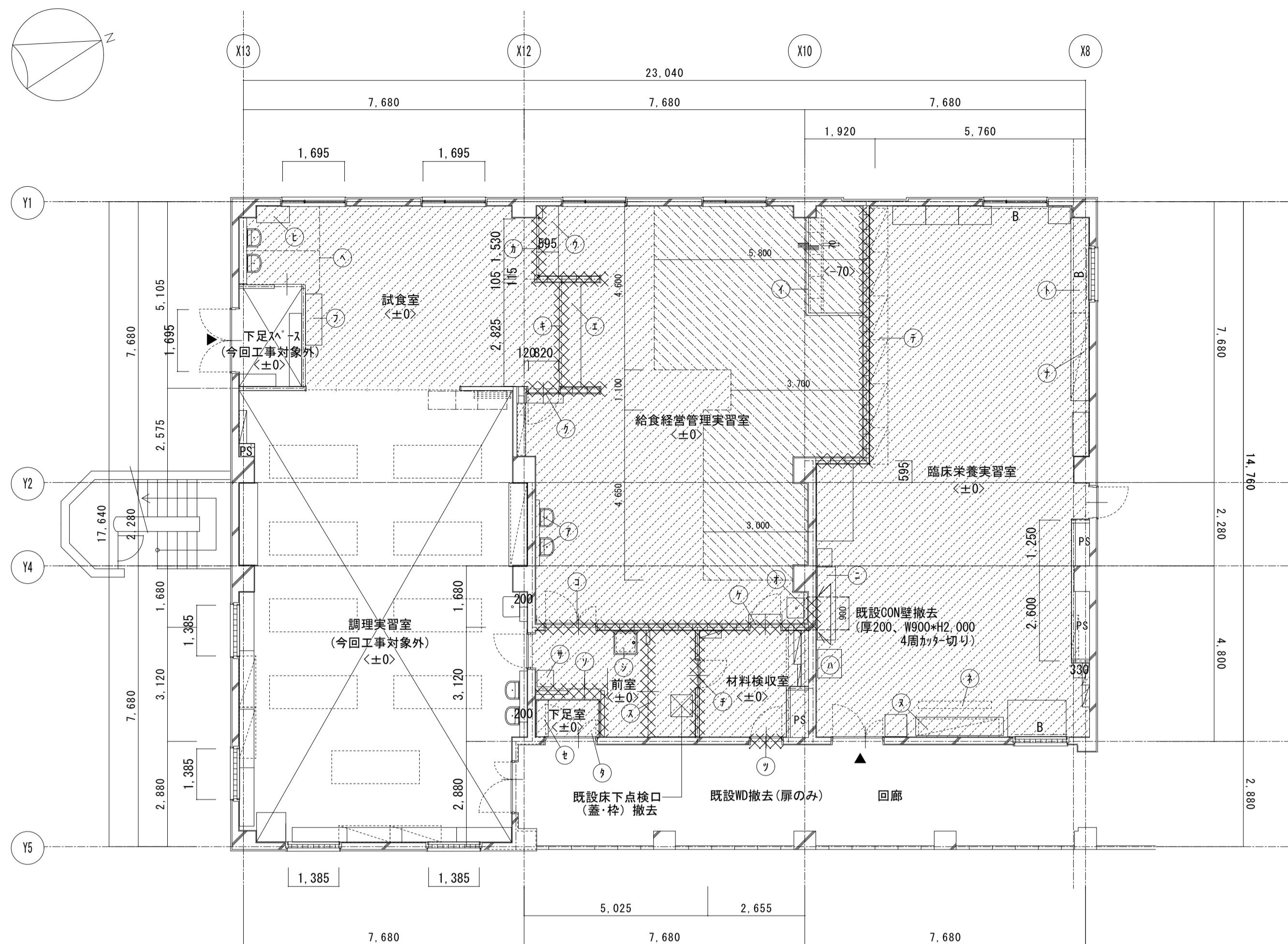
DRAWN BY CHECKED BY SUBMITTED BY

全体平面図(改修後)

DATE SCALE 1/200 (A1)
 1/400 (A3)

SHEET No.

A-06



○(既設撤去) 平面図凡例

- 鉄筋コンクリート柱・壁を示す。
- コンクリート'ロウ'壁を示す。
- 軽量鉄骨間仕切壁を示す。
- 床材の地下・仕上撤去範囲を示す。(嵩上げコンクリート共)
- 床材の仕上撤去範囲を示す。
- 壁(下地・仕上共)・建具撤去範囲を示す。
- 窓(下地)撤去範囲を示す。

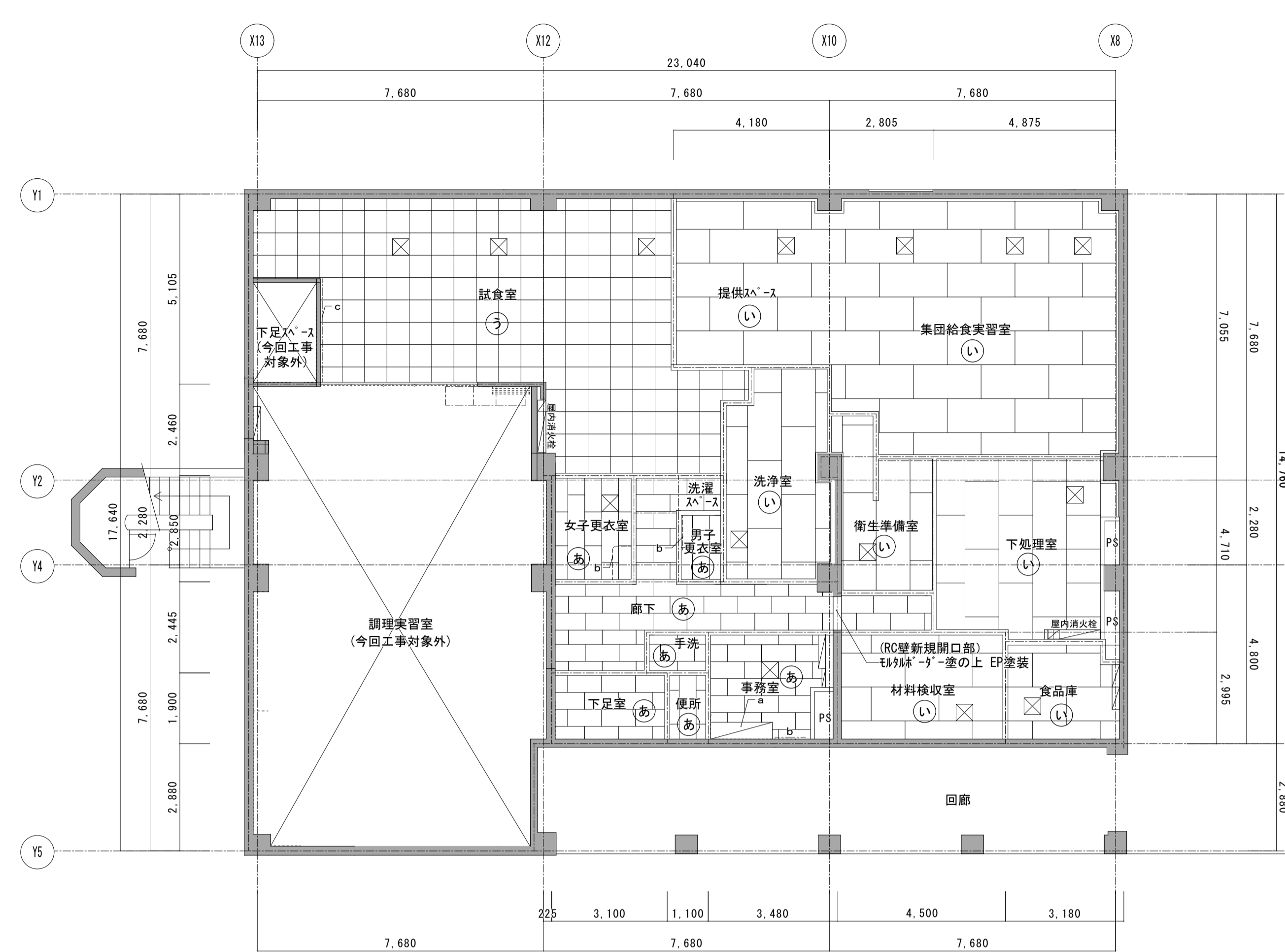
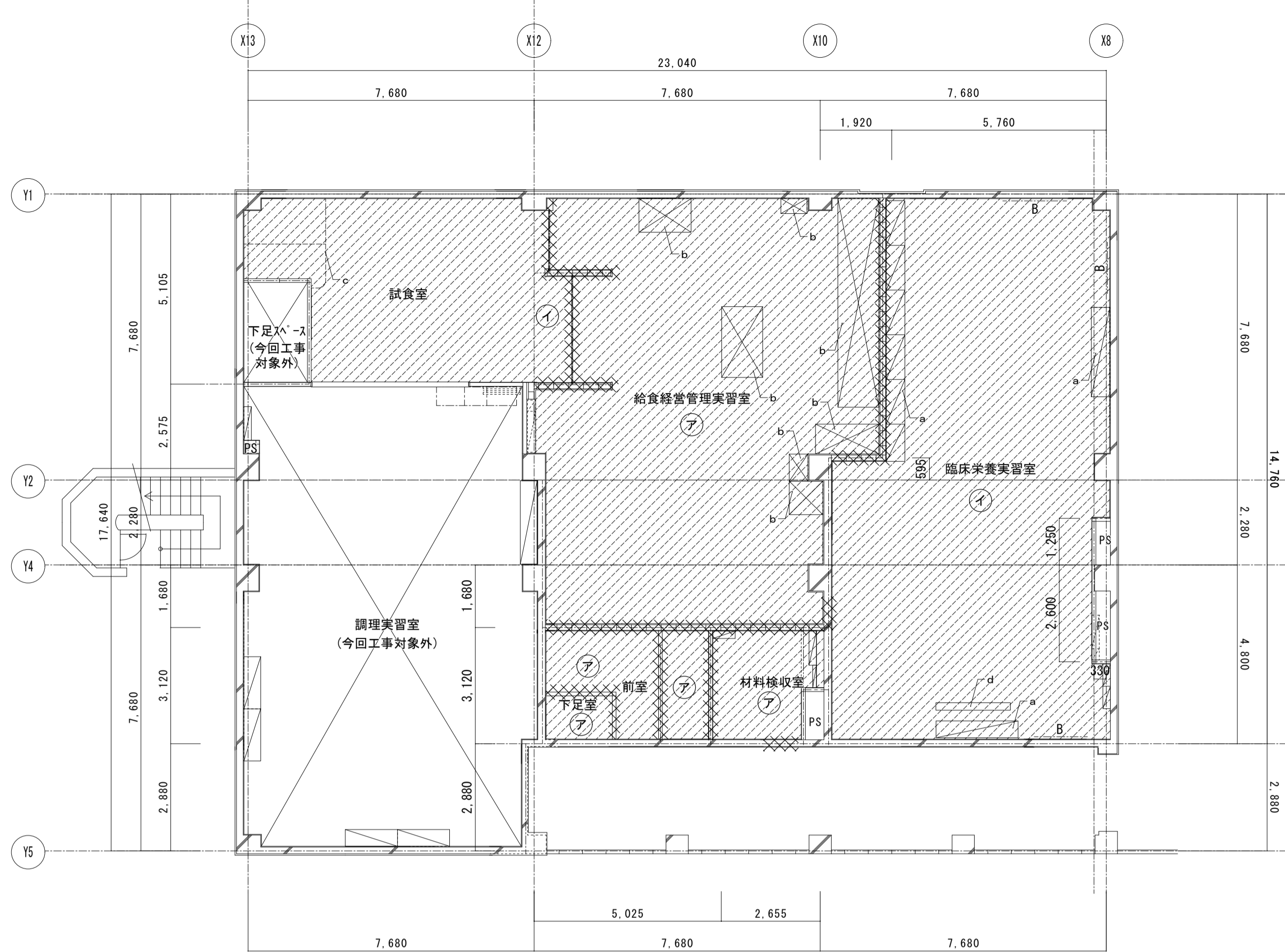
- 【給食経管管理実習室】**
- ⑦ 手洗器(2箇所) 撤去・移設再利用 (手洗ハ'カW1800、天板は共に撤去)
- ① ステンレス製上框 (PL-3.2 30*70*4.250 1箇所) 撤去処分
- ② SUS製カッター(W1905*0595 t40 SUS PL-1.5張 1箇所) 撤去処分
- ③ SUS製カッター(W2845*0595 t40 SUS PL-1.5張 1箇所) 撤去処分
- ④ SK(1箇所 手洗ハ'カW800・天板共) 撤去処分
- ⑤ 管理用鋼製シャワー(W1530*H2090 1箇所) 撤去処分
- ⑥ 管理用鋼製シャワー(W2825*H2090 1箇所) 撤去処分
- ⑦ 木製片開き戸(W820*H2000 1箇所) 撤去処分
- ⑧ 鋼製片開き戸(W810*H2000 1箇所) 撤去処分
- ⑨ 木製親子開き戸(W1350*H2000 1箇所) 撤去処分
- 【前室】**
- ⑩ 掃除用具入れ(1箇所) 撤去・移設再利用 改修後 廊下に移設
- ⑪ 洗濯機(1箇所) 撤去・移設再利用 改修後 洗濯ハ'カに移設
- ⑫ 70cmイワカチン(W2520*H2000 1箇所) 撤去処分
- 【下足室】**
- ⑬ 下足箱(W1000*D315*H1800 1箇所) 撤去・移設再利用 改修後 下足室に移設
- ⑭ 木製ハ'カ-戸(W900*H2000 1箇所) 撤去処分
- ⑮ 置き音拭きマット(W1700*D1000 1箇所) 撤去処分
- 【材料研習室】**
- ⑯ 木製片開き戸(W730*H2000 1箇所) 撤去処分
- ⑰ 木製片開き戸(W825*H2100 1箇所 扉のみ) 撤去処分

- 【臨床栄養実習室】**
- ⑱ 吊戸棚(W7000*D500*H600 1箇所) 撤去処分
- ⑲ 壁面作業台(W5000*D500*H900 1箇所) 撤去処分
- ⑳ 吊戸棚(W1800*D500*H600 1箇所) 撤去処分
- ㉑ 壁面作業台(2000*500*900 1箇所) 撤去処分
- ㉒ 吊戸棚(W2200*D450*H600 1箇所) 撤去処分
- ㉓ スクリーン(1箇所) 撤去後、2階の指定場所に移設
- ㉔ 恒温機(W780*D650*H1765 1箇所) 撤去・移設再利用 改修後、調理実習室へ移設
- 【試食室】**
- ㉕ 鍵付更衣ロッカー(W900*D450*H1900 1箇所) 撤去後、校内指定場所へ移設
- ㉖ 更衣ロッカー2段(W1800*D400*H1200 2箇所) 撤去後、校内指定場所に移設
- ㉗ 吊下げカチン(W2800*W2200*H2000 1箇所) 撤去、改修後再取付け

○(改修) 平面図凡例

- 既設鉄筋コンクリート柱・壁を示す。
- 既設コンクリート'ロウ'壁を示す。
- 既設軽量鉄骨間仕切壁を示す。
- 新設軽量鉄骨間仕切壁を示す。
- 床材の地下・仕上改修範囲を示す。(嵩上げコンクリート共)
- 床材の仕上改修範囲を示す。

- ▲ ビックリ位置を示す
- ▲ 室名札位置を示す
- ▲ 室名付位置を示す
- a 甲板
- b 床見切
- c 姿見鏡: W500*H1500 SUS枠
- d 掲示板: W1200*H900
- e 吊戸棚
- f カチン
- g プラント
- h 吊下げカチン(W2800*W2200*H2000)
- i 排水口・排水溝蓋
- j 床下点検口(アルミ枠 600*600)
- k ビックリレベル
- l 掃除用具入れ(既設撤去図 ⑩ 移設)
- m 洗濯機(既設撤去図 ⑪ 移設)
- n 下足箱(既設撤去図 ⑬ 移設)
- o 恒温機(既設撤去図 ㉔ 移設)



■ 既設撤去天井伏図 凡例

- 鉄筋コンクリート柱・壁を示す。
- コンクリートブロック壁を示す。
- 軽量鉄骨間仕切壁を示す。
- 天井材の地下・仕上撤去範囲を示す。(天井廻り縁共)
- フラウド撤去範囲を示す。
- フード位置を示す。
- 壁(下地・仕上共)建具撤去範囲を示す。

- ア LGS下地 ケーブル板 厚6 VP
- イ LGS下地 石膏ボード 厚9張の上 岩綿吸音板 厚12

- a 吊戸棚・家具 撤去 (詳細は平面図参照)
- b フード 撤去 (機械設備工事)
- c 吊下げカーテンレール 撤去 (改修後、同じ位置に再取付け)
- d スクリーン 撤去 (校内指定場所に移設)

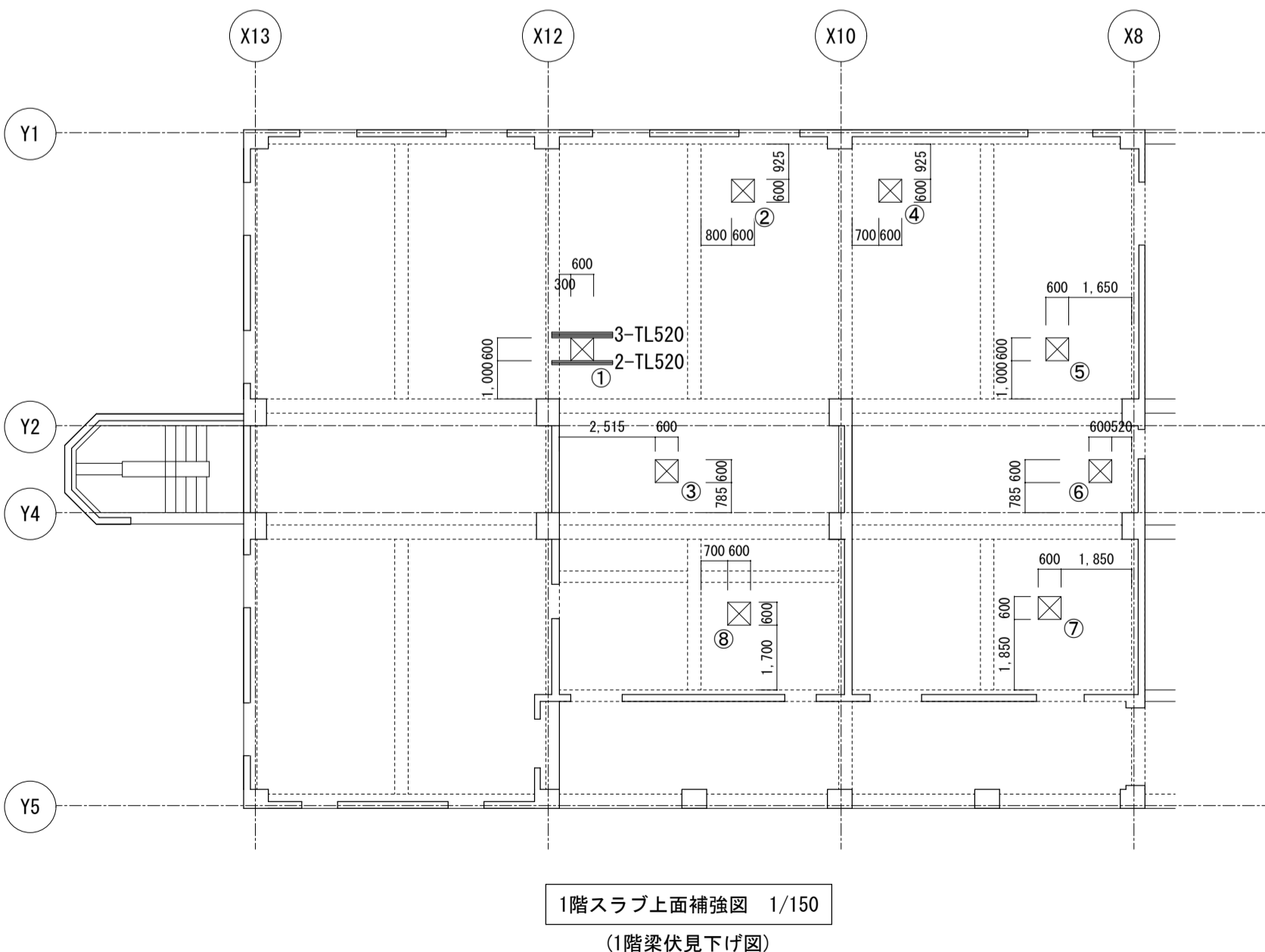
■ 改修天井伏図 凡例

- 既設鉄筋コンクリート柱・壁を示す。
- 既設コンクリートブロック壁を示す。
- 既設軽量鉄骨間仕切壁を示す。
- 新設軽量鉄骨間仕切壁を示す。
- フラウド新設範囲を示す。

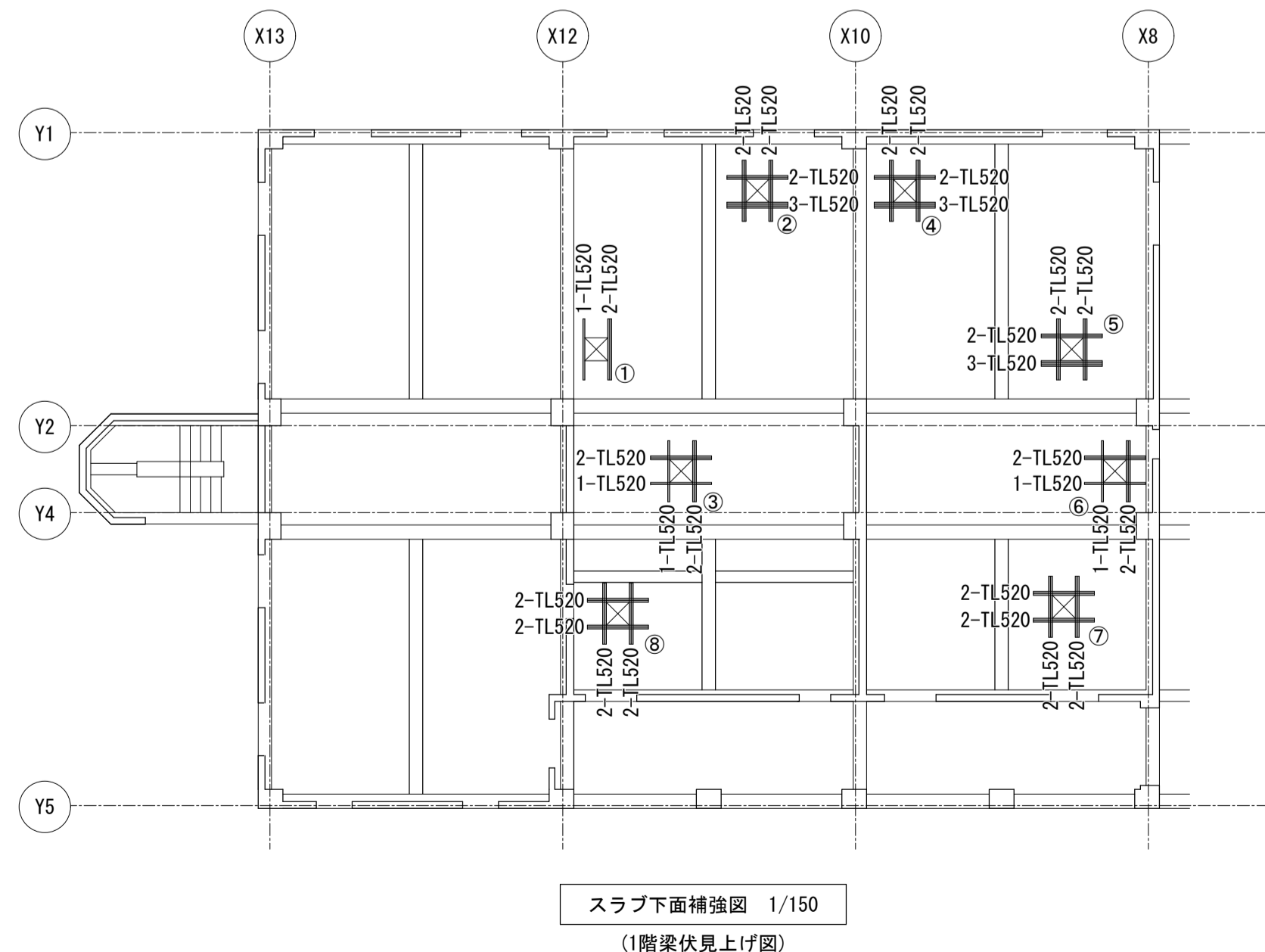
- あ LGS下地 化粧石膏ボード 厚9.5張
- い LGS下地 ケーブル板 厚6 目透かし張 NAD塗装
- う LGS下地 石膏ボード 厚9.5張の上 岩綿吸音板 厚12張

- a 吊戸棚 新設
 - b 吊下げカーテンレール 新設
 - c ビックフェール 新設
- 【特記事項】
天井点検口(图中 ⊗ 表記)は450×450 7&3 計14か所新設とする。

■ スラブ開口補強図 1/150



1階スラブ上面補強図 1/150
(1階梁伏見下げ図)



スラブ下面補強図 1/150
(1階梁伏見上げ図)

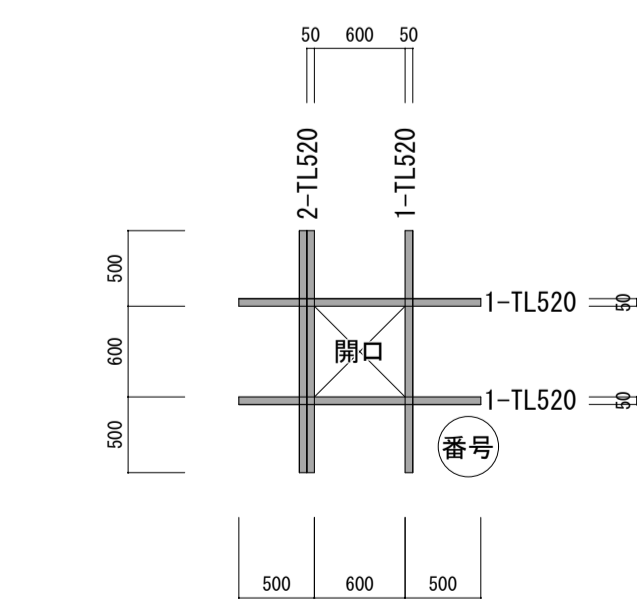
【スラブ開口補強 仕様】

- ・既設スラブ(厚150)にカー切りにて600角の開口を設け、トカネット工法(東レ建材株式会社)による開口補強を行う。(全8か所)
- ・施工においては事前に現地調査を行い、メーカーおよび監督員との協議を十分行う事。
- ・カー切りした小口については鉄筋切断面に錆止塗装の上、トカネット工法 厚25を行う事。

【凡例】

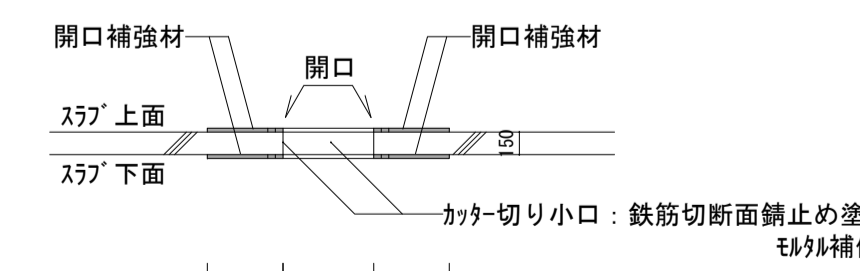
- TL520 開口補強材(板状炭素繊維強化プラスチック) 位置を示す(○は補強材の本数を示す)
- ⊗ スラブ開口位置を示す(床下点検口 600×600)

【開口補強表記 凡例】

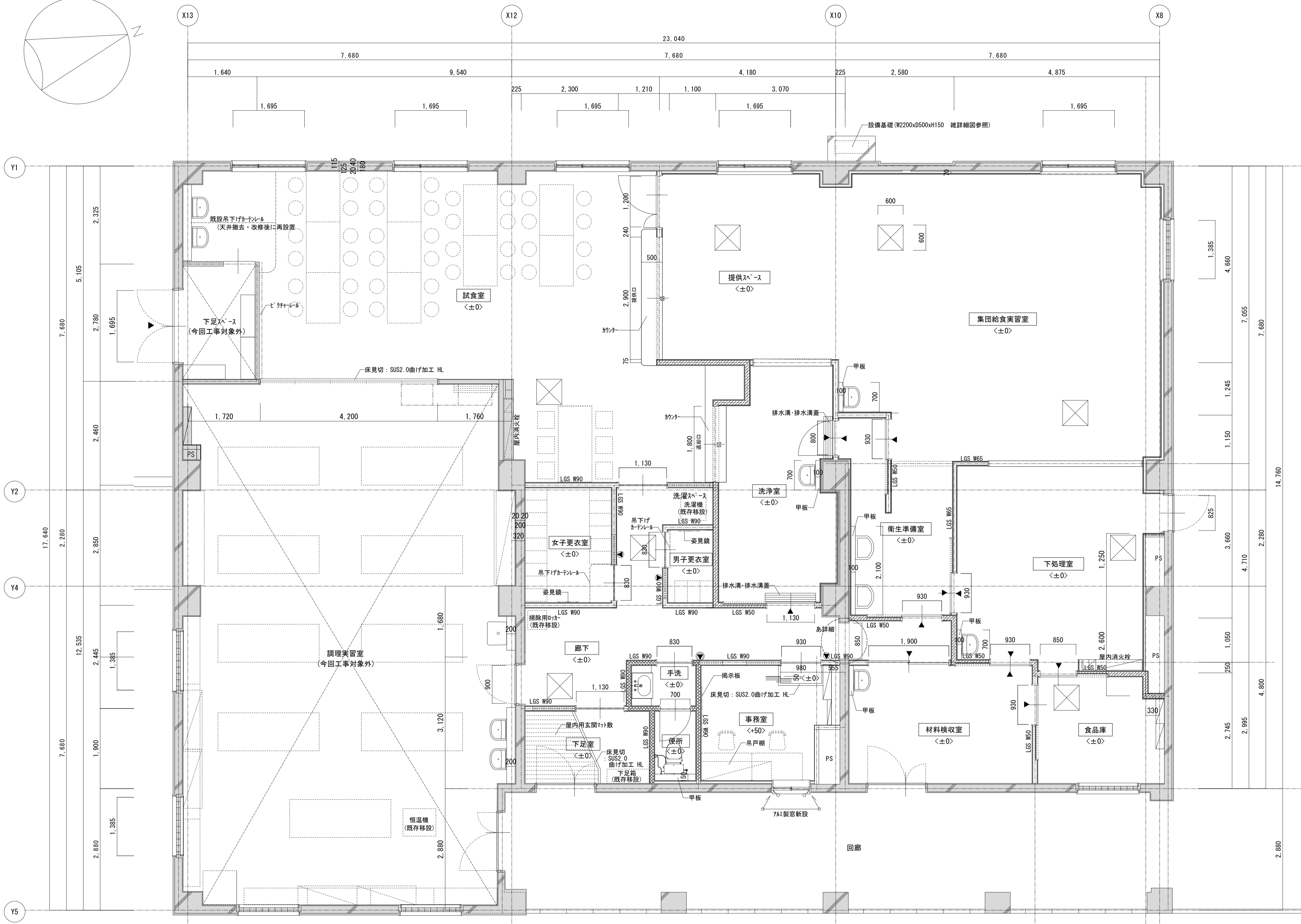
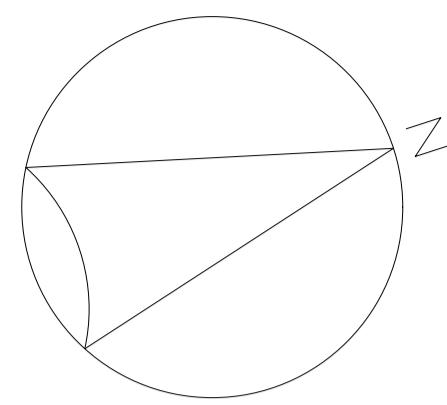


補強平面図

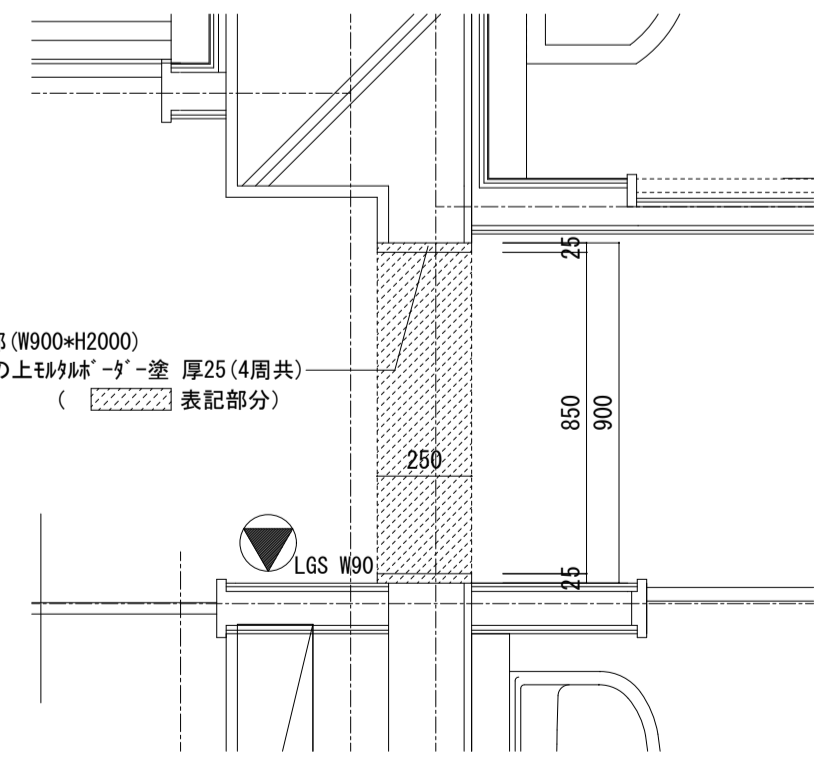
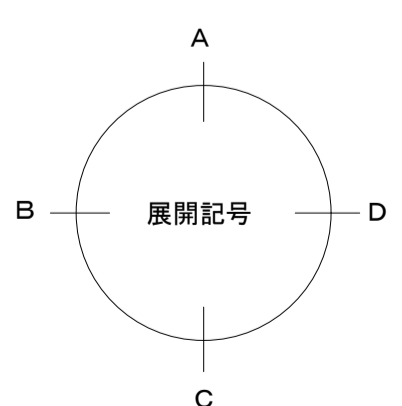
- 【参考】 問い合わせ先: 東レ建材株式会社 環境資材部 複合材料課 TEL 03-3667-5177
- ・既設スラブコンクリート 設計基準強度: FC21
 - ・既設鉄筋 (D10・D13) : SD295A
 - ・炭素繊維強化プラスチック : トカネットTL520



補強断面図



- 既設RC柱・RC壁を示す
- 既設LGS壁を示す
- 既設建具を示す
- 新設LGS壁を示す (〇〇(数字)はLGS型を示す。特記なき場合、LGS W100型とする)
- 新設LGS壁 (2階スラブ下までLGS下地PB12.5+9.5両面張)を示す
- 新設LGS壁 (2階スラブ下までLGS下地 PB12.5+9.5両面張 GW厚50充填)を示す
- ピカサイン位置を示す
- 室名札位置を示す
- 室名サイン位置を示す
- 床下点検口を示す (7ö製600角、SUS製スラッグ 3段共)

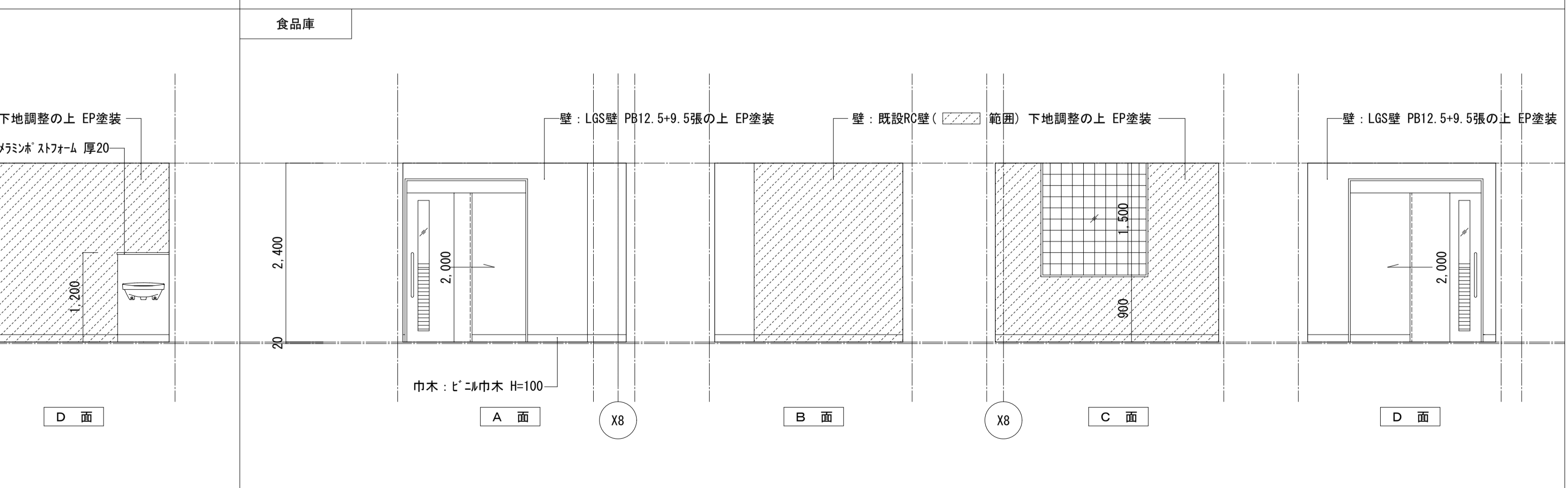
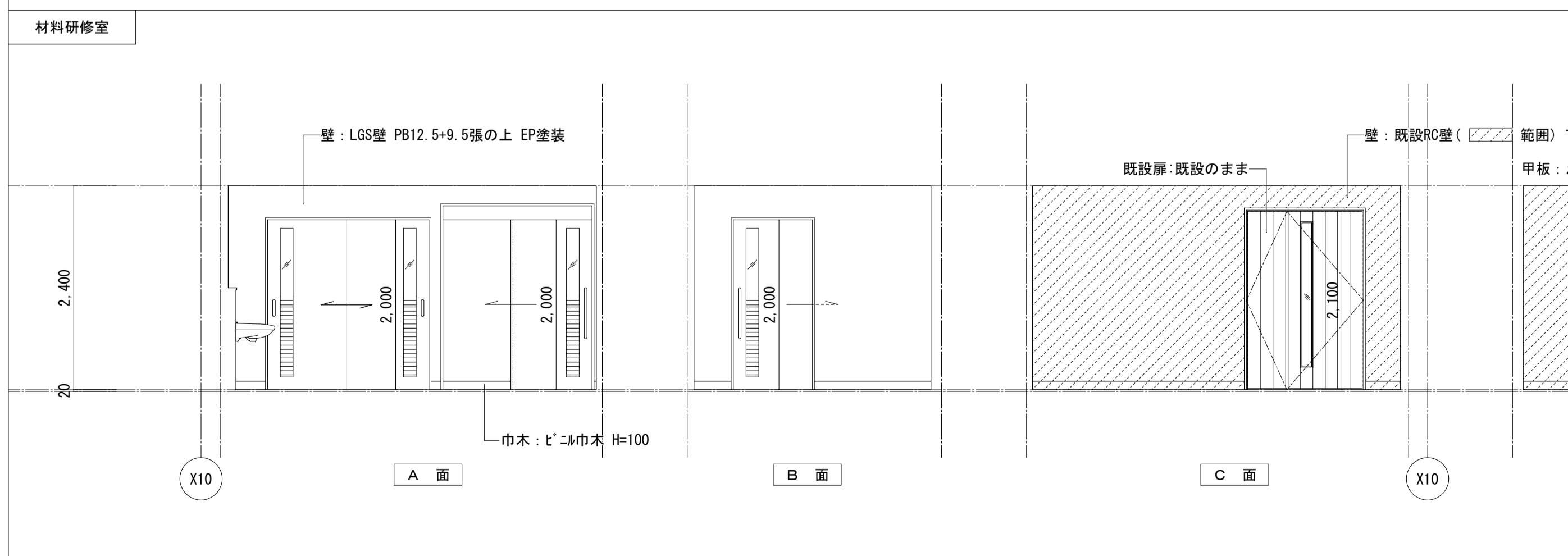
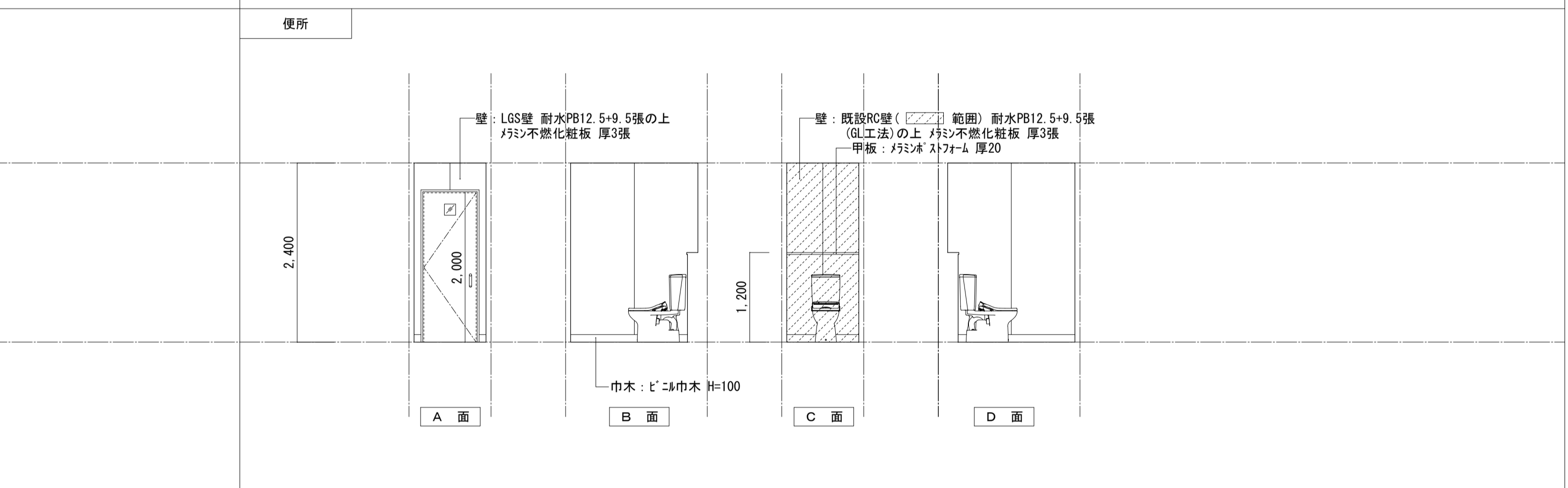
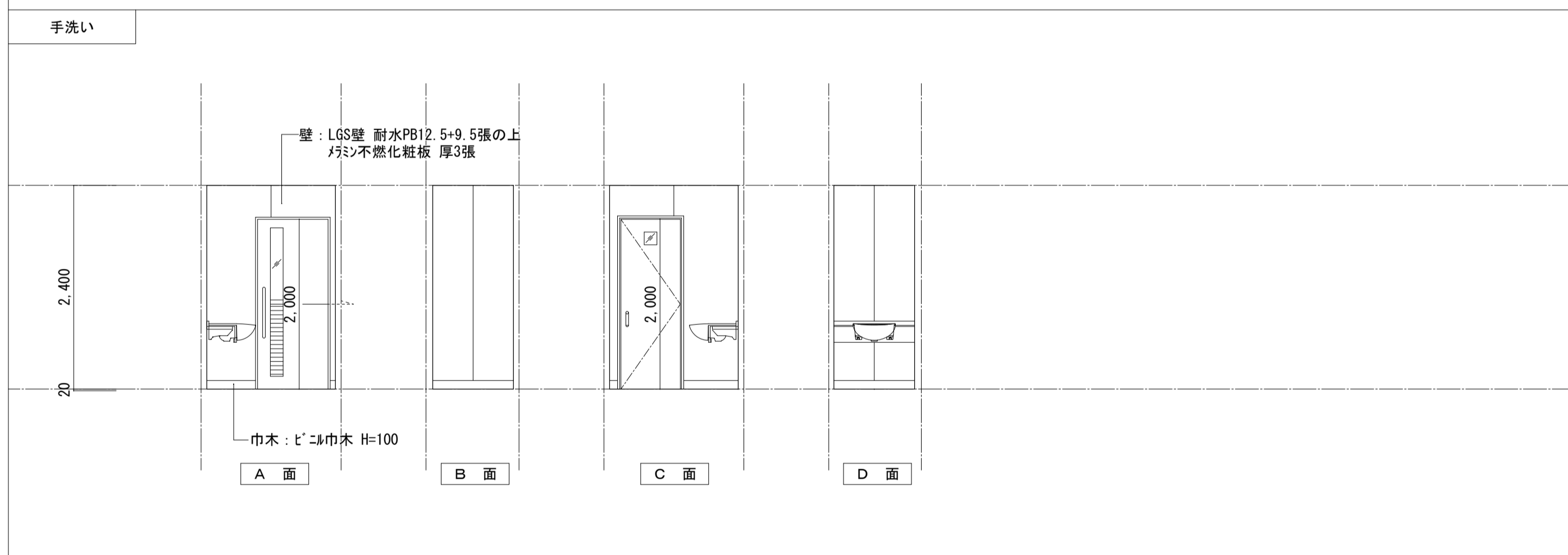
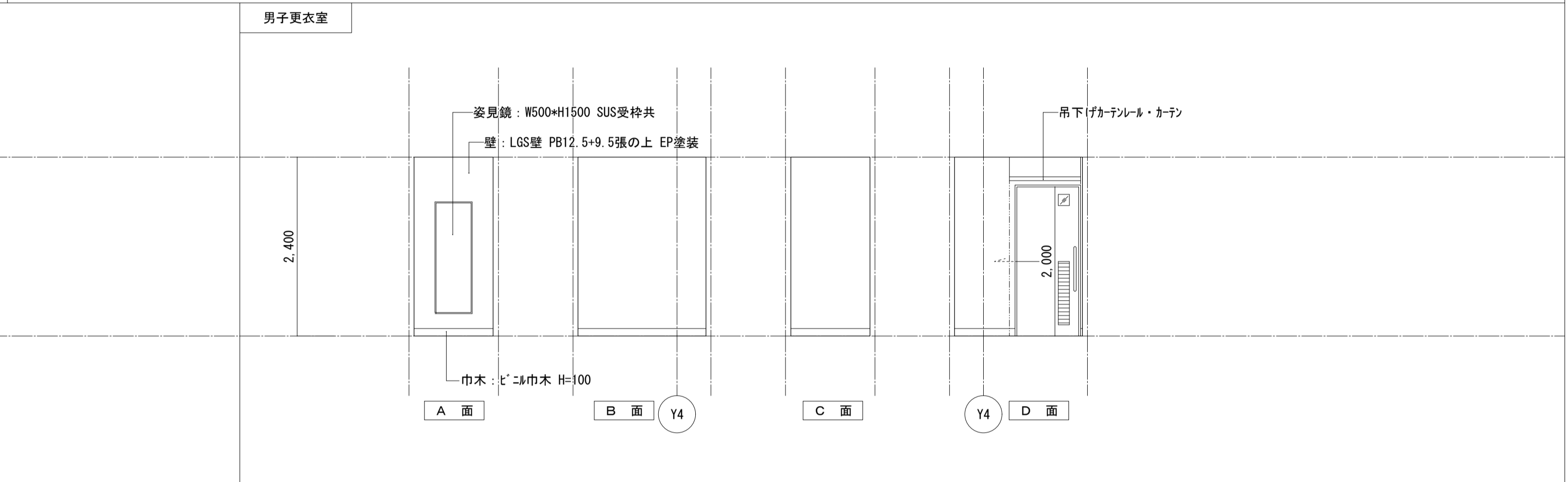
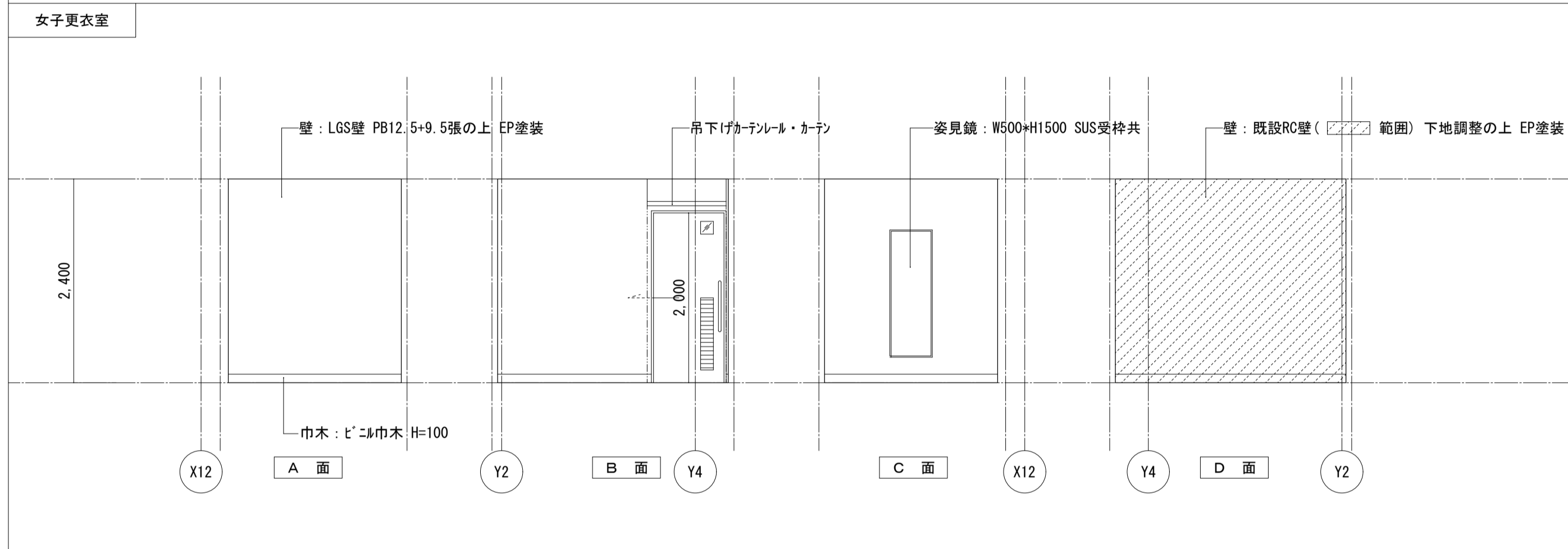
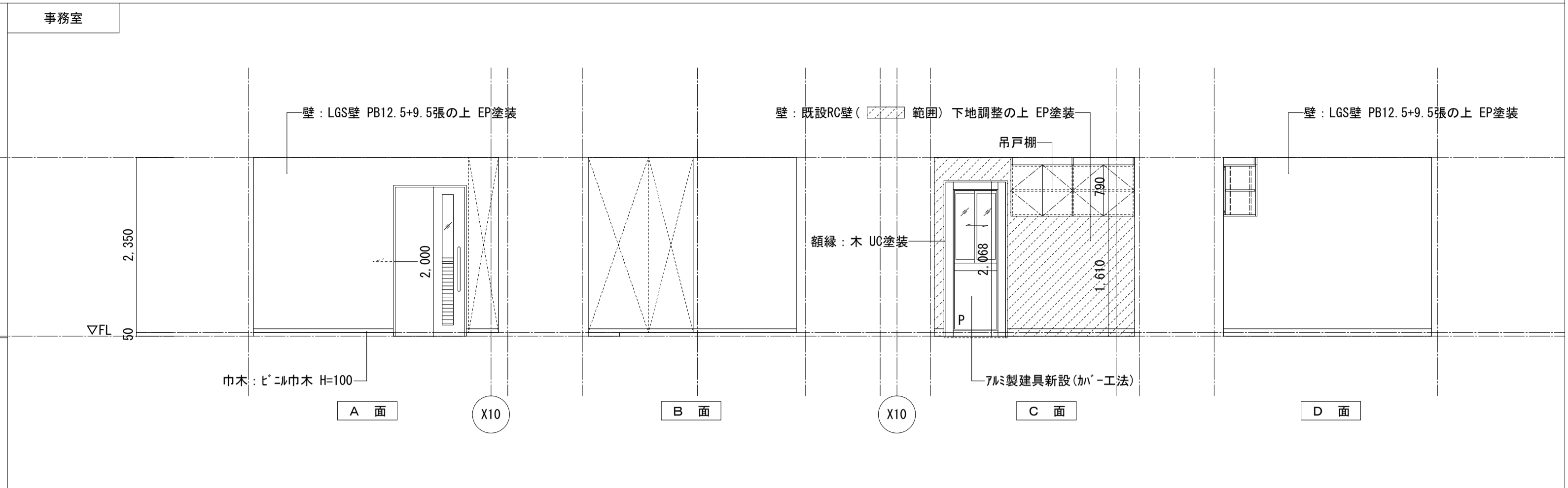
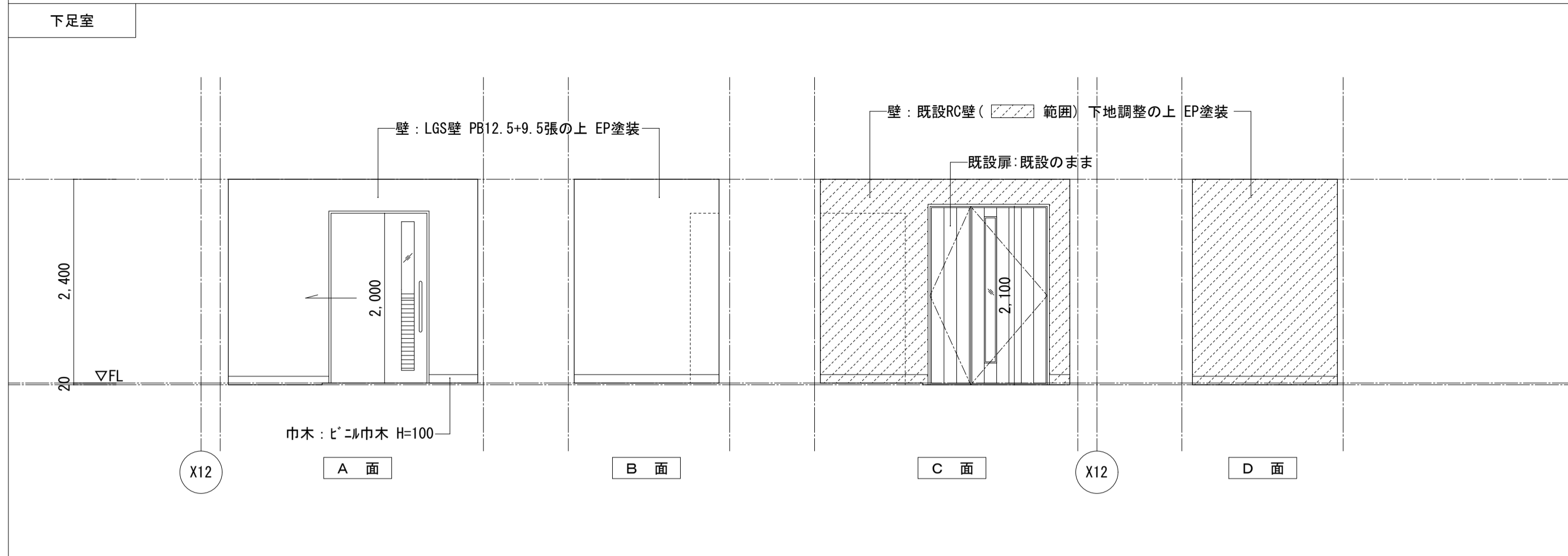


あ 詳細図 1/20

訂正事項	

株式会社 水原建築設計事務所
 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 北村 通
 一級建築士登録 第219285号
 彦根市長曾根南町443番地 TEL 0749-22-1679

滋賀県立大学人間化学部管理栄養士養成施設改修工事
 DRAWN BY _____ CHECKED BY _____ SUBMITTED BY _____
 DATE _____ SCALE 1/50 (A1) 1/100 (A3)



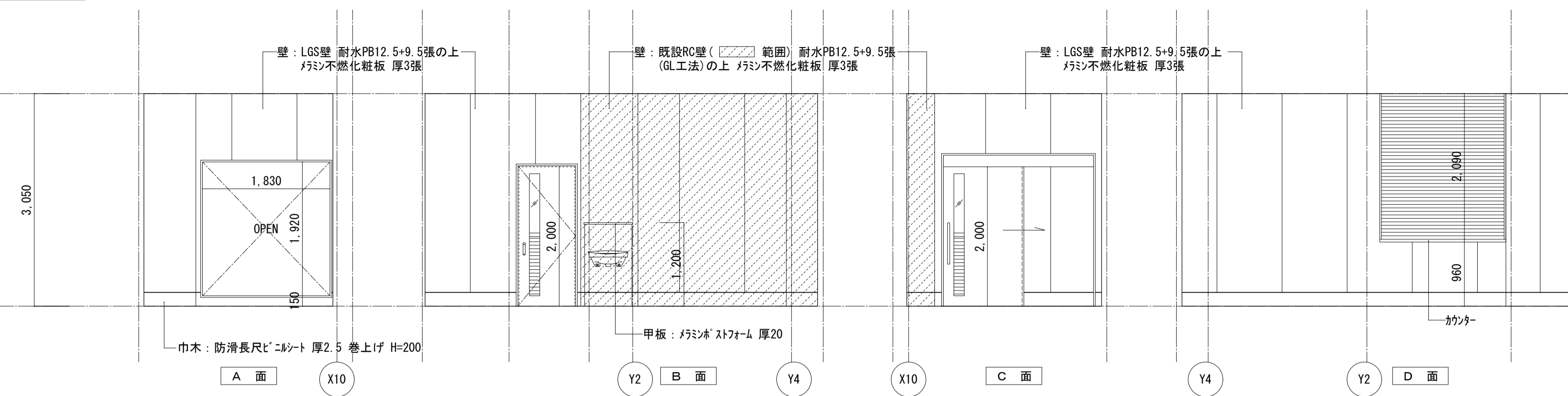
訂正事項	

株式会社 水原建築設計事務所
 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
 一級建築士登録 第219285号 北村 通
 彦根市長曾根南町4-4-3 番地 TEL 0749-22-1679

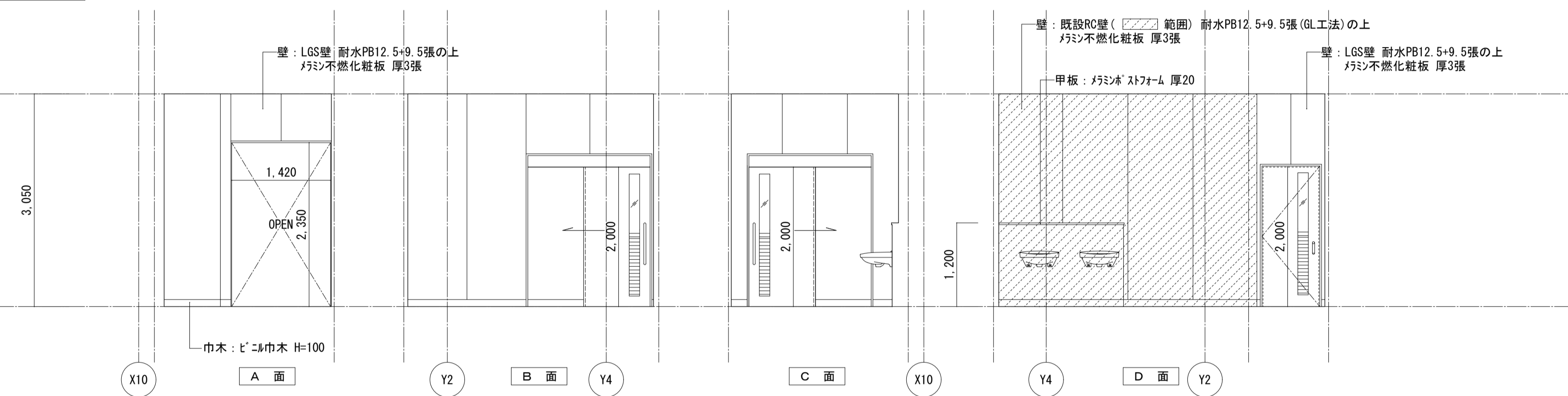
滋賀県立大学人間文化学部管理栄養士養成施設改修工事
 DRAWN BY CHECKED BY SUBMITTED BY
 DATE SCALE 1/50 (A1)
 1/100 (A3)

改修展開図-1
 SHEET NO. A-11

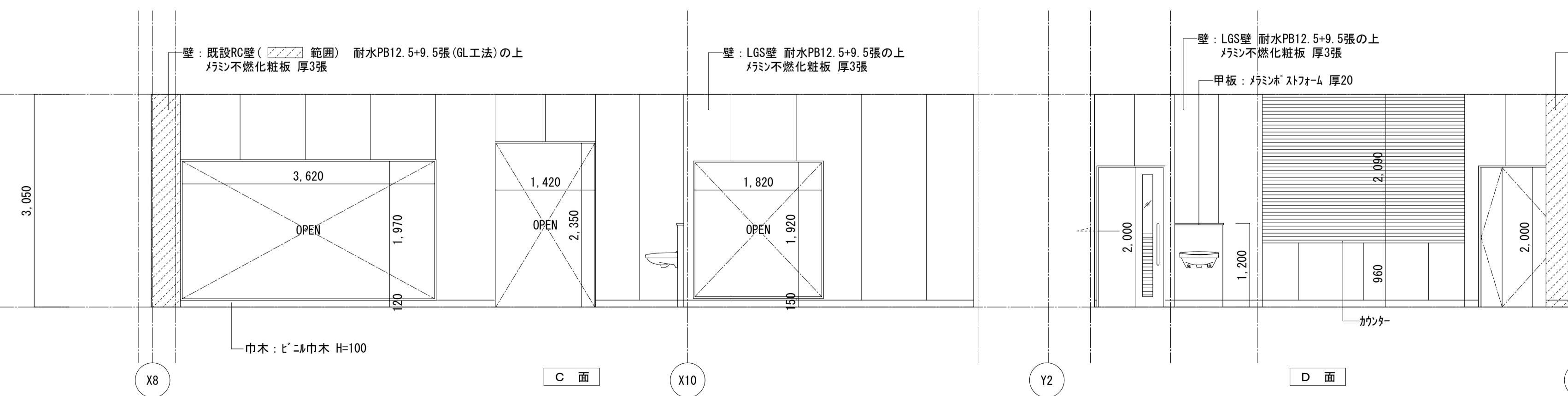
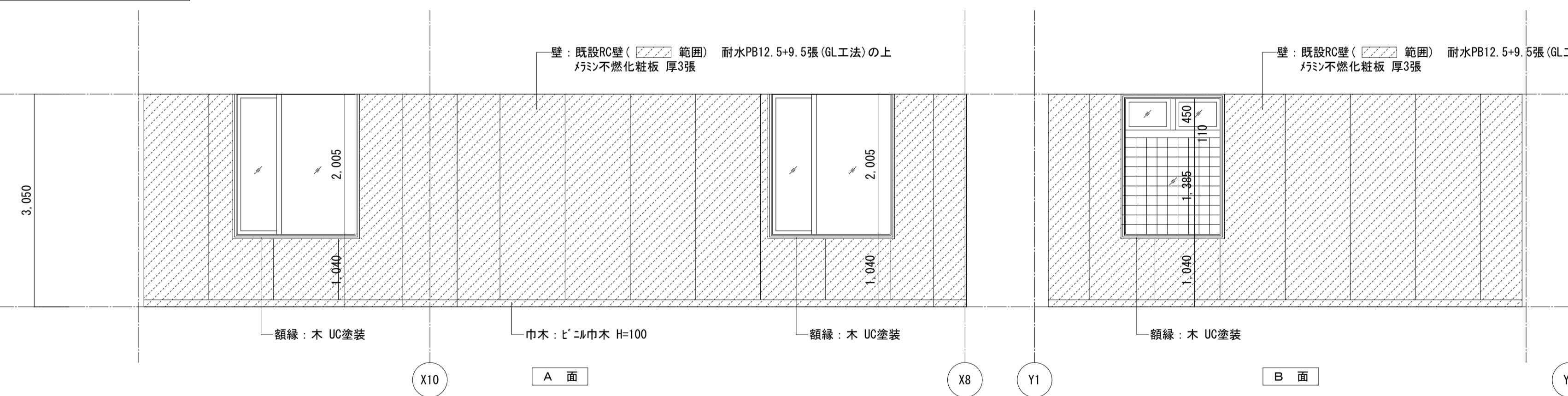
洗浄室



衛生準備室



提供スペース〜集団給食実習室



訂正事項	

株式会社 水原建築設計事務所
 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
 一級建築士登録 第219285号 北村 通
 彦根市長曾根南町4-4-3 番地 TEL 0749-22-1679

滋賀県立大学人間文化学部管理栄養士養成施設改修工事
 DRAWN BY _____ CHECKED BY _____ SUBMITTED BY _____

改修展開図-2	DATE	SCALE
		1/50 (A1) 1/100 (A3)

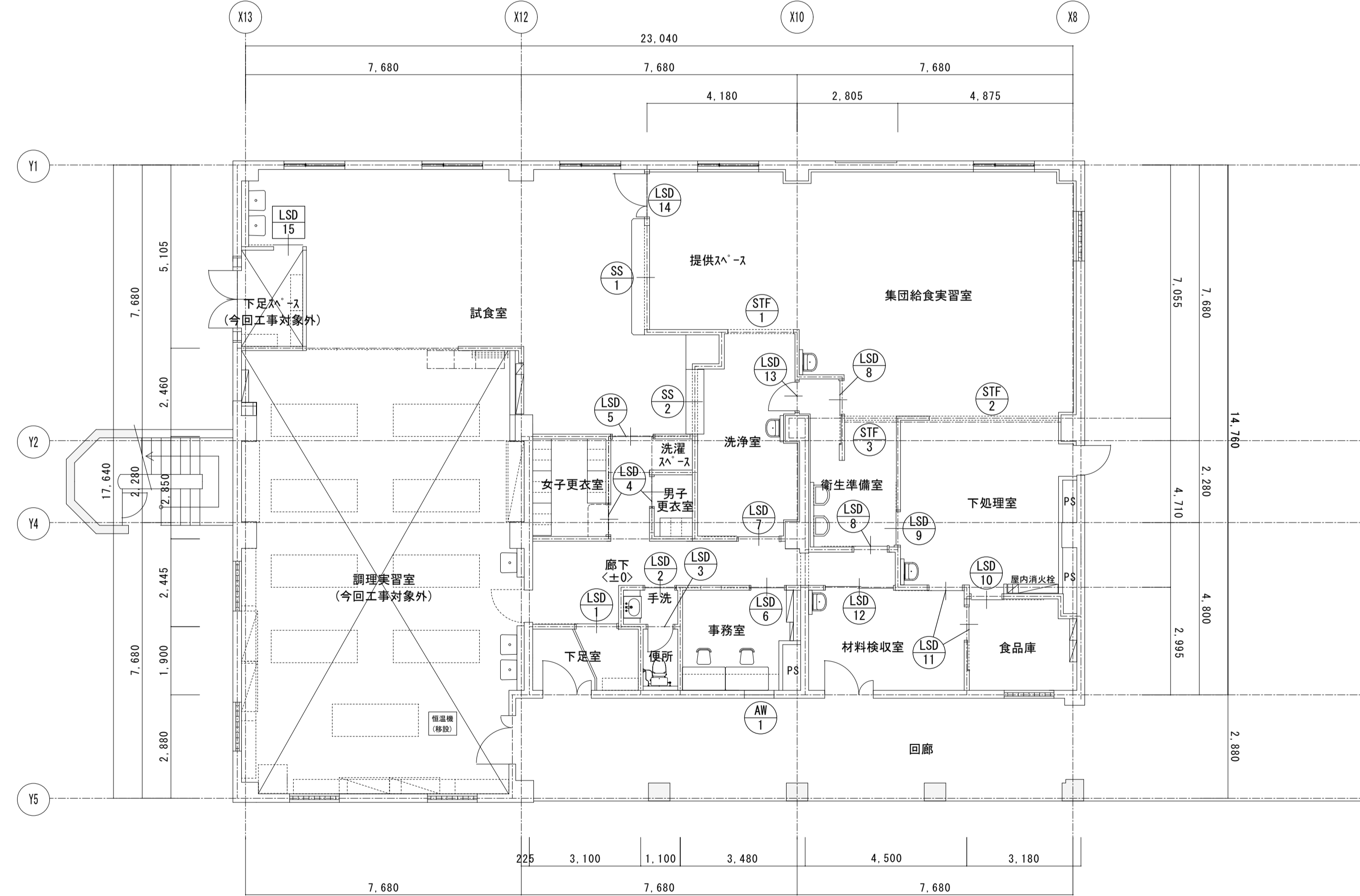
建具工事特記仕様書

Table with 2 main columns: 一般事項 (General Items) and 建具工事特記事項 (Special Notes for Building Work). It includes sections for symbols, door types, and material specifications.

Table with 2 main columns: 一般事項 (General Items) and 建具工事特記事項 (Special Notes for Building Work). It details specifications for various building materials like aluminum, steel, stainless steel, and wood.

Table with 2 main columns: 一般事項 (General Items) and 建具工事特記事項 (Special Notes for Building Work). It provides specific notes for window and door hardware, including installation methods and material requirements.

Table with 2 main columns: 一般事項 (General Items) and 建具工事特記事項 (Special Notes for Building Work). It includes a table for hardware types and heights, and detailed notes on fire safety and door specifications.



訂正事項 (Correction Items) table with columns for item number, description, and status.

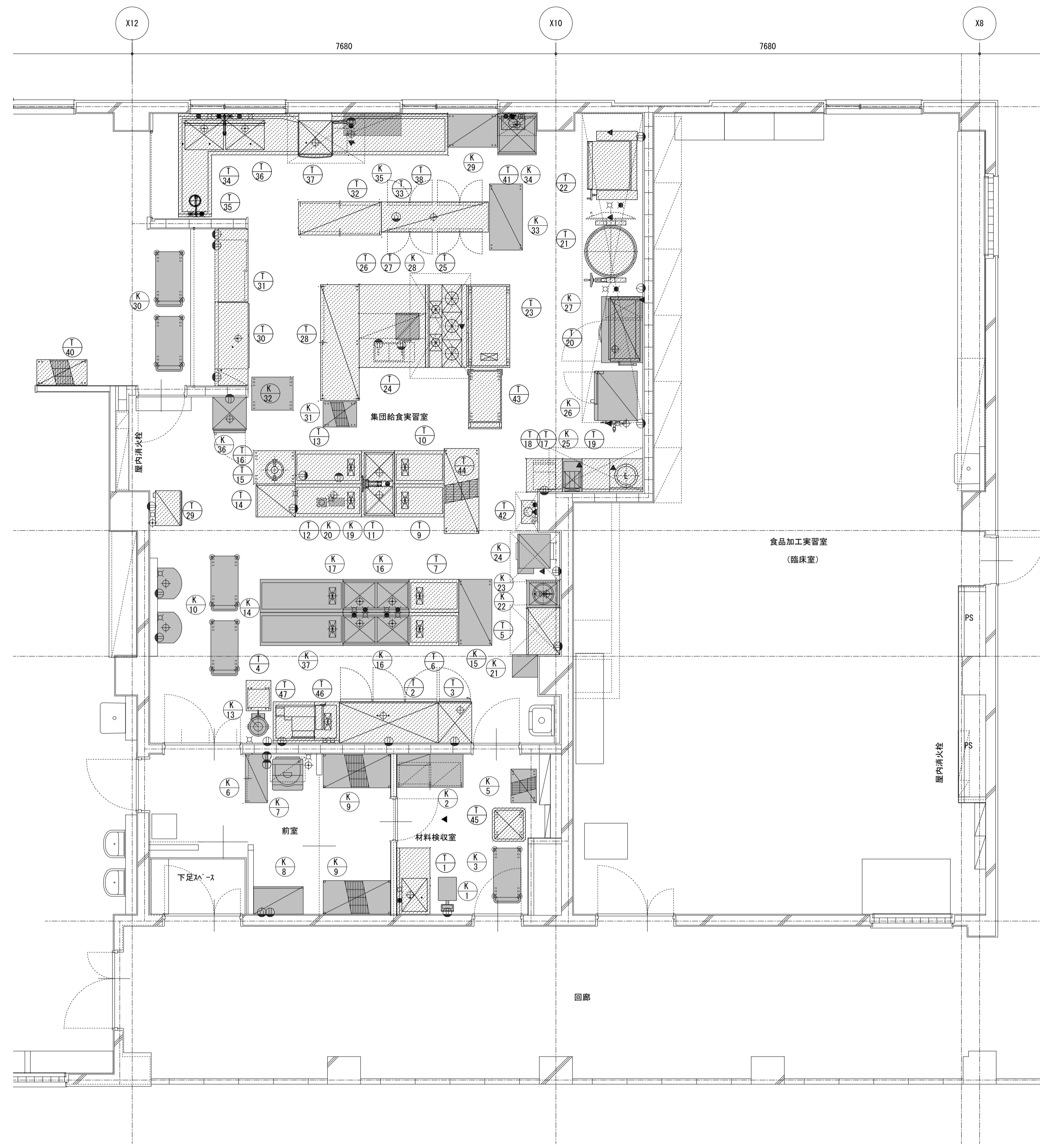
株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第19285号
北村 通
彦根市長曾根南町4-4-3番地 TEL 0749-22-1679

滋賀県立大学人間化学部管理栄養士養成施設改修工事
DRAWN BY CHECKED BY SUBMITTED BY
DATE SCALE 1/100 (A1) 1/200 (A3)

Table with columns for SHEET NO. (A-14), 建具工事特記仕様書 (Building Work Special Specifications), and 建具案内図 (Building Guide Map).

符号	数量	既設 1	扉のみ既設撤去	1箇所	加 1	改修(加 ^ハ -工法)	1箇所	SS 1	1箇所	SS 2	1箇所	STF 1	1箇所	STF 2	1箇所					
図																				
形状			木製片開きフタツ戸			7&S製框戸(固定)・引違い窓・下部断熱材入り7&S製		スチール製軽量シャッター(電動式)		スチール製軽量シャッター(電動式)		スチール製四方枠		スチール製四方枠						
室名			(既存)材料検査室			事務室		試食室		試食室		提供スペース		集団給食実習室						
材質	仕上		木製(スチール無垢材)	OSCL		7&S製	B-2	スチール製	SOP	スチール製	SOP	スチール製	HL仕上	スチール製	HL仕上					
寸見込	建具見込		100	50		70	-	570	-	570	-	壁厚+20	-	壁厚+20	-					
硝子			F-4			LOW-E5+A6+F5、7&S製	厚40(内部硬質発砲樹脂充填)	-		-		-		-						
金物			丁番、電気錠、ドアロック、レバーハンドル、アタリビス、付属金物一式			レール、クレセント、付属金物一式		スチールサイドレール、スチール座板、ケース天井内納まり、電動閉閉器(手動閉閉装置付)、付属金物一式		スチールサイドレール、スチール座板、ケース天井内納まり、電動閉閉器(手動閉閉装置付)、付属金物一式		-		-						
備考						加 ^ハ -工法														
符号	数量	STF 3		1箇所	LSD 1		1箇所	LSD 2	1箇所	LSD 3	1箇所	LSD 4	2箇所	LSD 5	1箇所					
図																				
形状			スチール製三方枠			軽量鋼製片引き込みハガ-フタツ戸		軽量鋼製片引き込みハガ-フタツ戸		軽量鋼製片引き込みハガ-フタツ戸		軽量鋼製片引き込みハガ-フタツ戸		軽量鋼製片引き込みハガ-フタツ戸						
室名			集団給食実習室			下足室		手洗い		便所		男子更衣室・女子更衣室		試食室						
材質	仕上		スチール製 t=1.5	HL仕上		鋼製	化粧鋼板 枠: SOP塗	鋼製	化粧鋼板 枠: SOP塗	鋼製	化粧鋼板 枠: SOP塗	鋼製	化粧鋼板 枠: SOP塗	鋼製	化粧鋼板 枠: SOP塗					
寸見込	建具見込		壁厚+20	-		壁厚+20 見付: 40	40	壁厚+20 見付: 40	40	壁厚+20 見付: 40	40	壁厚+20 見付: 40	40	壁厚+20 見付: 40	40					
硝子			-	-		FL-厚5		FL-厚5		F-厚4		FL-厚5		FL-厚5						
金物			-	-		戸車・ハガ-レール、引戸錠、引手、自動閉鎖装置、ドアリ(開口率35%)、付属金物一式、番摺: SUS PL-2.0曲加工(ST-2)		戸車・ハガ-レール、引戸錠、引手、自動閉鎖装置、ドアリ(開口率35%)、付属金物一式、番摺: SUS PL-2.0曲加工(ST-2)		戸車・ハガ-レール、引戸錠、引手、自動閉鎖装置、ドアリ(開口率35%)、付属金物一式、番摺: SUS PL-2.0曲加工(ST-2)		戸車・ハガ-レール、引戸錠、引手、自動閉鎖装置、ドアリ(開口率35%)、付属金物一式、番摺: SUS PL-2.0曲加工(ST-2)		戸車・ハガ-レール、引戸錠、引手、自動閉鎖装置、ドアリ(開口率35%)、付属金物一式、番摺: SUS PL-2.0曲加工(ST-2)						
備考																				
符号	数量	LSD 6		1箇所	LSD 7		1箇所	LSD 8	2箇所	LSD 9	1箇所	LSD 10	1箇所	LSD 11	2箇所					
図																				
形状			軽量鋼製片引き込みハガ-フタツ戸			軽量鋼製片引き込みハガ-フタツ戸		軽量鋼製片引き込みハガ-フタツ戸		軽量鋼製片引き込みハガ-フタツ戸		軽量鋼製片引き込みハガ-フタツ戸		軽量鋼製片引き込みハガ-フタツ戸						
室名			事務室			洗浄室		衛生準備室		衛生準備室		食品庫		材料検査室・食品庫						
材質	仕上		鋼製	化粧鋼板 枠: SOP塗		鋼製	化粧鋼板 枠: SOP塗	鋼製	化粧鋼板 枠: SOP塗	鋼製	化粧鋼板 枠: SOP塗	鋼製	化粧鋼板 枠: SOP塗	鋼製	化粧鋼板 枠: SOP塗					
寸見込	建具見込		壁厚+20 見付: 40	40		壁厚+20 見付: 40	40	壁厚+20 見付: 40	40	壁厚+20 見付: 40	40	壁厚+20 見付: 40	40	壁厚+20 見付: 40	40					
硝子			FL-厚5			FL-厚5		FL-厚5		FL-厚5		FL-厚5		FL-厚5						
金物			戸車・ハガ-レール、引戸錠、引手、自動閉鎖装置、ドアリ(開口率35%)、付属金物一式、番摺: SUS PL-2.0曲加工(ST-2)			戸車・ハガ-レール、引戸錠、引手、自動閉鎖装置、ドアリ(開口率35%)、付属金物一式、番摺: SUS PL-2.0曲加工(ST-2)		戸車・ハガ-レール、引戸錠、引手、自動閉鎖装置、ドアリ(開口率35%)、付属金物一式、番摺: SUS PL-2.0曲加工(ST-2)		戸車・ハガ-レール、引戸錠、引手、自動閉鎖装置、ドアリ(開口率35%)、付属金物一式、番摺: SUS PL-2.0曲加工(ST-2)		戸車・ハガ-レール、引戸錠、引手、自動閉鎖装置、ドアリ(開口率35%)、付属金物一式、番摺: SUS PL-2.0曲加工(ST-2)		戸車・ハガ-レール、引戸錠、引手、自動閉鎖装置、ドアリ(開口率35%)、付属金物一式、番摺: SUS PL-2.0曲加工(ST-2)						
備考																				
符号	数量	LSD 12		1箇所	LSD 13		1箇所	LSD 14	1箇所	LSD 15	1箇所									
図																				
形状			軽量鋼製引違いフタツ戸			軽量鋼製片引き込みハガ-フタツ戸		軽量鋼製親子引き込みハガ-フタツ戸		軽量鋼製片引き込みハガ-フタツ戸(既設建具脱着)										
室名			材料検査室			洗浄室		提供スペース		試食室										
材質	仕上		鋼製	化粧鋼板 枠: SOP塗		鋼製	化粧鋼板 枠: SOP塗	鋼製	化粧鋼板 枠: SOP塗	鋼製	化粧鋼板 枠: SOP塗									
寸見込	建具見込		壁厚+20 見付: 40	40		壁厚+20 見付: 40	40	壁厚+20 見付: 40	40	壁厚+20 見付: 40	40									
硝子			FL-厚5			FL-厚5		-		F-厚5										
金物			戸車・ハガ-レール、引戸錠、取手、ドアリ(開口率35%)、付属金物一式、番摺: SUS PL-2.0曲加工(ST-2)			戸車・ハガ-レール、引戸錠、引手、自動閉鎖装置、ドアリ(開口率35%)、付属金物一式、番摺: SUS PL-2.0曲加工(ST-2)		戸車・ハガ-レール、引戸錠、引手、自動閉鎖装置、ドアリ(開口率35%)、付属金物一式、番摺: SUS PL-2.0曲加工(ST-2)		戸車・ハガ-レール、引戸錠、引手、自動閉鎖装置、ドアリ(開口率35%)、付属金物一式、番摺: SUS PL-2.0曲加工(ST-2)										
備考																				
訂正事項																				
株式会社 水原建築設計事務所												滋賀県立大学人間化学部管理栄養士養成施設改修工事			建具リスト	SHEET No.				
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 北村 通												DRAWN BY			CHECKED BY	SUBMITTED BY	DATE	SCALE	1/50 (A1) 1/100 (A3)	A-15
彦根市長 菅根南町4-4-3 番地 TEL 0749-22-1679																				

■ 既設厨房機器平面図 (既存移設・撤去)



■ 凡例

既設厨房機器 撤去・処分を示す (図中番号 T と表記)
 既設厨房機器 撤去・移設を示す (図中番号 K と表記)

■ 特記事項

- ・移設機器については撤去後、室改修中は場外にて機器の清掃および保管を行い、室改修完了時に指定場所に搬入・据付とする。
- ・改修後、移設厨房機器を設置する指定場所については別紙(厨房機器改修図)を参照のこと。
- ・移設機器設置時の配管接続は機械設備工事とする。

凡例

給水	排水	給気	1φ200V	冷却水出口
給湯	ガス	排気	3φ200V	フード
排水	ガス	1φ100V	冷却水入口	

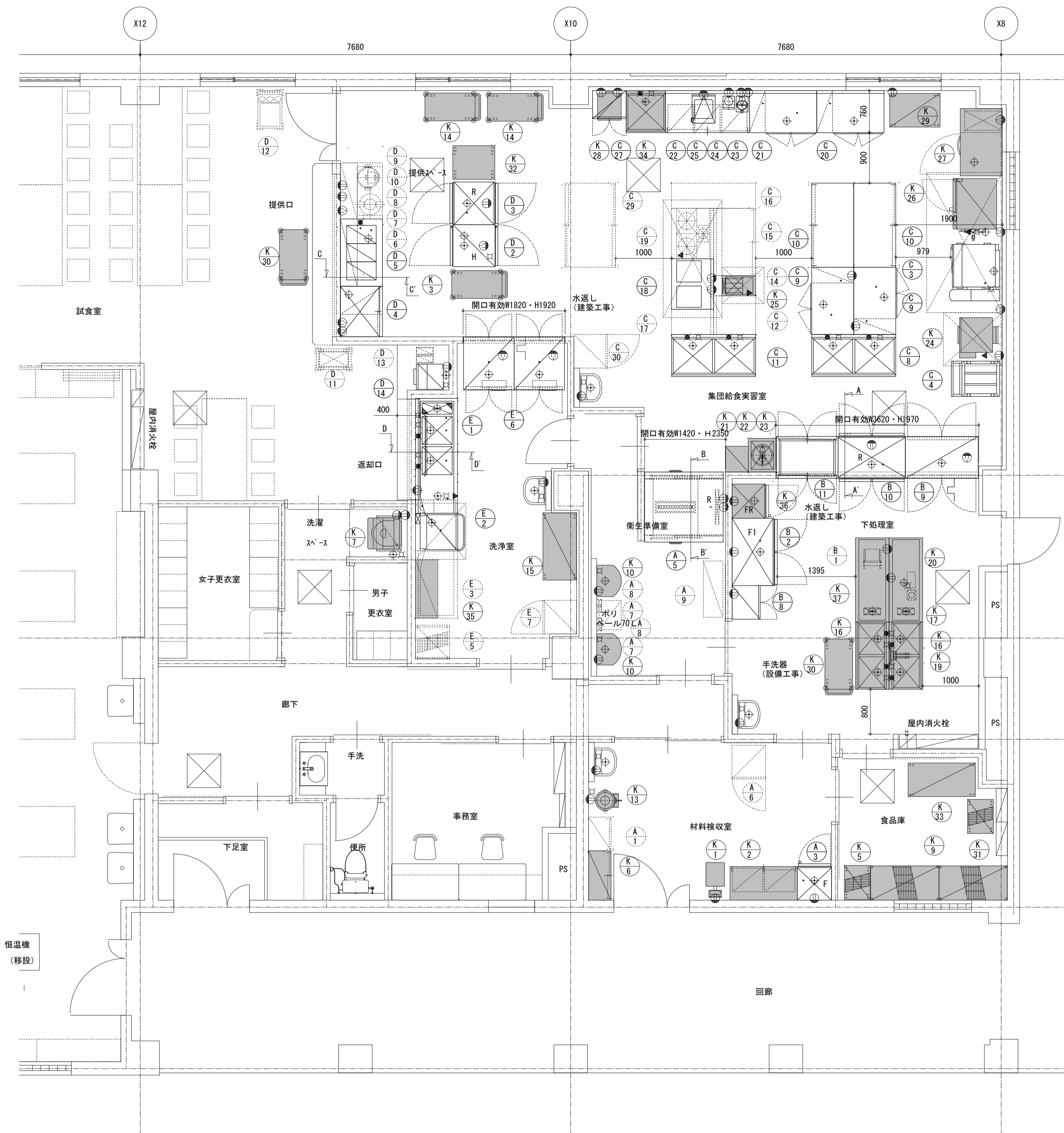
■ 厨房機器リスト (撤去)

No.	品名	MODEL	寸法(mm)			台数	配管口径(A)			ガス		蒸気			電気			冷却水()		フイード	備考
			間口	奥行	高さ		給水	給湯	排水	口径	消費熱量	給気	排気	消費量	1φ100V	1φ200V	3φ200V	入口	出口		
1	シンク付台		1200	600	850	1	15	15	50												
2	冷蔵庫	URD-60RE1	1790	800	1950	1			40								0.475				
3	冷凍庫	URD-22FE1	610	800	1950	1			40								0.295				
4	移動シンク		450	550	280	1															
5	殺菌庫	SC-1510	850	600	1450	1											0.045				
6	台		900	600	850	1			25												
7	台		900	600	850	1			25												
9	台		900	600	850	1			25												
10	台		1500	600	850	1			25												
11	二槽シンク		600	1200	850	1	15	15	50×2												
12	台		1200	600	850	1			25												
13	台		1200	600	850	1			25												
14	高圧蒸気滅菌器	MAC-350S	570	711	1261	1	15										2.0				
15	移動台		600	750	450	1															
16	電気炊飯ジャー	JCC-2700	378	330	352	1											1.0				
17	オイルフィルター	FS-2				1											0.34				
18	台		650	600	850	1															
19	ガスローレンジ		1100	600	450/850	1															G
20	焼物器	R-6428 II-1	1240	540	630	1				20							22.7 (19500)				G
21	ガス回転釜	GHST-28	1350	946	795	1	15	15	ビット	20							37.2 (32000)				G
22	ガスフレンジングパン	CSP2-70	1240	905	880	1	15	15	ビット	20							27.9 (24000)				G
23	移動台		1500	750	850	1															
24	スーベックカー	SCW-350	350	550 (+185)	420	1											1.4				
25	ガスレンジ	CY2-1500G	1500	750	850	1			32								68.7 (59100)				
26	台		1500	1200	850	1															
27	上棚		1200	450	550	1															
28	移動式戸棚		2100	700	1800	1															
29	アイスメーカー	IM-65L	633	521	850	1	15		40								0.57				
30	コールドテーブル	NS-M521CPF	1500	600	830	1			40								0.257				
31	電気ウオーマーテーブル		1320	600	850	1											(1.5)				電源確認要ス
32	戸棚		1500	600	1800	1															収容カゴ数: 20カゴ
33	電気消毒保管庫	ESN-4DB	1940	550	1850	1			40									6.4			
34	ソイルテーブル		2180	1870	850	1	15×2	15×2	50×2												
35	プレリンスユニット					1	15	15													
36	プレリンスユニット					1	15	15													
37	ボックスタイプ洗浄機	JMD-5C	890	615	1370	1	15	高温25 高温40	15								11.6 (10000)				〇 ブースター内蔵
38	クリーンテーブル		2100	750	850	1															
40	移動式シェルフ		910	460	1700	1															
41	ガス瞬間湯沸器	PH-161M	420	292	844	1	20	20	+15(20)								35.6 (30600)				〇 *LP&天然G以外->20A
42	ガス瞬間湯沸器	PH-161M	420	292	844	1	20	20	+15(20)								35.6 (30600)				〇 *LP&天然G以外->20A
43	L型運搬車		950	600	400	1															
44	移動式シェルフ		1540	630	1900	1															
45	モービルシンク		600	600	250	1															
46	スライスシンク		1200	750	400/800	1	15		40												
47	フードスライサー	FS-33	595	860	795	1	15										0.6				

■ 厨房機器リスト (既存移設)

No.	品名	MODEL	寸法(mm)			台数	配管口径(A)			ガス		蒸気			電気			冷却水()		フイード	備考
			間口	奥行	高さ		給水	給湯	排水	口径	消費熱量	給気	排気	消費量	1φ100V	1φ200V	3φ200V	入口	出口		
1	デジタル台はかり (検定付)	HV-60KGL-K	330	621	771	1											0.1				60kg用
2	引出し付台下戸棚		1200	600	850	1															
3	サービスカート		495	895	830	1															棚6段
5	移動式シェルフ		610	460	1700	1															
6	キャビネット		880	400	1850	1															
7	乾燥機付洗濯機					1	15		50								0.3 1.4 (1.0)				電源確認要ス
8	白衣・靴殺菌庫	HT-500	900	500	1900	1												(1.0)			
9	シェルフ		1220	610	1900	2															
10	自動手指洗浄消毒器	WS-1001	560	440	565	2	15×2		32×2								0.1×2				
13	ピーラー	HP-5S	380	450	540	1	15		ビット								0.165				
14	サービスカート		495	895	830	2															棚4段
15	移動式シェルフ		1200	600	1500	1															
16	二槽シンク		1200	600	850	2	15×4	15×4	50×4												
17	台		1500	600	850	1			25												
19	リモートコンデンサー取付板		300		400	1															リモートコントローラ付
20	電解水生成装置	WOX-40WA-R	280	145	(420)	1	15		40								0.17				
21	サイロ		460	410	1140	1															
22	洗米器	RS-37	φ380		1100	1	20														
23	洗米器用シンク		500	600	300	1			50												
24	ガス自動炊飯器	CRA-150L1A	718	700	1735	1				25							34.9 (30000)				〇
25	ガスフライヤー	SF-013	360	600	840	1				15							8.7 (7500)				G
26	スチームコンベクションオーブン	CSV-G10	900	780	1803	1	15		高温40	20							39.5 (34000)				G
27	プラスチックラ	QXF-006SFLT1	1200	750	850	1			40												
28	電子レンジ	NE-1700	422	508	337	1															
29	移動式シェルフ		900	600	1500	1															棚4段
30	サービスカート		495	895	830	2															棚5段
31	移動式シェルフ		610	460	1670	1															
32	移動台		600	750	500	1															
33	移動式シェルフ		1200	600	1500	1															棚4段
34	一槽シンク		700	750	850	1	15	15	50												
35	ラックシェルフ		1040	400	1段	1															
36	冷凍冷蔵庫	URN-061PM5	610	650	1950	1			40								0.280				
37	台		1500	600	850	1			25												

■ 改修厨房機器平面図 (既存移設・改修)



- 凡例
- 新設厨房機器 設置位置を示す (図中番号 A-E と表記)
 - 既設厨房機器 移設位置を示す (図中番号 K と表記)
 - 備品厨房機器 設置位置を示す (図中番号 A-E と表記) ※本工事外とする
- 特記事項
- 各厨房機器設置時の配管接続は機械設備工事とする。
 - 備品の厨房機器本体については本工事外とするも、配管接続については本工事内とする。
 - 図中 X は床下点検口位置を示す。



- ※下記に例を示す付帯工事一切は別途 (厨房外工事) とする。
- 手洗器及び手洗器取付、配管接続工事。
 - 水栓及び水栓取付、給水・給湯・排水・ガス配管接続工事。
 - 給気、換気ダクト、フード、グリルフィルターの製作及び取付工事。
 - 給湯設備、瞬間湯沸器及び瞬間湯沸器取付、配管接続工事。
 - 空調設備の設備工事。
 - 照明・殺虫灯・誘導灯の電気工事。
 - 電源コンセント及び電気配線・厨房機器接続の電気工事。
 - 側溝及びグリストラップ、グレーティングの製作及び取付工事。

■ 厨房機器リスト (改修)

セクション	No.	品名	MODEL	寸法 (mm)			台数	配管口径 (A)			ガス		蒸気			電気			冷却水 ()			フット	備考	
				間口	奥行	高さ		給水	給湯	排水	口径 (A)	消費熱量 (kW) (kcal/h)	給気 (A)	排気 (A)	消費量 (kg/h)	φ100V (kW)	φ200V (kW)	φ300V (kW)	入口径 (A)	出口径 (A)	消費量 (L/h)			
A 検収・衛生準備・食品庫	3	検食用冷凍庫	(FRF6165J-KS)	610	650	1950	1			40						0.381							庫内容積369L、検査容器14個 扉左開き	
	5	エアシャワー	GS-AW18-08	1400	1250	2285	1									0.5			1.6					
	B 下処理室	2	冷凍冷蔵庫	FR1280FKi	1200	805	1950	1			50					0.331							冷蔵759L 冷凍227L、インバーター搭載 (包丁20、まな板5) 紫外線殺菌・乾燥機付 両面式	
		8	殺菌庫	FSCD6050B	600	500	1030	1								0.780							庫内容積1095L	
		9	器具消毒保管庫	(FEDB1375)	1300	750	1900	1			40												下部ダシ出し用ハズレ構造	
		10	冷蔵庫 (両面)	FR1286WK	1200	860	1950	1			40					0.734								
		11	バスカウンター		1100	750	1950	1																
	C 調理室	3	パリオッキングセンター	F1V100P	1030	894	1078	1	20		高温50												容量100リットル 圧力調理機能付、ベントリ無し	
		4	パリオモビル	211シリーズ用	860	630	585/785	1																
		8	二槽シンク		1500	750	850	1	15×2	15×2	50×2													ドライ仕様 庫内容積314L
		9	コールドテーブル (セパレラース)	FRT1275KP	1200	750	850	2			40×2					0.133×2								
10		台下戸棚		1500	750	850	2																	
11		二槽シンク		1500	750	850	1	15×2	15×2	50×2													ドライ仕様 ※運搬時はインバーター対応のこと	
18		I Hテーブル	F1C907510TG	900	750	850	1																5.0×2	
20		恒温高湿コールドテーブル	(FCST1275KP)	1200	750	850	1			40					0.177								庫内容積234L、インバーター搭載	
21		コールドテーブル (セパレラース)	(FRT1275KP)	1200	750	850	1			40					0.133								庫内容積314L、背立付	
25		真空包装机	MAX-DD	430	508	403	1								0.55								収納数 (包丁20、まな板5) 紫外線殺菌・乾燥機付	
D 提供カウンター	2	温蔵庫 (両面)	(FWC75854WC)	750	850	1950	1	15		40×2												浄軟水器付		
	3	冷蔵庫 (両面)	(FR7686WK)	760	860	1950	1			40					0.383							庫内容積665L		
	4	コールドショーケース		900	750	1800	1			40					0.5								1.0	
	5	ウォーマーテーブル	FWT1275LF	1200	750	850	1		15	高温25													特ビネット付 浄水器付属	
	14	ティーサーバー	PTE-100H2WA 1-BK	450	527	750	1	15		高温40					1.075									
E 洗浄室	1	ソールドテーブル		2050	750	850	1	15×3	15×2	50×2													残葉カゴ付 プラスター内蔵 庫全高高さ1864 収納カゴ数、20カゴ 庫内温度1度2高温感知、予約タイマー付	
	2	ドアタイプ洗浄機	FDW60J75R	670	750	1390	1	15		高温40	15				24.0 (20700)								5.0	
	6	電気消毒保管庫	FEDB20	900	950	1900	2			40×2													9.40×2	

■ 厨房機器リスト (備品) ※本工事外

セクション	No.	品名	MODEL	寸法 (mm)			台数	配管口径 (A)			ガス		蒸気			電気			冷却水 ()			フット	備考		
				間口	奥行	高さ		給水	給湯	排水	口径 (A)	消費熱量 (kW) (kcal/h)	給気 (A)	排気 (A)	消費量 (kg/h)	φ100V (kW)	φ200V (kW)	φ300V (kW)	入口径 (A)	出口径 (A)	消費量 (L/h)				
A 検収・衛生準備・食品庫	1	戸棚		600	400	1800	1																		
	6	掃除用具ロッカー		600	600	2000	1																		
	7	手指消毒ディスペンサー	MD-450-GL	105	88	224	2																		
	8	石鹸ディスペンサー	MD-450-GL	105	88	224	2																		
	9	靴箱	SX-D44F1	1008	348	890	1																(コクヨ)		
	B 下処理室	1	小型万能スライサー	MSC-90	324	345	528	1								0.073									
		C 調理室	12	台		690	750	850	1																
			14	バックガード		360	150	290	1																
			15	台下戸棚		1200	750	850	1																
16			台		1500	450	850	1																	
17			台		450	750	850	1																	
19			ガステーブル	F6TNS097521	900	750	850	1				20				33.2 (28500)								G	
23			卓上カッターミキサー	DLC-N7JP	212	298	406	1																容量: 3.0リットル	
24			ブレンダー	パイタブレップ3	203	229	514	1								0.975									
29			台下戸棚 (両面)		1500	900	850	1																	
30			掃除用具ロッカー		600	600	2000	1																	
D 提供カウンター	6	スニーズガード		1200	300	300	1																1段ダシ仕様		
	7	ライス・スープテーブル		1000	750	500	1																		
	8	ライスウォーマー	THS-C80A	460	380	390	1								0.08								内容量: 8リットル		
	9	スープウォーマー	TH-CU160	460	395	405	1								0.28								容量: 16リットル		
	10	スニーズガード		1000	300	300	1																1段ダシ仕様		
E 洗浄室	11	ラックディスペンサーカート	FRMC110	620	370	850	1																ストック数 (5ヶ所、コップ85個) シェルフ付 積載数80~100枚		
	12	トレイディスペンサー	FTMC10CB	430	670	1300	1																		
	13	オーガナイザー	5412CBP	130	305	110	2																		

DS-101	事務室 吊戸棚詳細図 1箇所	1/30(1/60)	DS-102	設備バック 甲板詳細図 6箇所	1/10(1/20)	DS-103	試食室 提供カウンタ詳細図 1箇所	1/30(1/60)	DS-104	試食室 返却カウンタ詳細図 1箇所	1/30(1/60)
--------	----------------	------------	--------	-----------------	------------	--------	-------------------	------------	--------	-------------------	------------

場所	D	W	数量
材料検収室	100	700	1
衛生準備室	100	2,100	1
下処理室	100	700	1
集団給食実習室	100	700	1
洗浄室	100	700	1
便所	150	960	1

DS-105	ピクトサイン詳細図 廊下 1箇所	1/30(1/60)	DS-106	室名札 詳細図 3か所	1/30(1/60)	DS-107	室名サイン(膜貼り付け) 詳細図 12箇所	1/30(1/60)	DS-108	設備基礎 詳細図 1箇所	1/30(1/60)
--------	------------------	------------	--------	-------------	------------	--------	-----------------------	------------	--------	--------------	------------

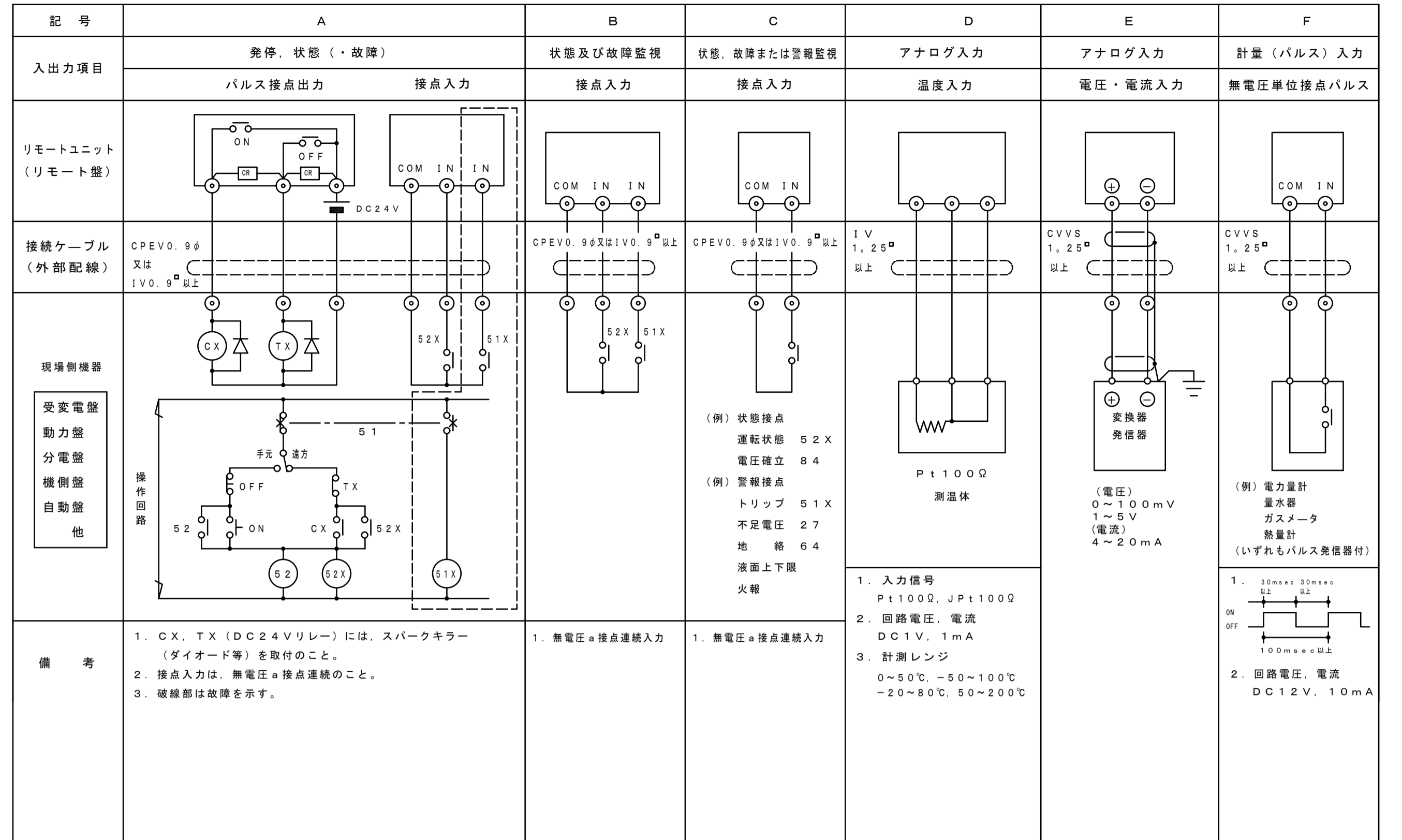
DS-109	既設床下点検口 開口塞ぎ詳細図 1箇所	1/20(1/40)	DS-110	集団給食室 両面冷蔵庫 取合い詳細図 1箇所	1/30(1/60)	DS-111	集団給食室 エアシャワー 取合い詳細図 1箇所	1/30(1/60)
--------	---------------------	------------	--------	------------------------	------------	--------	-------------------------	------------

壁名称・幹線										壁名称・幹線											
回路番号	電圧(V)	P	AF	AT	MCCB	ELCB	No	1P	2P	T/U	回路番号	電圧(V)	P	AF	AT	MCCB	ELCB	No	1P	2P	T/U
増設電灯動力分電盤 C-D1LM-2 (D4-1LM-2) 屋内自立型鋼板製扉付 箱体参考寸法 (WxHxD)										既設電灯動力分電盤 (再利用) C-D1LM-A (D4-1LM-1) 屋内壁掛型鋼板製扉付 箱体参考寸法 (WxHxD)											
3φ 3W 60Hz 220V 幹線番号 3M-1 幹線ケーブル CVT 150" TOTAL 容量 76.5 kVA 全 TOTAL 容量										3φ 3W 60Hz 220V 幹線番号 *** 幹線ケーブル CV 8" -3C TOTAL 容量 *** kVA 全 TOTAL 容量											
MCCB 3P400AF/350AT 301 220 3 50 30 ○ BE 1.600 エアシャワー A 5 302 220 3 125 60 ○ BE 6.400 器具消毒保管庫 B 9 303 220 3 225 175 ○ BE 26.000 パリオクッキングセンター C 3 304 220 3 50 30 ○ BE 5.000 1Hテーブル① C 18 305 220 3 50 30 ○ BE 5.000 1Hテーブル② C 18 306 220 3 50 30 ○ BE 3.000 温蔵庫 (両面) D 2 307 220 3 50 30 ○ BE 1.000 コールドショーケース D 4 308 220 3 50 30 ○ BE 3.600 ウォーマーテーブル D 5 309 220 3 50 40 ○ BE 5.000 ドアタイプ洗浄機 E 2 310 220 3 125 75 ○ BE 9.400 電気消毒保管庫 E 6 311 220 3 125 75 ○ BE 9.400 電気消毒保管庫 E 6 312 220 3 50 30 ○ BE 1.073 プラストチラー K 27 予備 220 3 50 30 ○ BE 予備 予備 220 3 50 30 ○ BE 予備 予備 220 3 50 30 ○ BE 予備 予備 220 3 50 30 ○ BE 予備										MCCB 3P50AF/50AT 31 220 3 50 20 ○ *** コンセント 再利用 32 220 3 50 20 ○ *** ドラフトファン 再利用 33 220 3 50 20 ○ 予備 34 220 3 50 20 ○ 予備 35 220 3 50 20 ○ 予備 36 220 3 50 20 ○ 予備 37 220 3 50 20 ○ 予備 38 220 3 50 20 ○ 予備 39 220 3 50 20 ○ 予備 40 220 3 50 20 ○ 予備 電灯負荷容量 TOTAL= *** VA											
1φ 3W 60Hz 210/105V 幹線番号 3L-1 幹線ケーブル CVT 60" TOTAL 容量 34.8 kVA 全 TOTAL 容量										1φ 3W 60Hz 210/105V 幹線番号 *** 幹線ケーブル CVT 60" TOTAL 容量 *** kVA 全 TOTAL 容量											
MCCB 3P225AF/150AT 101 100 2 50 20 ○ 0.381 検査用冷凍庫 A 3 102 100 2 50 20 ○ 0.500 エアシャワー A 5 103 100 2 50 20 ○ 0.073 小型万能スライサー B 1 104 100 2 50 20 ○ 0.331 冷凍冷蔵庫 B 2 105 100 2 50 20 ○ 0.780 殺菌庫 B 8 106 100 2 50 20 ○ 0.734 冷蔵庫 (両面) B 10 107 100 2 50 20 ○ 0.133 コールドテーブル① (センタービラーレス) C 9 計0.576KW 108 100 2 50 20 ○ 0.133 コールドテーブル② (センタービラーレス) C 9 109 100 2 50 20 ○ 0.177 恒溫冷蔵コールドテーブル C 20 110 100 2 50 20 ○ 0.133 コールドテーブル③ (センタービラーレス) C 21 111 100 2 50 20 ○ 0.380 卓上カッターミキサー C 23 112 100 2 50 20 ○ 0.975 ブレンダー C 24 113 100 2 50 20 ○ 0.550 真空包装機 C 25 114 100 2 50 20 ○ 0.780 殺菌庫 C 27 115 100 2 50 20 ○ 0.383 冷蔵庫 (両面) D 3 116 100 2 50 20 ○ 0.500 コールドショーケース D 4 117 100 2 50 20 ○ 0.080 ライスウォーマー D 8 118 100 2 50 20 ○ 0.280 スープウォーマー D 9 119 100 2 50 20 ○ 1.075 ティーサーバー D 14 120 100 2 50 20 ○ 0.100 デジタル台はかり (検定付) K 1 121 100 2 50 30 ○ 0.300 乾燥機付洗濯機① K 7 122 100 2 50 20 ○ 1.400 乾燥機付洗濯機② K 7 123 100 2 50 20 ○ 0.100 自動手指洗浄消毒器① K 10 124 100 2 50 20 ○ 0.100 自動手指洗浄消毒器② K 10 125 100 2 50 20 ○ 0.165 ビーラー K 13 126 100 2 50 20 ○ 0.170 電解水生成装置 K 20 127 100 2 50 20 ○ 0.045 ガス自動炊飯器 K 24 128 100 2 50 20 ○ 0.530 スチームパンチンオープン K 26 129 100 2 50 20 ○ 2.990 電子レンジ K 28 130 100 2 50 20 ○ 0.280 冷凍冷蔵庫 K 36 131 100 2 50 20 ○ 予備 132 100 2 50 20 ○ 予備 133 100 2 50 20 ○ 予備 134 100 2 50 20 ○ 0.600 食品庫他コンセント 135 100 2 50 20 ○ 0.500 洗浄室コンセント 136 100 2 50 20 ○ 0.500 手洗コンセント 137 100 2 50 20 ○ 0.450 廊下・洗濯・男子更衣室コンセント 138 100 2 50 20 ○ 0.300 女子更衣室コンセント 139 100 2 50 20 ○ 0.900 事務室コンセント 140 100 2 50 20 ○ 0.900 事務室コンセント 141 100 2 50 20 ○ 0.500 屋外給湯器コンセント 142 100 2 50 20 ○ 0.600 電動シャッター電源 143 100 2 50 20 ○ 1.383 照明 144 100 2 50 20 ○ 1.325 照明 145 100 2 50 20 ○ 1.000 パソコン用電源 146 100 2 50 20 ○ 1.000 パソコン用電源 147 100 2 50 20 ○ 1.000 パソコン用電源 148 100 2 50 20 ○ 予備 149 100 2 50 20 ○ 予備 150 100 2 50 20 ○ 予備 151 100 2 50 20 ○ 1.000 C-DIRS-1 (D4-IRS-1) 既設回路復旧 152 100 2 50 20 ○ 1.100 集団給食室 コンセント 既設回路復旧 153 100 2 50 20 ○ 1.100 集団給食室 コンセント 既設回路復旧 154 100 2 50 20 ○ 1.000 製氷機 既設回路復旧 155 100 2 50 20 ○ 0.800 電子レンジ コンセント 既設回路復旧 156 100 2 50 20 ○ 1.500 コードテーブル用コンセント 既設回路復旧 157 100 2 50 20 ○ 0.300 ガス湯沸器 壁面コンセント 既設回路復旧 158 100 2 50 20 ○ 0.400 前室 コンセント 既設回路復旧 159 100 2 50 20 ○ 予備 160 100 2 30 20 ○ 1.000 中型全自動減菌器 既設回路復旧 161 100 2 30 20 ○ 1.000 電気スベーター 既設回路復旧 電灯負荷容量 TOTAL= 34.716 VA										MCCB 3P200AF/225AT 1 100 2 50 20 ○ *** 予備 (実験台電源) 再利用 2 100 2 50 20 ○ *** 実験台OAコンセント (実験台電源) 再利用 3 100 2 50 20 ○ *** 壁コンセント (湯沸器) 再利用 4 100 2 50 20 ○ *** 壁コンセント 再利用 5 100 2 50 20 ○ *** 壁コンセント (予備) 再利用 6 200 2 50 20 ○ 予備 (予備) 再利用 7 200 2 50 20 ○ *** 実験台OAコンセント (予備) 再利用 8 200 2 50 20 ○ *** 実験台OAコンセント (予備) 再利用 9 200 2 50 20 ○ *** 空調機室内電源 (予備) 再利用 10 200 2 50 20 ○ 予備 (予備) 電灯負荷容量 TOTAL= *** VA											
MCCB 3P50AF/50AT A 100 2 50 20 ○ *** C-DIRS-1 (D4-IRS-1) 1 100 2 50 20 ○ 1.100 集団給食室 コンセント 2 100 2 50 20 ○ 1.100 集団給食室 コンセント 3 100 2 50 20 ○ 1.000 製氷機 4 100 2 50 20 ○ 0.800 電子レンジ コンセント 5 100 2 50 20 ○ 1.500 コードテーブル用コンセント 6 100 2 50 20 ○ 0.300 ガス湯沸器 壁面コンセント 7 100 2 50 20 ○ 0.400 前室 コンセント 8 100 2 50 20 ○ 予備 9 100 2 30 20 ○ *** 中型全自動減菌器 10 100 2 30 20 ○ *** 電気スベーター 電灯負荷容量 TOTAL= 6.200 VA										既設電灯分電盤 (撤去) C-D1L-1 (D4-1L-1) 箱体参考寸法 (WxHxD)											
1φ 3W 60Hz 210/105V 幹線番号 *** 幹線ケーブル CVT 22" TOTAL 容量 *** kVA 全 TOTAL 容量										1φ 3W 60Hz 210/105V 幹線番号 *** 幹線ケーブル CVT 22" TOTAL 容量 *** kVA 全 TOTAL 容量											
既設回路接続先変更										既設回路接続先変更											

動力盤リスト																			
動力リスト内に於いて○印は該当機器の取付及び動作を示す																			
盤名称	電源部 電圧・幹線渡り	動力番号	機器名称	消費電力		結線記号	監視盤					非常停止	発電	開閉器 サイズ	MCB	ELB	動力2次 配線・配管サイズ	備	考
				定額 (kW)	最大 (kW)		操作	運表示	故表示	警報	計測								
【 現況回路図 】																			
C-D-1M-1	MCCB3P 225/125		ACU-C-102 天井型エアファン	1.5	—	E-①	○	○	○	○	○	○	○	50/20	○	CV3.5" - 4C (1C-E) (PF22)			
			ACU-C-103 天井型エアファン	1.5	—	E-①	○	○	○	○	○	○	○	50/20	○	CV3.5" - 4C (1C-E) (PF22)			
			ACU-C-104 天井型エアファン	1.5	—	E-①	○	○	○	○	○	○	○	50/20	○	CV3.5" - 4C (1C-E) (PF22)			
			ACU-C-105 天井型エアファン	1.5	—	E-①	○	○	○	○	○	○	○	50/20	○	CV3.5" - 4C (1C-E) (PF22)			
			EF-1 排気ファン (集団給食実習室)	5.6	—	E-①	○	○	○	○	○	○	○	50/50	○	CV 8" - 4C (1C-E) (PF28)			
			冷凍冷蔵庫	0.6	—	B								50/20	○	CV3.5" - 4C (1C-E) (PF22)			
			自動食器洗浄機	1.75	—	B								50/20	○	CV3.5" - 4C (1C-E) (PF22)			
			電気室食器消毒保管庫	6.75	—	B								50/50	○	CV 8" - 4C (1C-E) (PF28)			
			ウォーマーテーブル	6.0	—	B								50/50	○	CV 8" - 4C (1C-E) (PF28)			
			制御用電源 (1Φ200V)	—	—	C													
計26.7kW																			
【 回路変更 】																			
↓																			
【 改修回路図 】																			
C-D-1M-1	MCCB3P 225/125		EF1-1500 洗浄室排気ファン	0.48	—	I-①	○	○	○	○	○	○	○	50/20	○	CV3.5" - 4C (1C-E) (PF22)	既設回路改修 INV追加 (個別運転)		
			EF1-4500 集団給食実習室排気ファン	2.08	—	I-①	○	○	○	○	○	○	○	50/20	○	CV3.5" - 4C (1C-E) (PF22)	既設回路改修 INV追加 (個別運転)		
			EF1-6500 集団給食実習室排気ファン	3.35	—	I-①	○	○	○	○	○	○	○	50/20	○	CV3.5" - 4C (1C-E) (PF22)	既設回路改修 INV追加 (個別運転)		
			ACP-1 食品庫空調機	0.59	—	B								50/20	○	CV3.5" - 4C (1C-E) (PF22)			
			予備	—	—	E-①	○	○	○	○	○	○	○	50/50	○				
			予備	—	—	E-①	○	○	○	○	○	○	○	50/20	○				
			予備	—	—	B								50/20	○				
			予備	—	—	B								50/50	○				
			予備	—	—	B								50/50	○				
			制御用電源 (1Φ200V)	—	—	C													
計6.5kW																			
※ 追加INVにおいては、扉内部に周波数変換用 ポリウム取付とし、手動風量調整とする。 インバーター収納スペースが困難な場合には 予備回路開閉器を撤去の上、収納の事。																			

※ 監視盤の欄における「○」は、機械設備工事による監視制御項目を示す (配管・配線機械工事)。

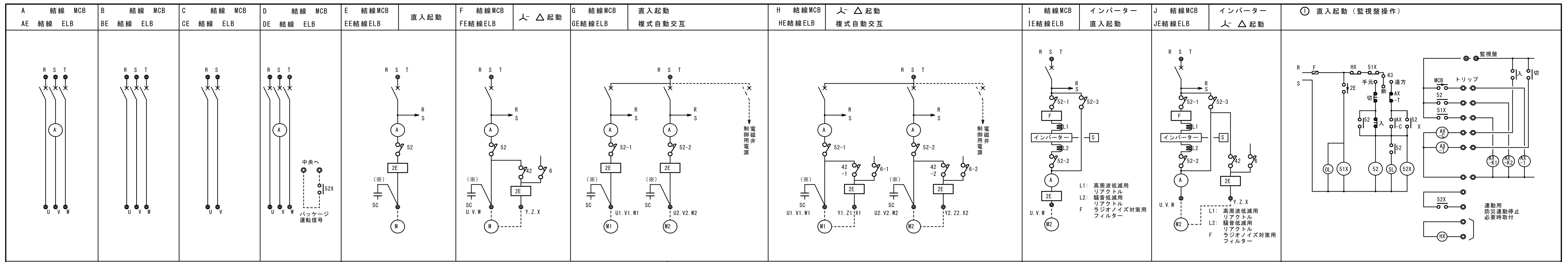
中央監視設備 取合回路図



中央管理点入一覧表

記号	名称	リモート盤	動力盤	取合	発停 状態 故障	発停 状態	切換	設定	状態 故障	故障 or 警報	計測入力			計量	備考
											温度	湿度	その他		
【 現況回路図 】															
ACU-C-102	天井型エアファン	C-D1-RS-1	C-D-1M-1	A	2										
ACU-C-103	天井型エアファン			A	2										
ACU-C-104	天井型エアファン			A	2										
ACU-C-105	天井型エアファン			A	2										
EF-1	排気ファン (集団給食実習室)			A	2										
【 回路変更 】															
↓															
【 改修回路図 】															
EF1-1500	洗浄室排気ファン	C-D1-RS-1	C-D-1M-1	A	2										火災時7分停止
EF1-4500	集団給食実習室排気ファン			A	2										火災時7分停止
EF1-6500	集団給食実習室排気ファン			A	2										火災時7分停止
—	予備			A	2										
—	予備			A	2										

滋賀県立大学人間文化学部管理栄養士養成施設改修工事に伴う、給排気ファンにおいて、既存リモートステーションのポイントを利用し、
遠隔発停・警報等を中央にて操作・監視を行うものとする。
尚、上記の回路変更に伴う、SAVICサマリグラフの編集においても、本工事とする。



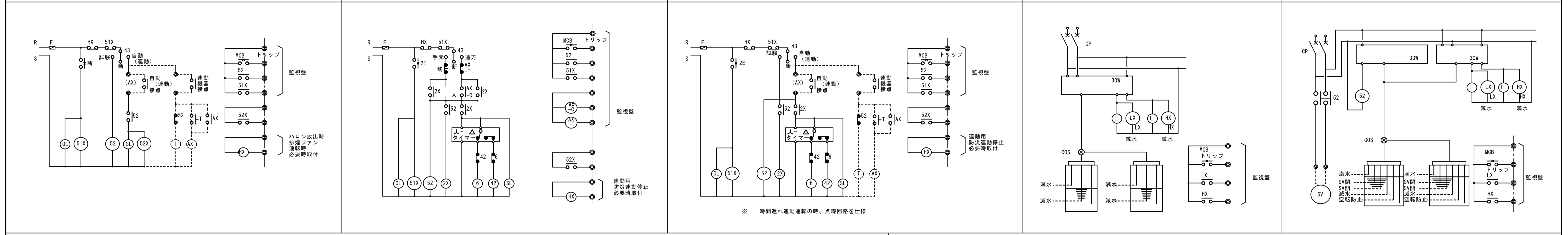
② 直入起動 (自動又は運動運転)

③ 人-△起動 (監視盤操作)

④ 人-△起動 (自動又は運動運転)

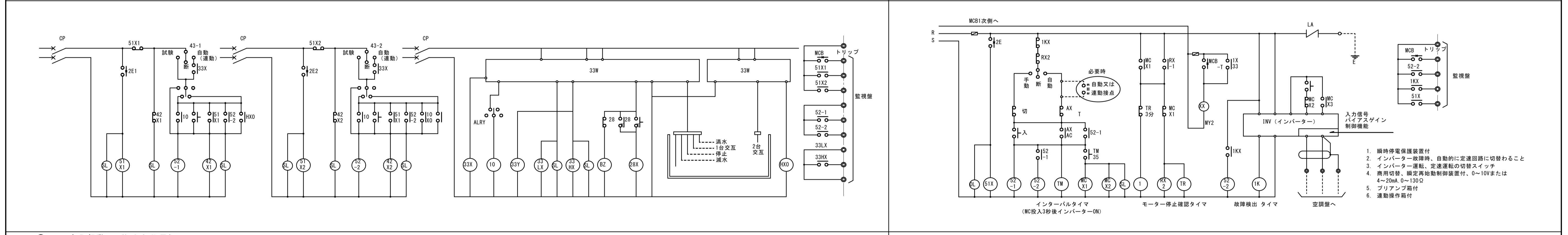
⑤-1 液面警報回路 1槽式
⑤-2 液面警報回路 2槽式

⑥-1 電磁弁制御回路 1槽式
⑥-2 電磁弁制御回路 2槽式

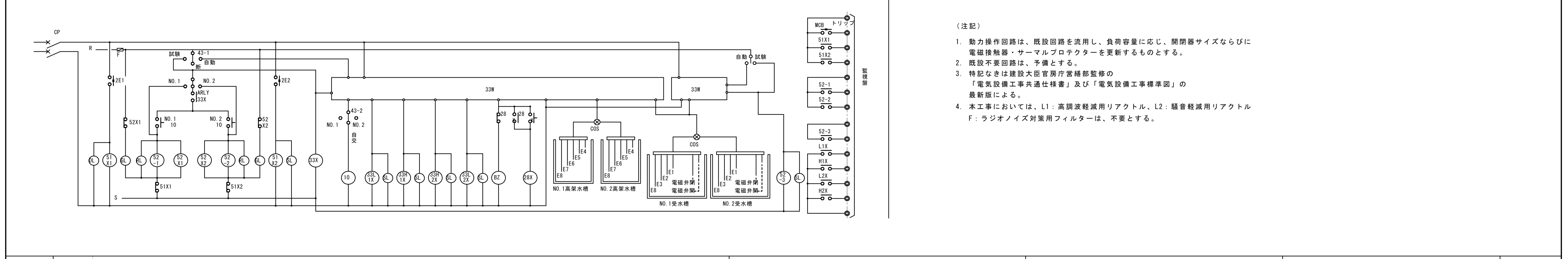


①-1 直入起動 複式自動運転 異常時同時運転
①-2 人-△起動 複式自動運転 異常時同時運転

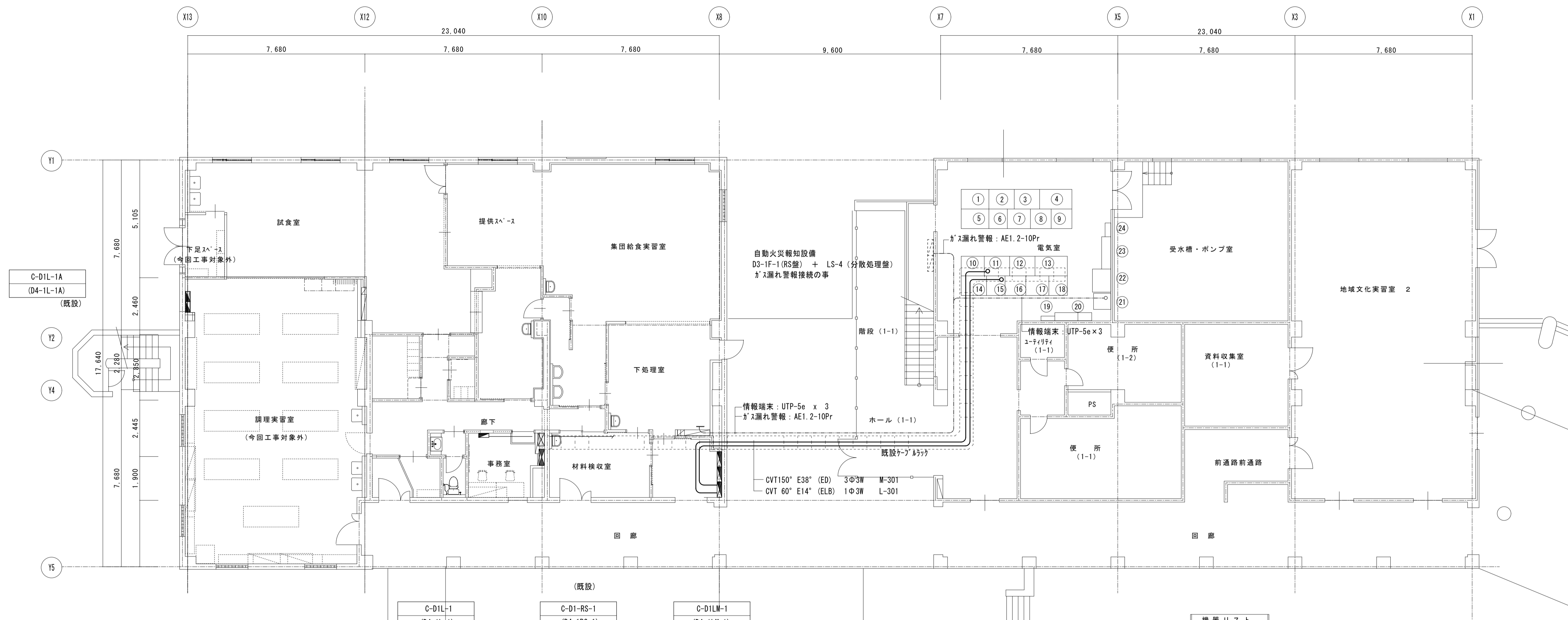
③-1 インバーター直入起動
③-2 インバーター 人-△起動



①-1 直入起動 複式自動運転
①-2 人-△起動 複式自動運転



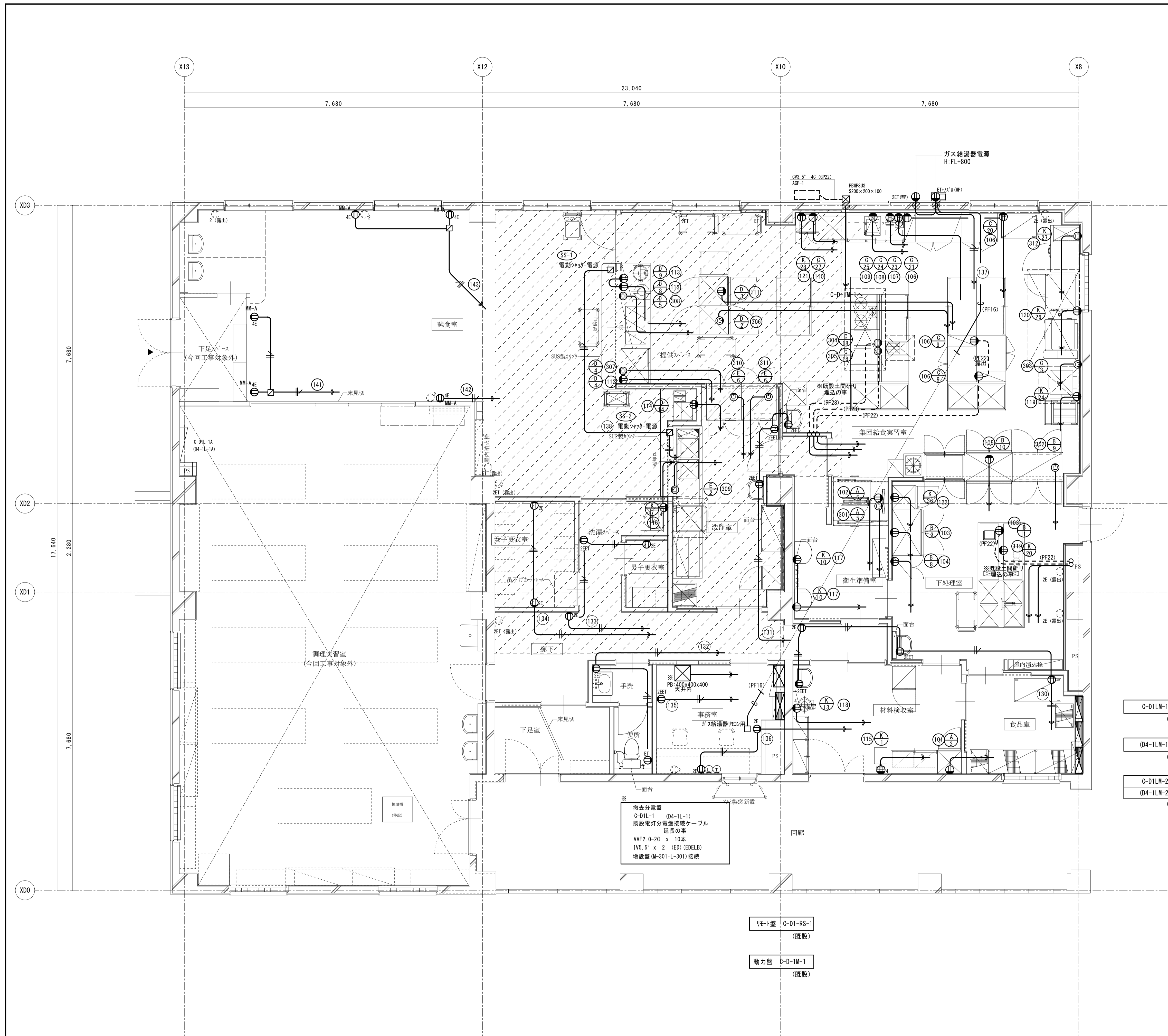
- (注記)
- 動力操作回路は、既設回路を流用し、負荷容量に応じ、開閉器サイズならびに電磁接触器・サーマルプロテクターを更新するものとする。
 - 既設不要回路は、予備とする。
 - 特記なきは建設大臣官庁営繕部監修の「電気設備工事共通仕様書」及び「電気設備工事標準図」の最新版による。
 - 本工程においては、L1: 高周波軽減用リアクトル、L2: 騒音軽減用リアクトル F: ラジオノイズ対策用フィルターは、不要とする。



- C-D1L-1 (D4-1L-1) (既設撤去)
※CVT22°電灯幹線ケーブル
端末処理の上、天井内残置とする。
また電気室内開閉器断ケーブル離線
端末処理とする。
- C-D1-RS-1 (D4-1RS-1) (既設)
- C-D1M-1 (D4-1M-1) (既設改造)
※既設撤去盤における
回路を組込とする。
- C-D1LM-1 (D4-1LM-1) (既設)
- C-D1LM-2 (D4-1LM-2) (増設)

電灯動力幹線設備 1階平面図 S=1/100

機器リスト		
番号	機器名称	改修内容
1	1号受電盤	
2	饋電盤	
3	饋電盤	
4	2号受電盤	
5	非常動力変圧器盤	
6	非常動力開閉器盤	
7	コンデンサー盤1	
8	コンデンサー盤2	
9	コンデンサー盤3	
10	実験動力開閉器盤	実験動力開閉器盤 既設225AF予備開閉器 2基 撤去 400AF/350AT 開閉器 1基 新設
11	実験動力変圧器盤	CVT150° E38° (ED) 3Φ3W M-301 接続
12	一般動力開閉器盤	
13	一般動力変圧器盤	
14	一般電灯変圧器盤	
15	一般電灯開閉器盤	
16	一般電灯変圧器盤	一般電灯開閉器盤: N015
17	一般電灯開閉器盤	CVT 60° E14° (ELB) 1Φ3W L-301 接続
18	計量器盤	
19	電灯動力盤	
20	端子盤	
21	サーバー	
22	直流電源盤	
23	中央監視リモート盤	
24	自動制御盤	



厨房機器配線リスト (16)

厨房機器番号	負荷名称	負荷容量 (KW)	回路番号	ケーブル径	配管配線種別
101	検査用冷蔵庫	0.381	101	VF2.0-3C	
102	エアシャワー	0.500	102	VF2.0-3C	
103	小型万能スライサー	0.073	103	VF2.0-3C	床立上
104	冷凍冷蔵庫	0.331	104	VF2.0-3C	
105	殺菌庫	0.780	105	VF2.0-3C	
106	冷蔵庫 (両面)	0.734	106	VF2.0-3C	
107	冷凍冷蔵庫	0.133	107	VF2.0-3C	床立上
108	冷凍冷蔵庫	0.133	108	VF2.0-3C	床立上
109	冷凍冷蔵庫	0.177	109	VF2.0-3C	
110	冷凍冷蔵庫	0.133	110	VF2.0-3C	
111	冷凍冷蔵庫	0.380	111	VF2.0-3C	
112	プレnder	0.975	112	VF2.0-3C	
113	真空包装機	0.550	113	VF2.0-3C	
114	殺菌庫	0.780	114	VF2.0-3C	
115	冷蔵庫 (両面)	0.383	115	VF2.0-3C	
116	冷凍冷蔵庫	0.500	116	VF2.0-3C	
117	ライスウォーマー	0.080	117	VF2.0-3C	
118	スープウォーマー	0.280	118	VF2.0-3C	
119	ティーサーバー	1.075	119	VF2.0-3C	
120	デジタル台はかり (検定付)	0.100	120	VF2.0-3C	
121	乾燥機付洗濯機①	0.300	121	VF2.0-3C	
122	乾燥機付洗濯機②	1.400	122	VF2.0-3C	
123	自動手洗浄消毒器①	0.100	123	VF2.0-3C	
124	自動手洗浄消毒器②	0.100	124	VF2.0-3C	
125	ピーラー	0.165	125	VF2.0-3C	
126	電解水生成装置	0.170	126	VF2.0-3C	床立上
127	ガス自動炊飯器	0.045	127	VF2.0-3C	
128	スチームコンベクションオーブン	0.530	128	VF2.0-3C	
129	電子レンジ	2.990	129	VF2.0-3C	
130	冷凍冷蔵庫	0.280	130	VF2.0-3C	
131	合計容量	14.558			

厨房機器配線リスト (36)

厨房機器番号	負荷名称	負荷容量 (KW)	回路番号	ケーブル径	配管配線種別
301	エアシャワー	1.600	301	CV5.5'-4C	
302	器具消毒保管庫	6.400	302	CV8'-4C	
303	パリオウッキングセンター	26.000	303	CVT38" E14"	
304	I Hテーブル①	5.000	304	CV5.5'-4C	床立上
305	I Hテーブル②	5.000	305	CV5.5'-4C	床立上
306	冷蔵庫 (両面)	3.000	306	CV5.5'-4C	
307	冷凍冷蔵庫	1.000	307	CV5.5'-4C	
308	ウォーマーテーブル	3.600	308	CV5.5'-4C	
309	ドアタイプ洗浄機	5.000	309	CV5.5'-4C	
310	電気消毒保管庫	9.400	310	CV8'-4C	
311	電気消毒保管庫	9.400	311	CVT14" E5.5"	
312	プラスチックラー	1.073	312	CVT14" E5.5"	
313	合計容量	76.473			

特記事項

特記なき配管配線は下記を示す。
 コンセント回路 600V VVF 2.0-2C E1.6 (PF 22)

厨房用機器用コンセントは、2P15A x 2 EET とする。

○ : コンセントは既設とし、配線・機器再利用とする。*

● : コンクリート壁 貫通部を示す。(30Φ) (30Φ以外は、図面表記とする。)
(貫通箇所は、壁部分に限る)

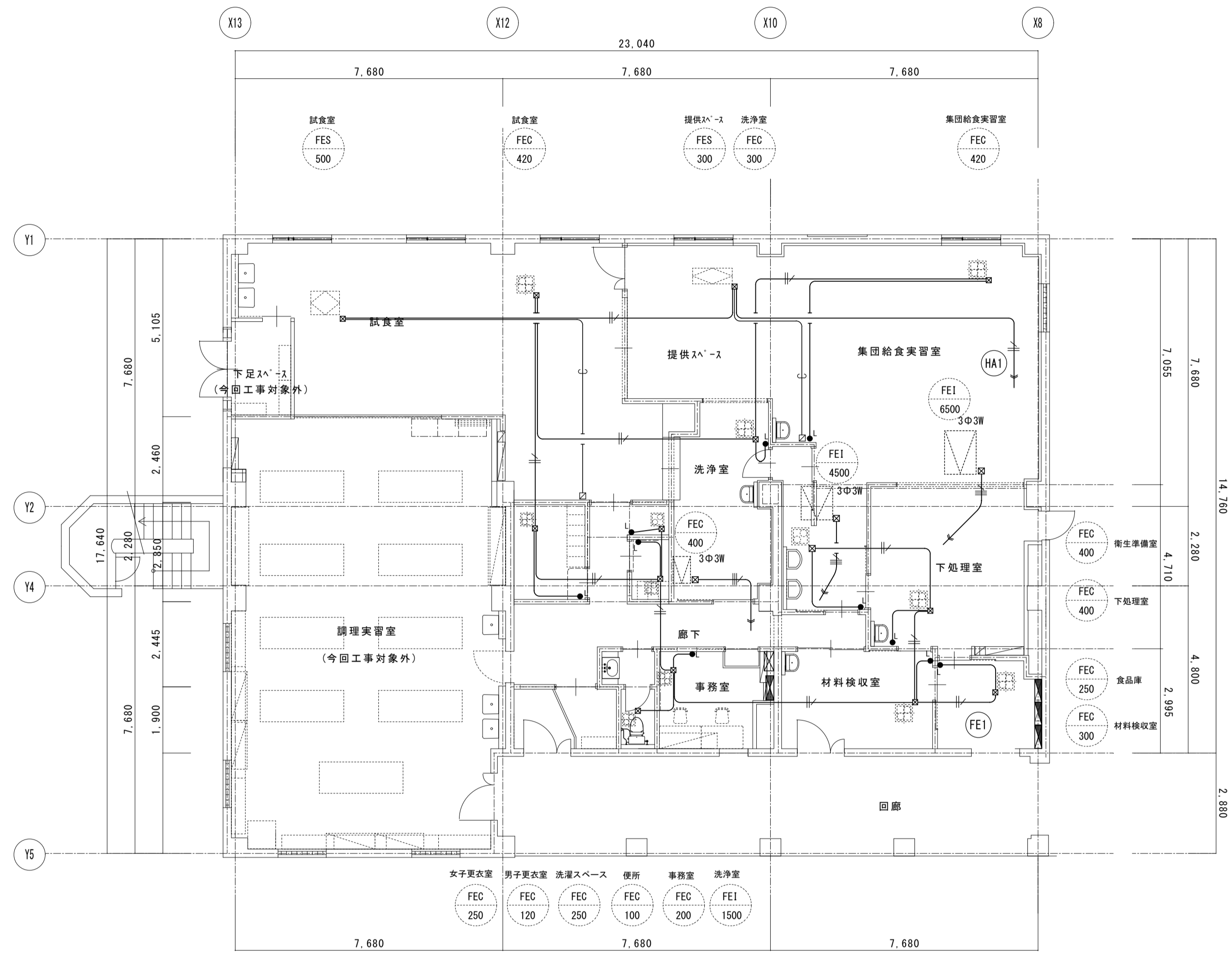
立下げ部分は、メタルモール-A型とする。(MM-Aにて図示)
 2重天井内配線はケーブルコロガシとする。

壁内配線及び貫通部分の保護管はPF管を使用する。
 防火壁・界壁貫通部は、国土交通省認定工法にて処理の事。
 壁貫通は、ダイヤモンドカッター使用による貫通孔とし、鉄筋を切断しないように、
 鉄筋探査を行い、貫通箇所は、監督員の承諾の上、削孔を行う事。
 コンセントプレートには、回路番号・電圧・単相・三相が分かるようにする事。

搬入分電盤
 C-D1L-1 (D4-1L-1)
 既設電灯分電盤接続ケーブル
 延長の事
 VVF2.0-2C x 10本
 1V5.5' x 2 (ED) (EDELB)
 増設盤 (M-301-L-301) 接続

C-D1LM-1 (既設)
 (D4-1LM-1) (既設)
 C-D1LM-2 (増設)
 (D4-1LM-2)

リモート盤 C-D1-RS-1 (既設)
 動力盤 C-D-1M-1 (既設)



特記事項

特記なき配管配線は下記を示す。

換気回路	600V VVF 1.6 - 2C (PF 16)
空調回路	600V VVF 2.0 - 3C (1C-E) (PF 22)
動力回路	600V VV 2.0 - 3C (1C-E) (PF 22)
	リモコン配線用空配管 (PF 16)
	600V CV 3.5 - 4C (1C-E) (PF 22)

● : コンクリート壁 貫通部を示す。(30Φ) (30Φ以外は、図面表記とする。)
(貫通箇所は、壁部分に限る)

立下げ部分は、メタルモール-A型とする。(MM-Aにて図示)
2重天井内配線はケーブルコログシとする。
壁内配線及び貫通部分の保護管はP F管を使用の事。
防火壁・界壁貫通部は、国土交通省認定工法にて処理の事。
壁貫通は、ダイヤモンドカッター使用による貫通孔とし、鉄筋を切断しないように、鉄筋探査を行い、貫通箇所は、監督員の承認の上、削孔を行う事。
ビル用マルチ室外機電源は、既設回路・配線再利用とする。
室内機への電源工事は、既設回路分岐とし、移設にと伴う室内機電源撤去及び室内機移設・新設への電源工事は、既設回路分岐とする。

- 元-1盤
C-D1-RS-1 (D4-1RS-1) 既設盤再利用 (一部内部回路改造要)
C-D1LM-1 (D4-1LM-1) (既設)
C-D1LM-2 (D4-1LM-2) (増設)
- 空調動力盤
C-D1M-1 (D4-1M-1) 既設盤再利用 (一部内部回路改造要)

空調電源設備図 S=1/100

- 元-1盤
C-D1-RS-1 (D4-1RS-1) 既設盤再利用 (一部内部回路改造要)
C-D1LM-1 (D4-1LM-1) (既設)
C-D1LM-2 (D4-1LM-2) (増設)
- 空調動力盤
C-D1M-1 (D4-1M-1) 既設盤再利用 (一部内部回路改造要)

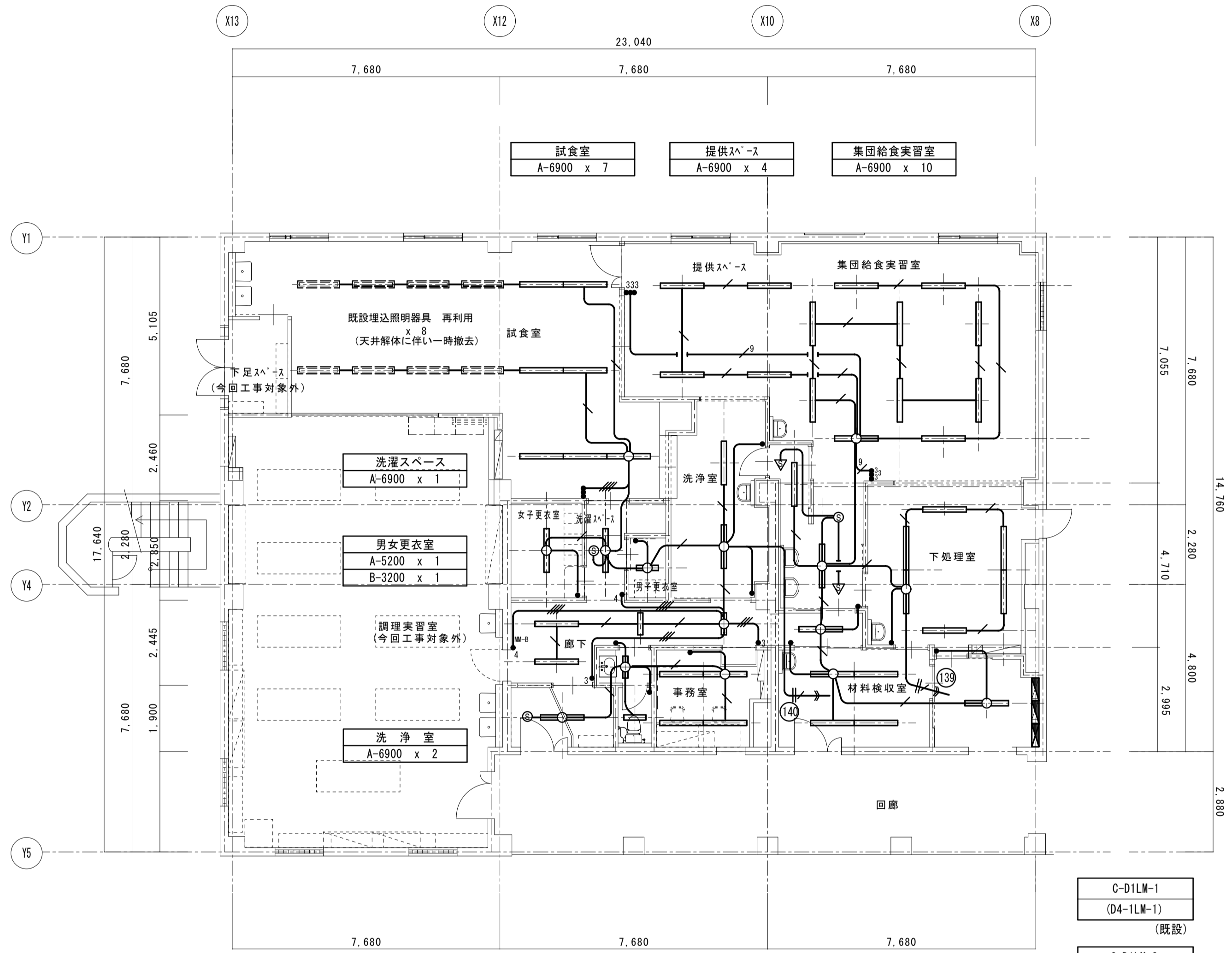
換気電源設備図 S=1/100

訂正事項	

株式会社 水原建築設計事務所
一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第219285号 北村 通
彦根市長曾根南町4-4-3 番地 TEL 0749-22-1679

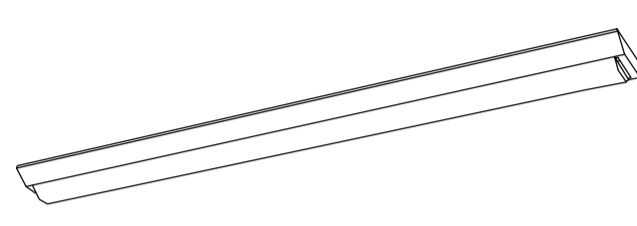
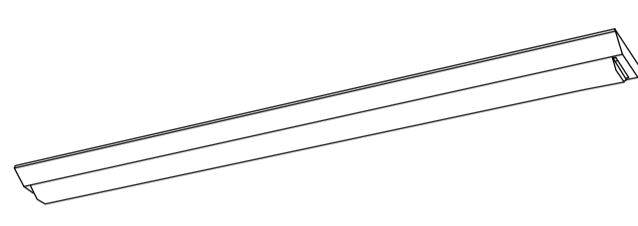
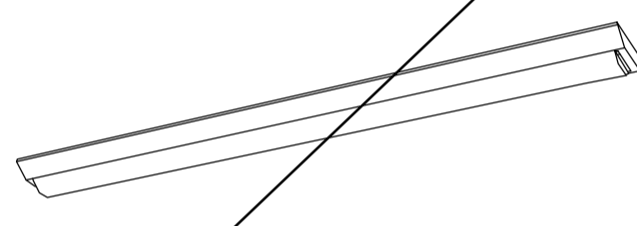
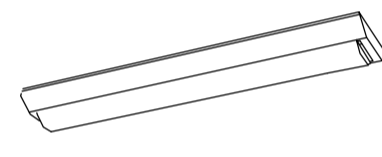
滋賀県立大学人間文化学部管理栄養士養成施設改修工事
DRAWN BY CHECKED BY SUBMITTED BY
DATE SCALE 1/100 (A1) 1/200 (A3)

電気設備工事
空調換気電源設備 1階平面図
SHEET No. E-07



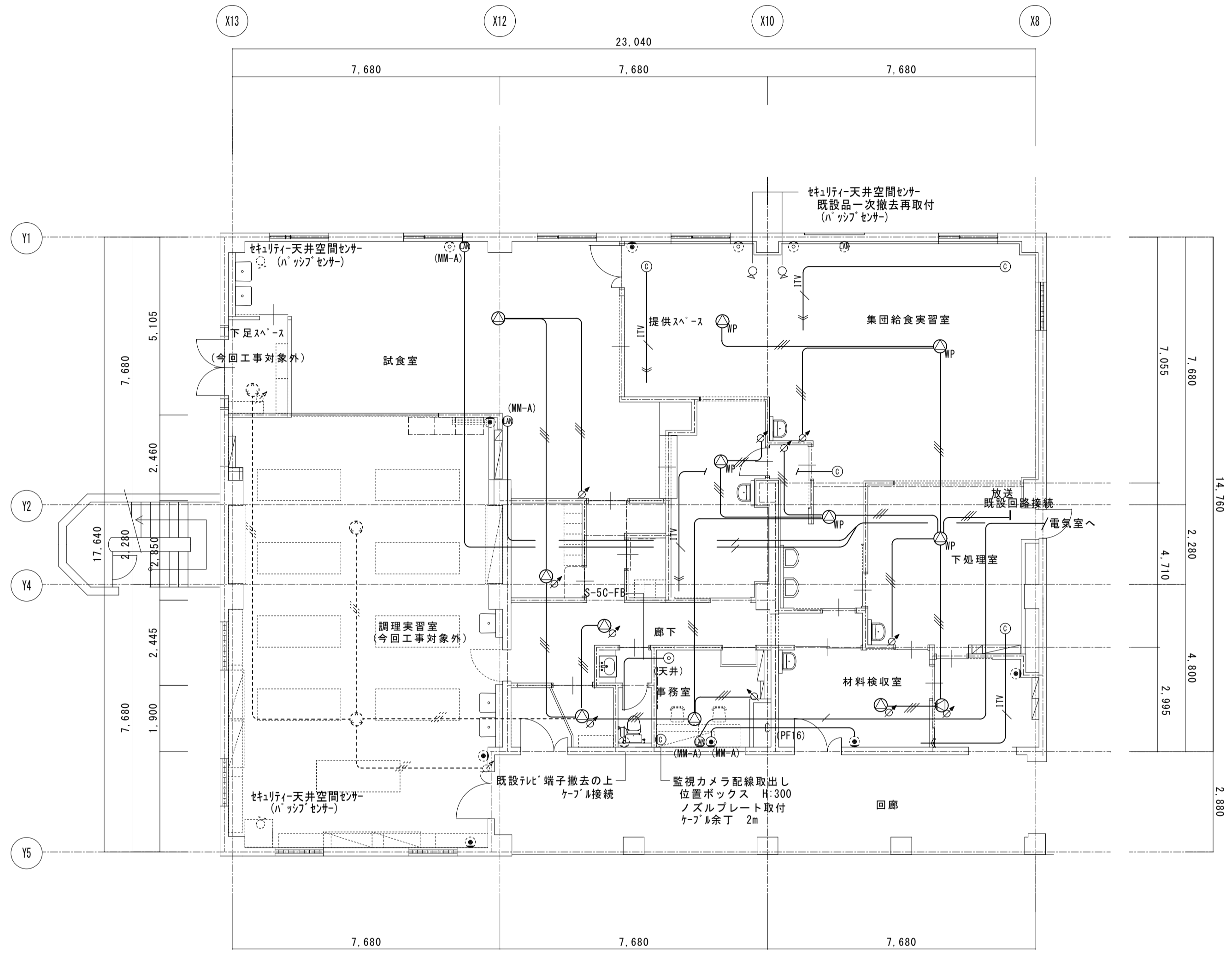
照明設備図 S-1/100

照明姿図

A-6900	iDシリーズ直付型 40形 Dスタイル	A-5200	iDシリーズ直付型 40形 Dスタイル
			
一般タイプ・6900lmタイプ・昼白色・非調光		一般タイプ・5200lmタイプ・昼白色・非調光	
参考品番 XLX460AENT-LE9 (n ナンパ製)		参考品番 XLX450AENT LE9 (n ナンパ製)	
A-3200	iDシリーズ直付型 40形 Dスタイル	B-3200	iDシリーズ直付型 20形 Dスタイル
			
一般タイプ・3200lmタイプ・昼白色・非調光		一般タイプ・3200lmタイプ・昼白色・非調光	
参考品番 XLX430AENT LE9 (n ナンパ製)		参考品番 XLX230AENU LE9 (n ナンパ製)	

- 下処理室他
A-6900 x 6
- 材料検収室
A-6900 x 4
- 食品庫
A-5200 x 1

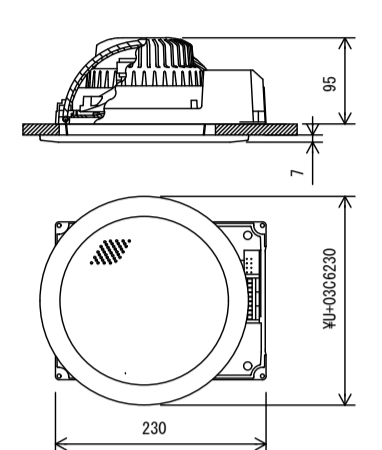
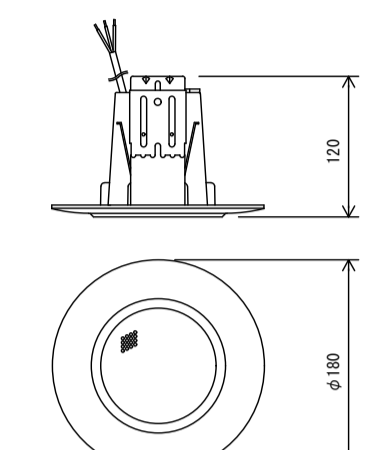
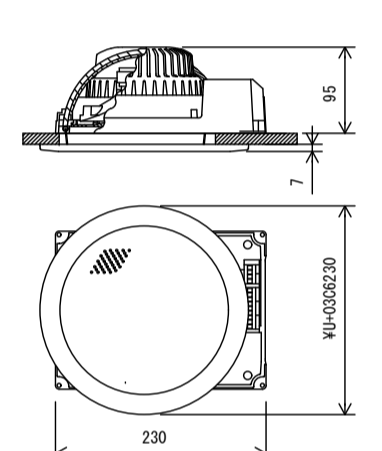
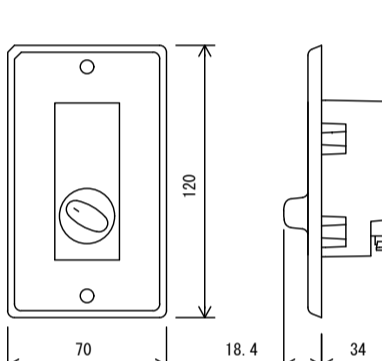
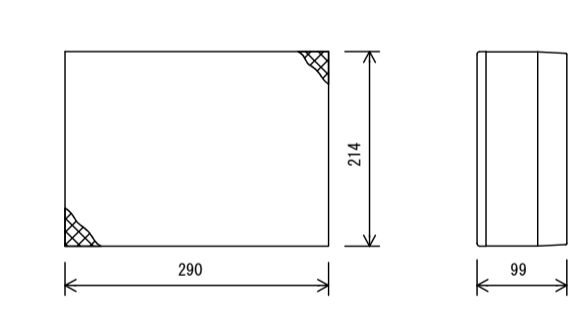
特記事項	
特記なき配管配線は下記を示す。	
照明回路	600V VVF 1.6 - 2C (PF 16)
	600V VVF 1.6 - 3C (1C-E) (PF 16)
	600V VVF 1.6 - 3C (PF 16)
	600V VVF 1.6 - 2C x 2 (PF 22)
	600V VVF 1.6 - 3C x 3 (PF 28)
	600V VVF 2.0 - 2C E1.6 (PF 22)
● : コンクリート壁 貫通部を示す。(30Φ) (30Φ以外は、図面表記とする。)	
(貫通箇所は、壁部分に限る)	
⊙ : 天井取付熱線センサ付自動スイッチ (機種: 参考品番 WTK24818)	
▽ : 天井取付熱線センサ付自動スイッチ (子機: 参考品番 WTK29129)	
立下げ部分は、メタルモルラーA・B型とする。(MM-A・MM-Bにて図示)	
2重天井内配線はケーブルコゴシとする。	
壁内配線及び貫通部分の保護管はPF管を使用の事。	
防火壁・界壁貫通部は、国土交通省認定工法にて処理の事。	
壁貫通は、ダイヤモンドカッター使用による貫通孔とし、鉄筋を切断しないように、鉄筋探査を行い、貫通箇所は、監督員の承諾の上、削孔を行う事。	

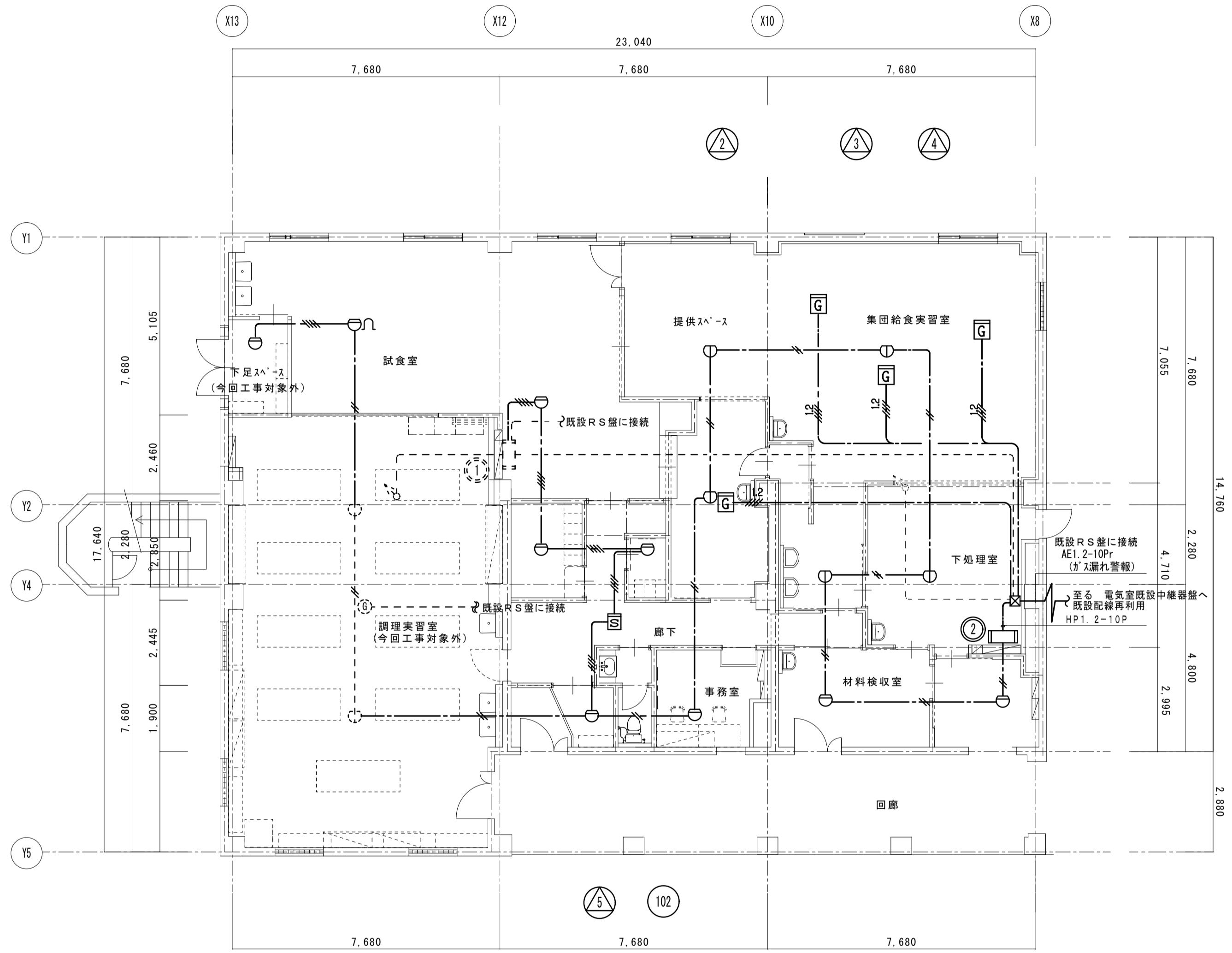


特記事項	
特記なき配管配線は下記を示す。	
放送回路	HP 1.2 - 3C (PF16)
既設回路	既存スピーカー他・配線 流用
情報端末回路	UTP - 5e (PF16)
監視カメラ回路	S-5C-FB (PF16)
●	電話増設
⊕	既設電話再利用
◎	テレビ増設
⊙	テレビ再利用
⊕	情報端末増設
○	監視カメラ用位置ボックス 丸ブランク止め (天井)
●	コンクリート壁貫通部を示す。(30Φ) (30Φ以外は、図面表記とする。)
	(貫通箇所は、壁部分に限る)
立下げ部分は、メタルモール-A型とする。(MM-Aにて図示)	
2重天井内配線はケーブルコロッジとする。	
壁内配線及び貫通部分の保護管はPF管を使用の事。	
防火壁・界壁貫通部は、国土交通省認定工法にて処理の事。	
壁貫通は、ダイヤモンドカッター使用による貫通孔とし、鉄筋を切断しないように、鉄筋探索を行い、貫通箇所は、監督員の承認の上、削孔を行う事。	

弱電設備図 S=1/100

放送設備機器リスト

天井下埋込型スピーカー ATTF付	CP-2330A1-CP-233R	天井下埋込型スピーカー 防滴型	PG-3WR
 <p>規格入力 3W (3.3 kVU-0349) . 1W (1.0 kVU-0349) 出力音圧レベル 95 dB (1 W, 1 m) 周波数特性 90 Hz ~ 15 kHz スピーカー 16 cmコーン型 仕上 枠: アルミ オフホワイト ネット: アルミパンチング オフホワイト その他 防塵カバー一体型、音量調節5段切換</p>		 <p>規格入力 3W (3.3 kVU) . 1W (1.0 kVU) 出力音圧レベル 88 dB (1 W, 1 m) 周波数特性 180 Hz ~ 20 kHz スピーカー 8 cm防滴コーン型 仕上 枠・ボディ: 樹脂 オフホワイト ネット: アルミパンチング オフホワイト その他 防水性能: IPX4</p>	
天井下埋込型スピーカー	CP-2330A-CP-233R	アッテネーター	AT-063A-YF-1AF
 <p>規格入力 3W (3.3 kVU-0349) . 1W (1.0 kVU-0349) 出力音圧レベル 95 dB (1 W, 1 m) 周波数特性 90 Hz ~ 15 kHz スピーカー 16 cmコーン型 仕上 枠: アルミ オフホワイト ネット: アルミパンチング オフホワイト その他 防塵カバー一体型</p>		 <p>入力容量 0.5~6 W 音量切換 5段階切換 仕上 プレート: アルミ</p>	
木製壁掛型スピーカー ATTF付	BS-34T		
 <p>規格入力 3W (3.3 kVU-0349) . 1W (1.0 kVU-0349) 出力音圧レベル 95 dB (1 W, 1 m) 周波数特性 160 Hz ~ 17 kHz スピーカー 16 cmコーン型 仕上 本体: 木製 ライトグレー ネット: ジャージ ライトグレー その他 巻込型コネクタによるワンタッチ接続、音量調節付</p>			



凡例

記号	名称	記	事
[Symbol]	機器収容箱	消火栓箱組込型	ⓅⓁ 収容
[Symbol]	機器収容箱	消火栓箱組込型 既設	ⓅⓁⓁ 収容
Ⓟ	発信機	P型1級(アドレス方式) フラット型表示灯付	
Ⓛ	地区音響装置	消火設備に収納する取付加工は衛生工事とする DC24V, 8mA, ダイオード内蔵	
[Symbol]	光電式スポット型感知器	2種	
[Symbol]	差動式スポット型感知器	2種	
[Symbol]	定温式スポット型感知器	1種 70℃ 防水型	
[Symbol]	終端抵抗		
[Symbol]	ガス漏れ検知器	天井型 検知区域警報装置内蔵 DC24V	
[Symbol]	配管配線	ケーブル線	
[Symbol]	プルボックス		
Ⓝ	警戒区域番号		No. 102
Ⓝ	発信機番号		No. 1 ~ 2
Ⓝ	警戒区域番号	ガス漏れ用	No. 2 ~ 5

特記

- 本工事は既存改修に伴う設備工事とし、工事概要は以下の通り。
 - 改修範囲内の機器は撤去・更新とする。但し、屋内消火栓1か所のみ既設のままとする。
 - 今回工事対象外にある既設感知器は近隣の感知器と接続する。
 - 本工事に伴い、既設防災監視盤のCRTのデータ変更費は今回工事に見込むものとする。
 - 図中、細点線は既設とし、実線は本工事とする。

特記事項

特記なき配管配線は下記を示す。

感知器回路	AE 0.9 - 2 C (PF 16)
	AE 0.9 - 4 C (PF 16)
ガス漏れ回路	AE 1.2 - 4 C (PF 16)
既設回路	既存感知器・配線 流用

○ : コンクリート壁 貫通部を示す。(30φ) (30φ以外は、図面表記とする。)
(貫通箇所は、壁部分に限る)

立下げ部分は、メタルモール-A型とする。(MM-Aにて図示)

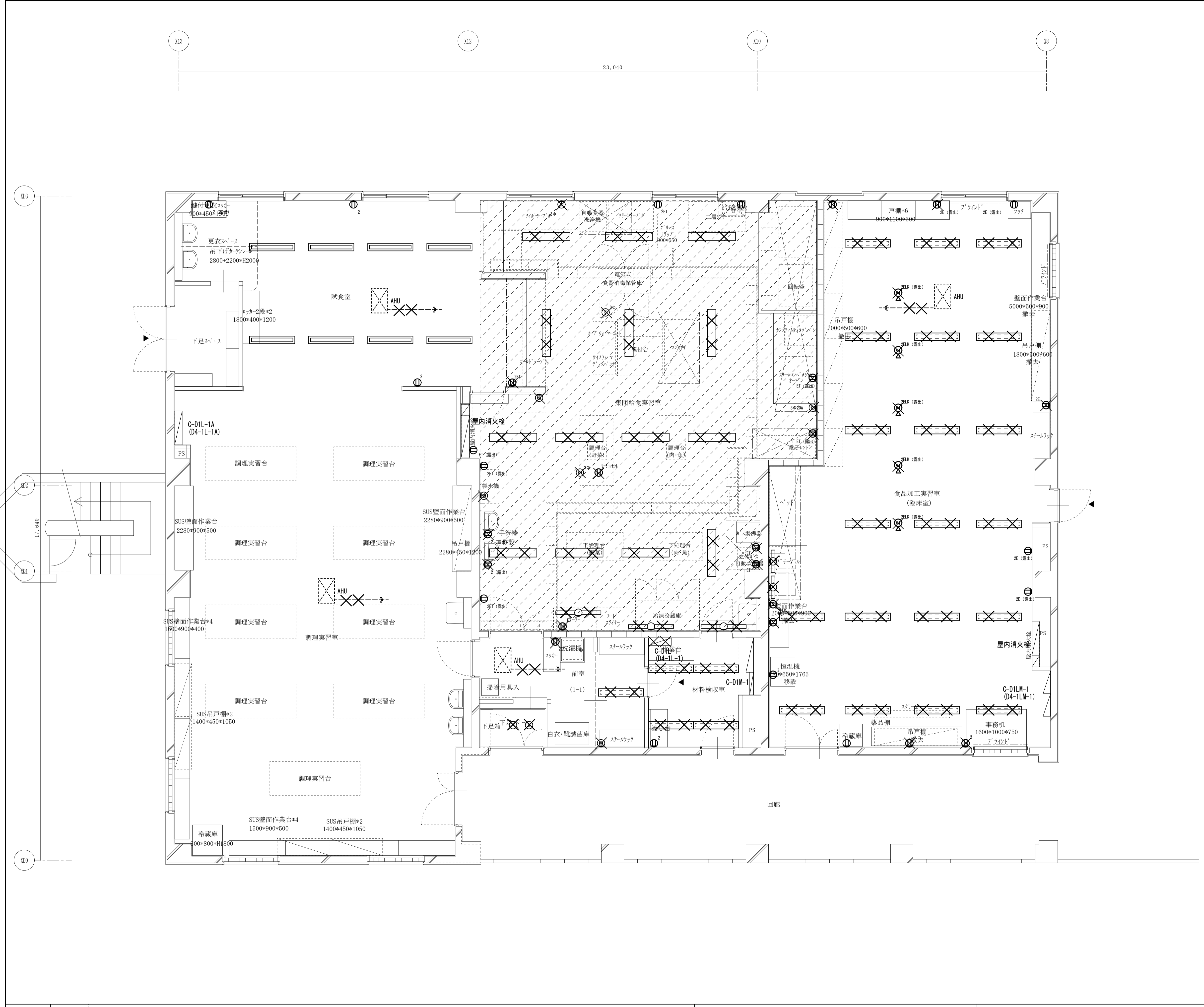
2重天井内配線はケーブルコログシとする。

壁内配線及び貫通部分の保護管はPF管を使用の事。

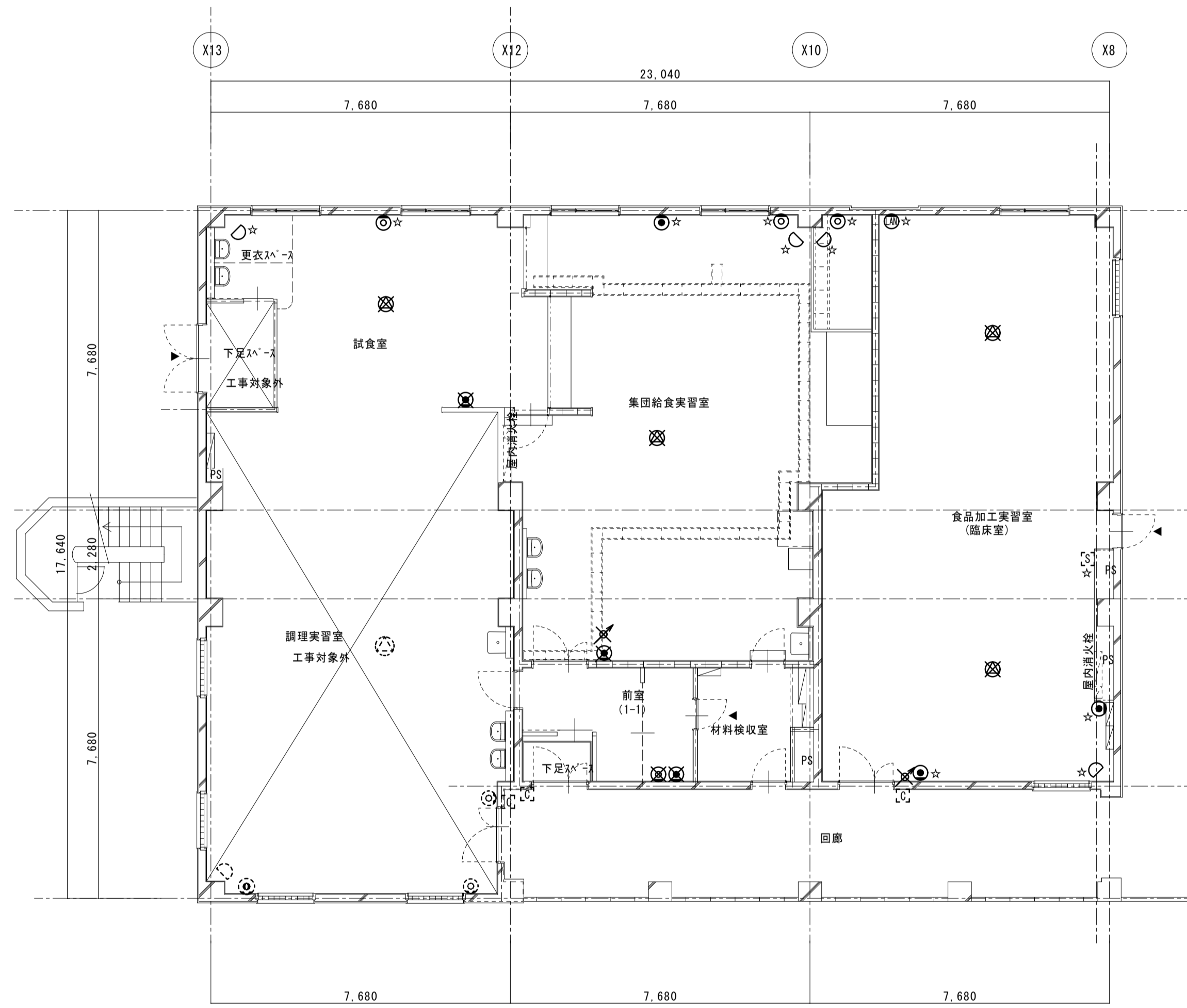
防火壁・界壁貫通部は、国土交通省認定工法にて処理の事。

壁貫通は、ダイヤモンドカッター使用による貫通孔とし、鉄筋を切断しないように、鉄筋探査を行い、貫通箇所は、監督員の承諾の上、開孔を行う事。

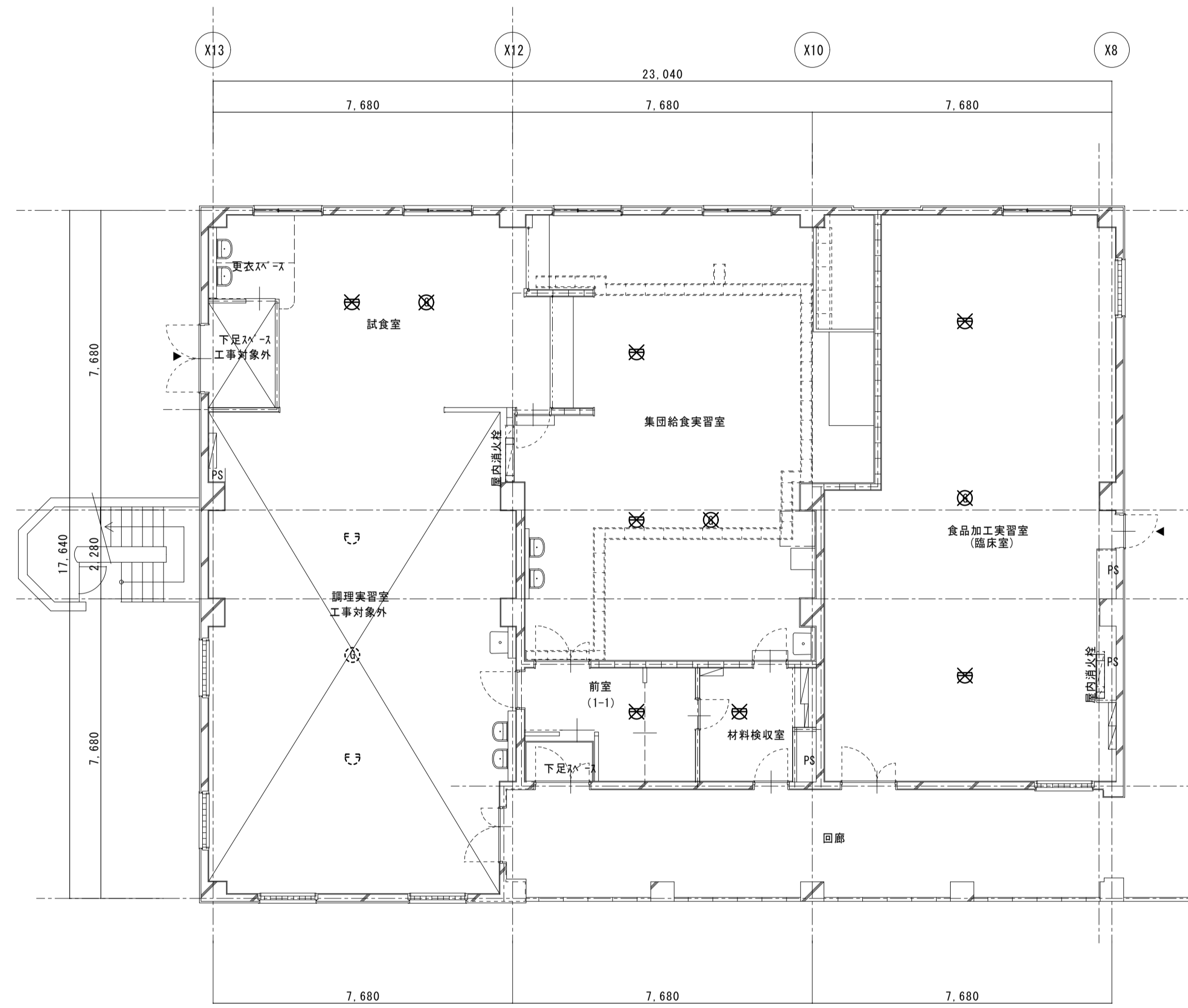
自動火災報知・ガス漏れ設備設備図 S=1/100



■ 撤去内容	
既設器具撤去、配線撤去端処理	× は撤去機器を示す。
	(天井埋込照明器具)
	(壁付照明器具)
	(1φ埋込コンセント)
	(3φ埋込コンセント)
	(1φ床露出コンセント)
	(1φ天井リレーコンセント)
	AHU 電源ケーブル CV5.5' - 4C
電灯壁 C-DIL-1 (D4-IL-1)	電灯壁箱体一式・幹線1次側 CVT22' 及び接地線は、端処理の上天井内に残置とする。また電気室配電盤開閉器開放・ケーブル層端処理とする。
電灯壁2次側接続ケーブル・電線は、新設壁へ接続する為、回路番号・行先を調査の上、撤去を行うものとする。	
既設器具再利用(脱着)	(天井埋込照明器具)
	(1φ埋込コンセント)
【 共通事項 】	
1: 器具撤去に伴う前に、既設回路絶縁測定を行い、監督員に報告の事。	
また、残置機器・配線器具に接続する回路において、絶縁不良部分(SMQ未満)は、改修を行う事。	
2: 撤去機器・配線器具に接続されているケーブル・電線は、基本全数撤去とする。	
やむを得ず撤去困難な、電線等においては監督員と協議の上、処理方法を決定の事。	
3: 撤去品においては、安定器PCBの混入確認の上、適切な処分を行う事。	



弱電設備撤去 1階平面図 S=1/100



自動火災報知・ガス漏れ設備撤去 1階平面図 S=1/100

- 撤去内容
- 既設器具撤去、配線撤去端処理 × は撤去機器を示す。
- ☒ : 感知器 撤去を示す。
 - ☒ : ガス漏れ感知器 撤去を示す。
 - ☒ : 感知器 残置を示す。
 - ☒ : ガス漏れ感知器 残置を示す。
 - ☒ : 放送スピーカー 撤去を示す。
 - ☒ : 放送スピーカー 残置を示す。
 - ☒ : 放送アテナータ 撤去を示す。
 - ☒ : 電話用ノズル 撤去を示す。
 - ☒ : 電話用ノズル 残置を示す。
 - ☒ : 電話用ノズル 撤去再取付を示す。
 - ☒ : テレビ端末ユニット 撤去を示す。
 - ☒ : テレビ端末ユニット 残置を示す。
 - ☒ : テレビ端末ユニット 撤去再取付を示す。
 - ☒ : 情報端末ユニット 撤去再取付を示す。
 - ☒ : パッシブセンサー 残置を示す。
 - ☒ : パッシブセンサー 撤去再取付を示す。
 - ☒ : カードリーダー 残置を示す。
 - ☒ : 磁気カードリーダー 残置を示す。
 - ☒ : 建築壁改修工事につき、一時撤去再取付を表す。

- 【 共通事項 】
- 1: 器具撤去に伴う前に、通信・情報端末の障害のならぬ様、現地調査を実施したうえ撤去工事を行う事。
 - 2: 撤去機器・配線器具に接続ケーブル・電線は、基本全数撤去とする。
やむを得ず撤去困難な、ケーブル等においては監督員と協議の上、処理方法を決定の事。
 - 3: 自動火災報知機において、工事中の報知設備停止中においては、工事中の消防計画を作成し監督員・所轄消防と事前協議を行った後、着工する事。

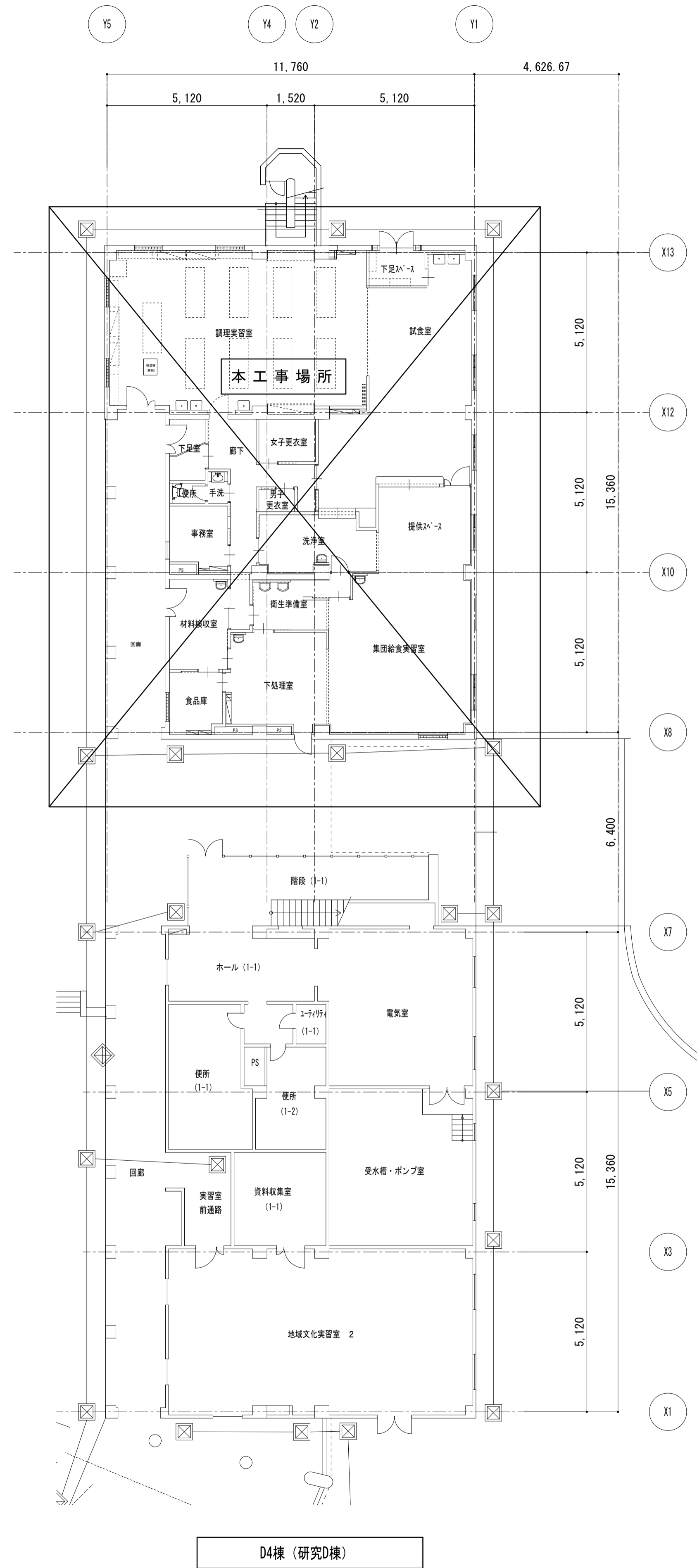
訂正事項	

株式会社 水原建築設計事務所
 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 北村 通
 一級建築士登録 第219285号
 彦根市長曾根南町4-4-3番地 TEL 0749-22-1679

滋賀県立大学人間化学部管理栄養士養成施設改修工事

DRAWN BY	CHECKED BY	SUBMITTED BY

電気設備工事	SHEET No.
弱電・自動火災報知・ガス漏れ設備撤去 1階平面図	E-12
DATE	SCALE 1/100 (A1) 1/200 (A3)



D4棟 (研究D棟)

新設衛生器具リスト (改修)

品名	参考品番	便所	手洗	洗濯機	集団給食実習室	衛生準備室	下処理室	材料検収室	洗浄室	数量
洋風便器	CS597BMS (床排水式) . SH596BAYR (ロータンク式) HP430-7 (床フランクVP-75) . TCF5830AUR (暖房洗浄便座)	1								1
紙巻器	YH701	1								1
埋込洗面器	L546U (洗面器) . TENA22A (自動水栓サーム) . 壁給水. 壁排水金具 . TLK05203 (水石けん入れ)		1							1
マーブルライトカウンター	ML600 L=900 (オニックスタイプ) . 取付金具共		1							1
洗面器	WS-3000 (洗面器) . 46741 (混合水栓) . 壁排水金具				1		1	1	1	4
洗面器	WS-3000 (既設品) . 46741 (混合水栓) . 壁排水金具					2				2
洗濯機	PWP800N2W (パソ) . TW11R (水栓) . PJ2009NW (トラップ)			1						1
化粧鏡	YM6090A . 取付金具共		1							1
化粧鏡	YM4560A . 取付金具共				1	2	1	1	1	6
ハンガーホルダー	YKT300MN . 取付金具共				1	2	1	1	1	6
混合水栓	TKF51PN (L形) . 取付金具 (ハンガーボルト固定) 共				5		4		2	11
立水栓	T136BUNS13C (スリット300mm)				4		4			8

汚水・雑排水樹リスト

樹の深さについては、参考につき現地確認の上施工とする

記号	名称	数	設計深さ (mm)	樹口径 (mm)	蓋	備考
①	小口径樹	1	800	200φ	塩ビ蓋	L形インバート樹
②	小口径樹	1	810	200φ	塩ビ蓋	L形インバート樹
③	小口径樹	1	980	200φ	塩ビ蓋	合流インバート樹

H-2

集団給食実習室

ガス給湯機 50号x2台マルチ

仕様：屋外壁掛け式 (即湯式・ポンプ含む)

付属品：リモコン事務室室に取付けとする

リモコンスイッチ・片側掛け台セット (2台用)

配管部材セット・配管化粧カバー・その他標準品

電源：1φ 100V. 100W

給湯器：RUXC-V5002MOW x1 RUXC-V5002KW x1

掛け台：UOP-E50STD-2S

配管部材：ガス管・水湯配管セット

化粧カバー：配管用

機器及び配管カバーは建築指定色とする

改修凡例

項目	凡例
給水設備	--- 既設 給水管
	— 新設 給水管
排水設備	--- 既設排水管と新設排水管との接続部をしめす
	--- 既設 排水管
ガス設備	--- G --- 既設 ガス管
	--- G --- 新設 ガス管
消火設備	--- X --- 既設 消火管
	--- X --- 新設 消火管
給湯設備	--- X --- 既設消火管と新設消火管との接続部をしめす
	--- I --- 新設 給湯管

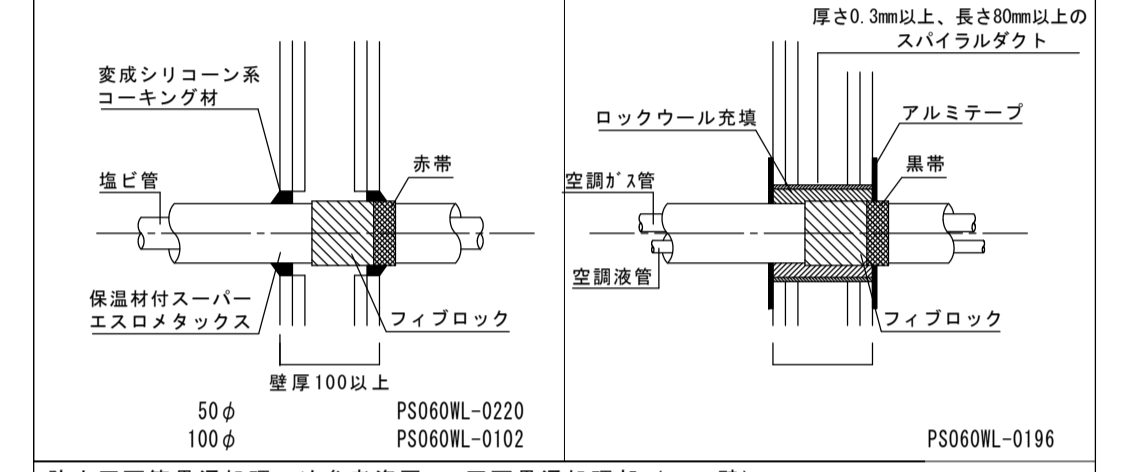
既設凡例

項目	凡例
給水設備	--- 給水管を示す
排水設備	--- 排水管を示す
ガス設備	--- G --- ガス管を示す
消火設備	--- X --- 消火管を示す
配管	--- 配管切断後、プラグ止め及びキャップ止めを示す
配管	--- 配管切断後、新設配管接続を示す

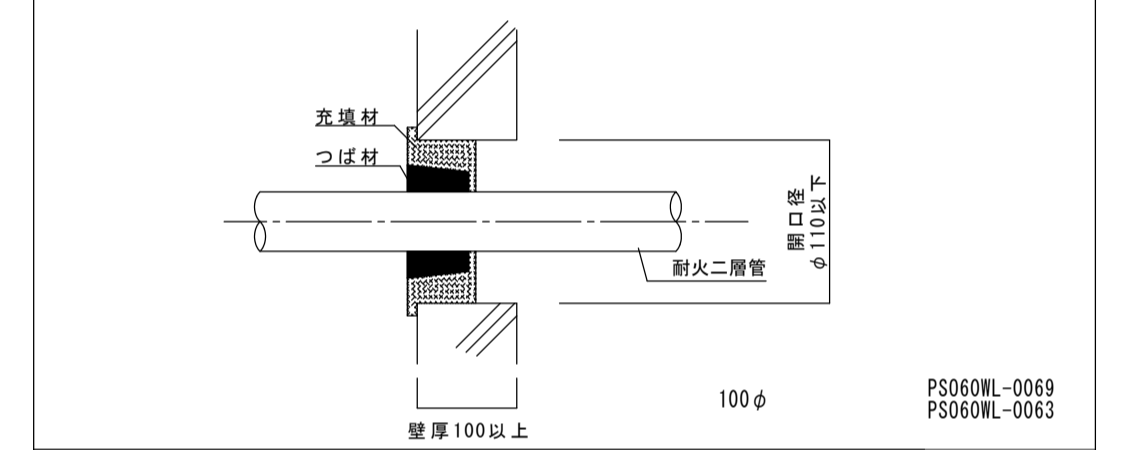
F) 防火区画貫通箇所施工要領

- 《給排水管》
- 鋼管の場合
 - 一管径に間隔なく通常の保温工事で良い。
 - 一区画貫通箇所はロックウール材又はモルタル詰めを行うこと。
 - V.P管の場合
 - 一125mm以上は鋼管又は大臣認定のトミジパイプを使用すること。
 - 一100mmには0.5mm鉛鉄板を前後1m巻くこと。
 - 一保温は保温材がポリスチレンフォーム保温材の場合はロックウール保温材を鉄線にて取り付けること。
 - 一区画貫通箇所はロックウール材又はモルタル詰めを行うこと。
 - 一鉄板は区画貫通箇所を通して、前後1m管材の上に巻きその上に保温を行うこと。
 - 一75mm以下は鉄板巻き不要である。
 - 一保温材はポリスチレンフォーム保温材で良い。ただし貫通箇所はロックウール保温材又はモルタル詰めを行うこと。

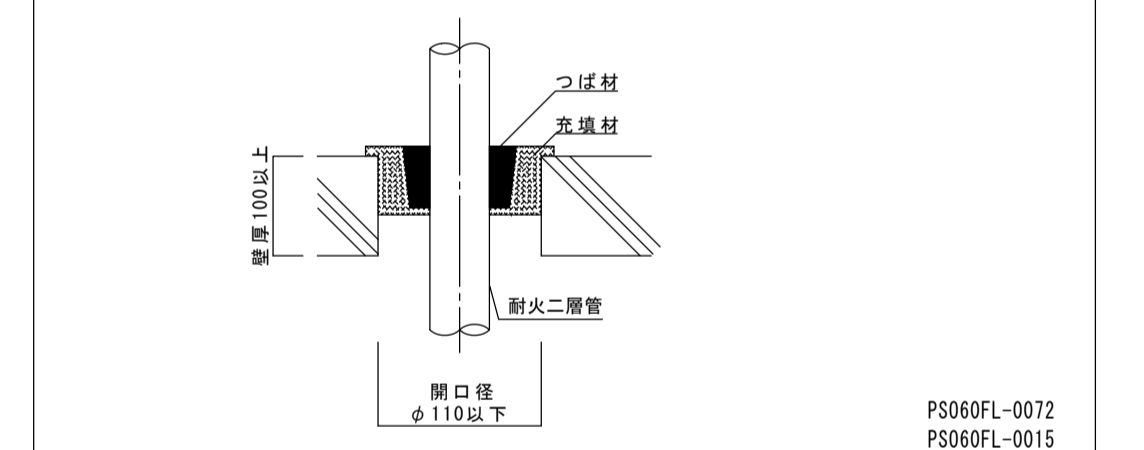
防火区画等貫通処理工法参考図 区画貫通処理部 (中空壁)



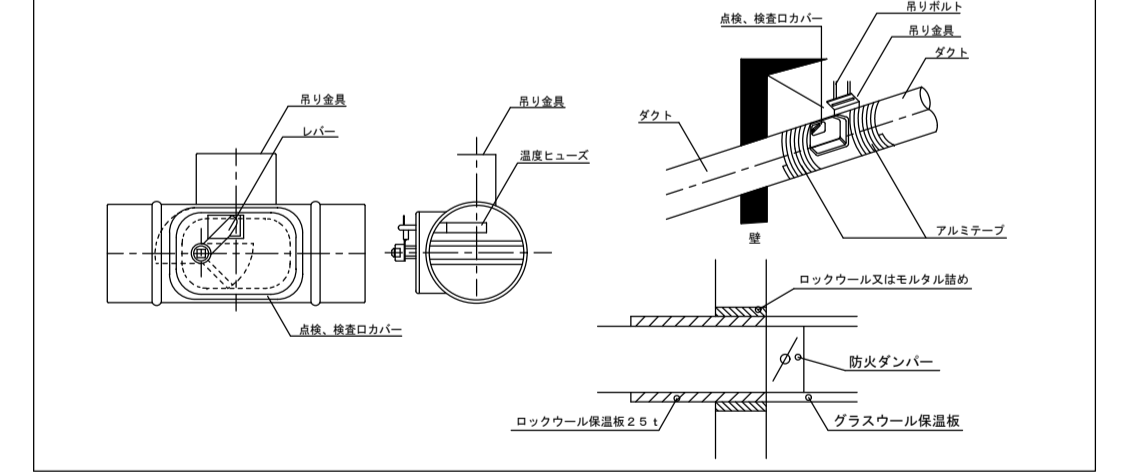
防火区画等貫通処理工法参考図 区画貫通処理部 (RC壁)



防火区画等貫通処理工法参考図 区画貫通処理部 (RC床)



(ダクト類)



区画貫通 (中空壁)	使用最大配管 開口寸法	区画貫通 (床)	使用最大配管 開口寸法
硬質塩化ビニール管	100φ 125φ以下 PS060WL-0102	硬質塩化ビニール管	100φ 100φ以下 PS060FL-0072
空調ドレン管 (ACドレン)	50φ 90φ以下 PS060WL-0220	空調ドレン管 (ACドレン)	50φ 100φ以下 PS060FL-0015
冷媒管	PS060WL-0196	冷媒管	PS060WL-0185
区画貫通 (RC壁)			
硬質塩化ビニール管	100φ 150φ以下 PS060WL-0069 PS060WL-0063		
空調ドレン管 (ACドレン)	50φ 100φ以下 PS060WL-0014 PS060WL-0068		
冷媒管	PS060WL-0185		

特記事項及び工事概要 (改修)

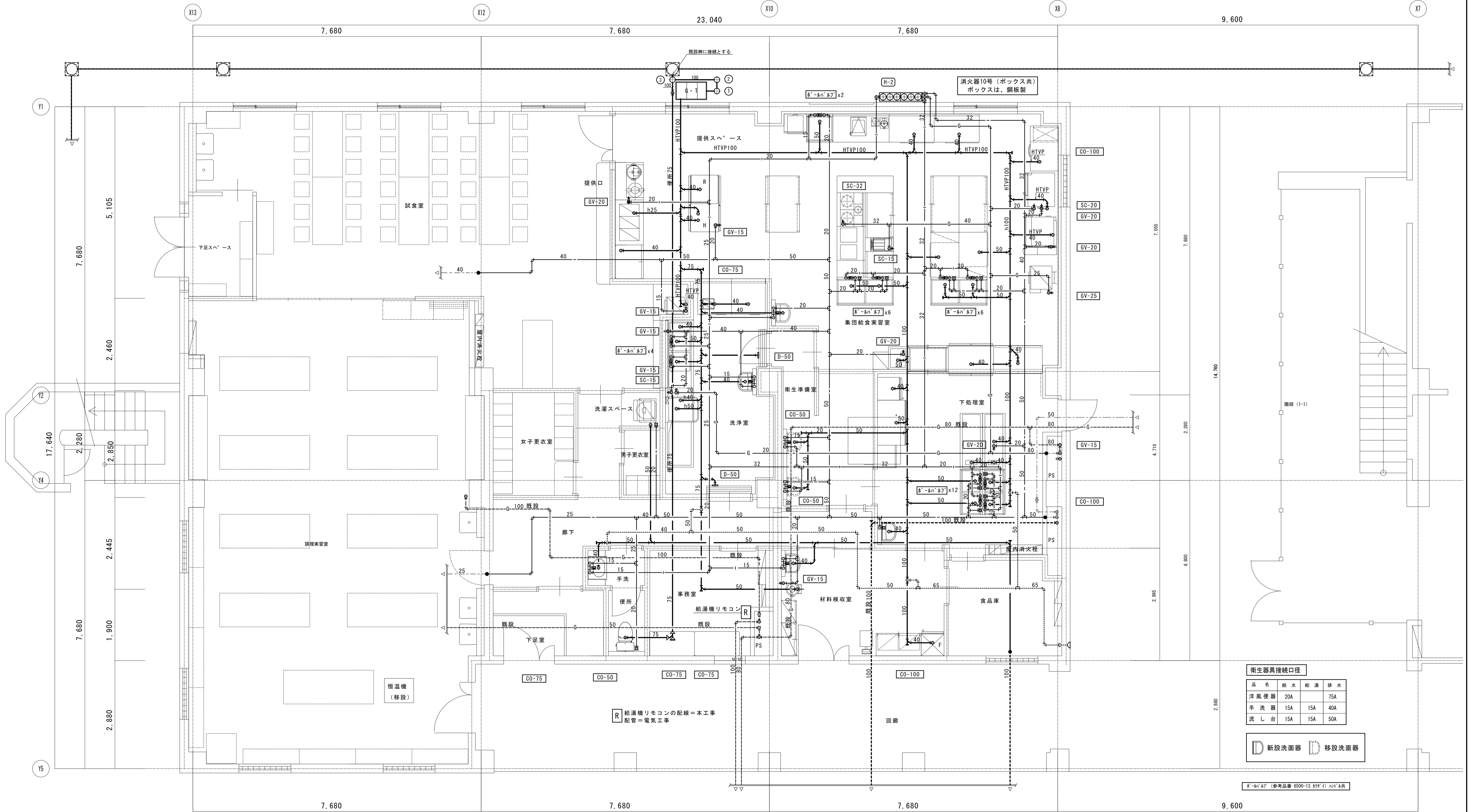
1. 本工事は管理栄養士養成施設改修に伴う給排水衛生設備等を行う
2. 厨房機器 (新設・既設共) = 建築工事 (据付共)
3. 厨房機器への配管接続 = 本工事
4. 本工事に伴う給水・排水・給湯・ガス配管用穴あけは本工事とする
5. 本工事においては、建築工事、電気設備と十分協議確認を行うこと

穴あけ前に鉄筋探査を行うこと。(穴あけは'イモト'カッターとする)

鉄筋を切断した場合 鉄筋をハツリ出し、新設鉄筋をフレア溶接 (100片面) とする

G・T (改修)

グリストラップ (G・T) 集団給食実習室
 材質 SUS製 容量 80L (3槽式)
 参考寸法 800x600x610H SUS製 蓋 (3枚別り)
 裏上げ (H=700)・コンクリート補強共



衛生器具接続口径

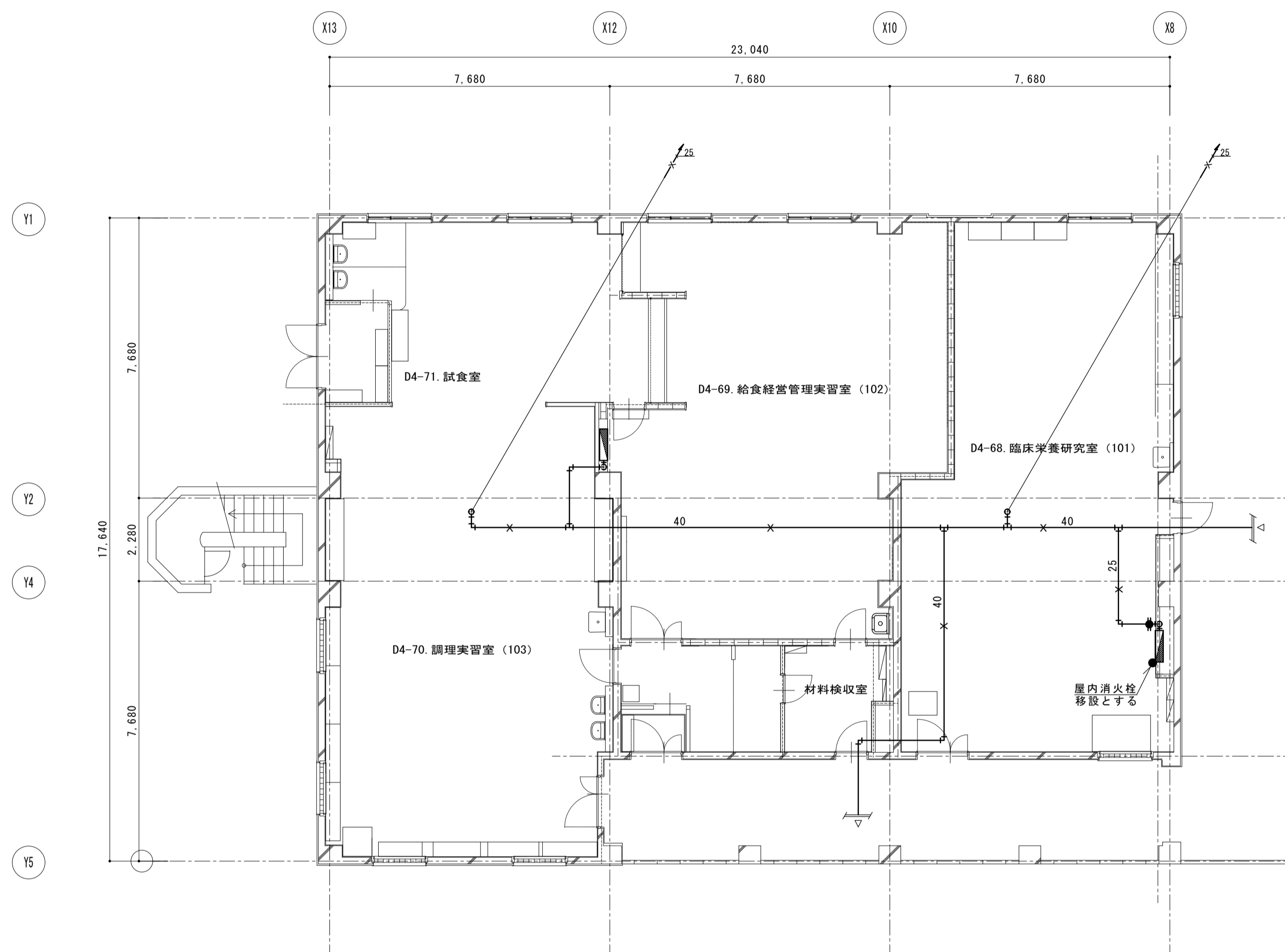
品名	給水	給湯	排水
洋風便器	20A		75A
手洗器	15A	15A	40A
流し台	15A	15A	50A

D 新設洗面器 D 移設洗面器

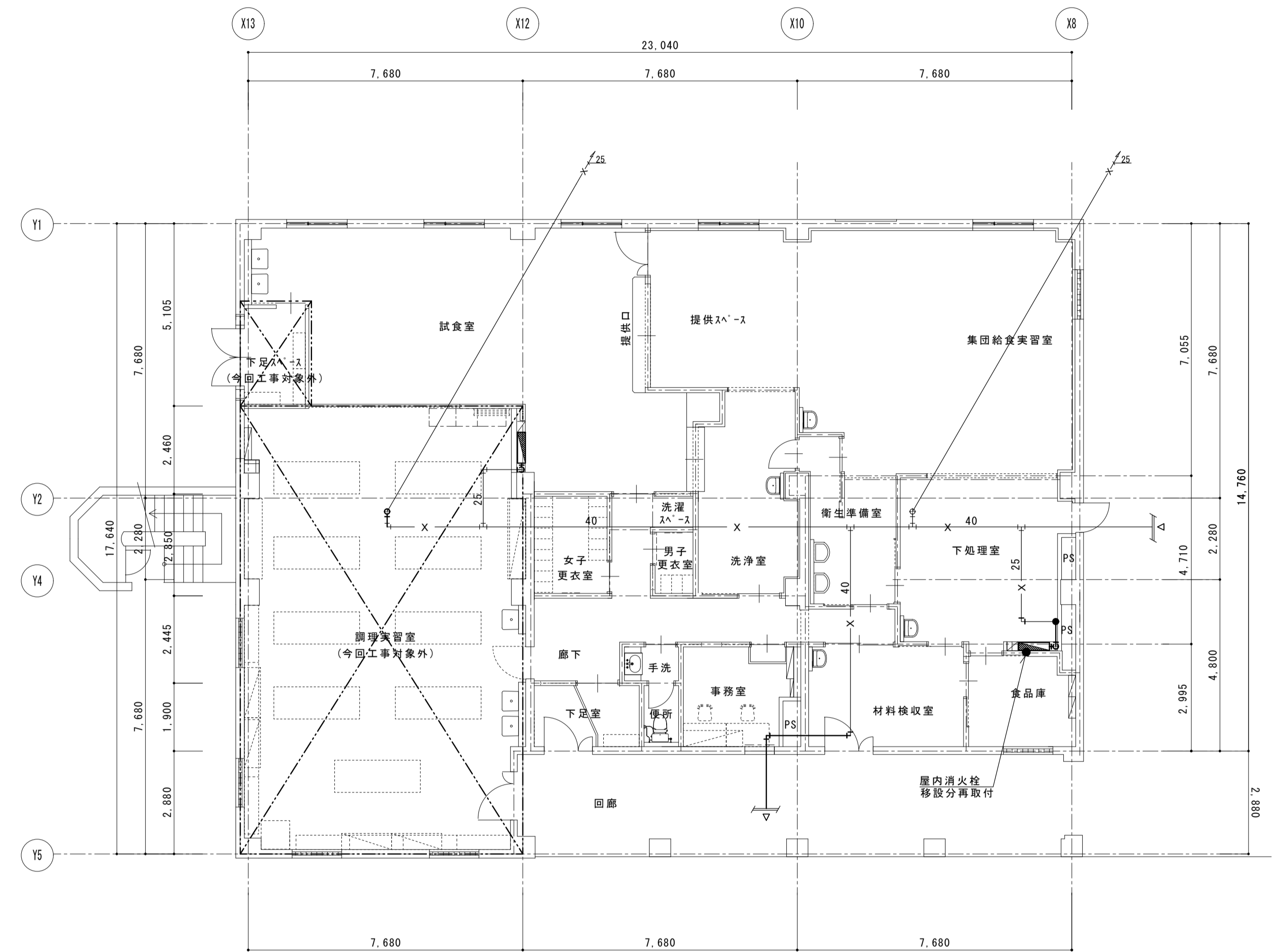
改修
 平面図 1:50

特記事項及び工事概要

1. 本工事は管理栄養士養成施設改修に伴う消火栓箱の移設を行う
2. 図面は参考に付き現地確認を行うこと
3. 本工事に伴い消防と事前協議を行い消防の指示に従うこと（申請共）
4. 本工事においては、建築工事、電気設備と十分協議確認を行うこと



現況
平面図 1:100



改修
平面図 1:100

訂正事項

株式会社 水原建築設計事務所
 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 北村 通
 一級建築士登録 第219285号
 彦根市長曾根南町4-4-3番地 TEL 0749-22-1679

滋賀県立大学人間文化学部管理栄養士養成施設改修工事

DRAWN BY CHECKED BY SUBMITTED BY

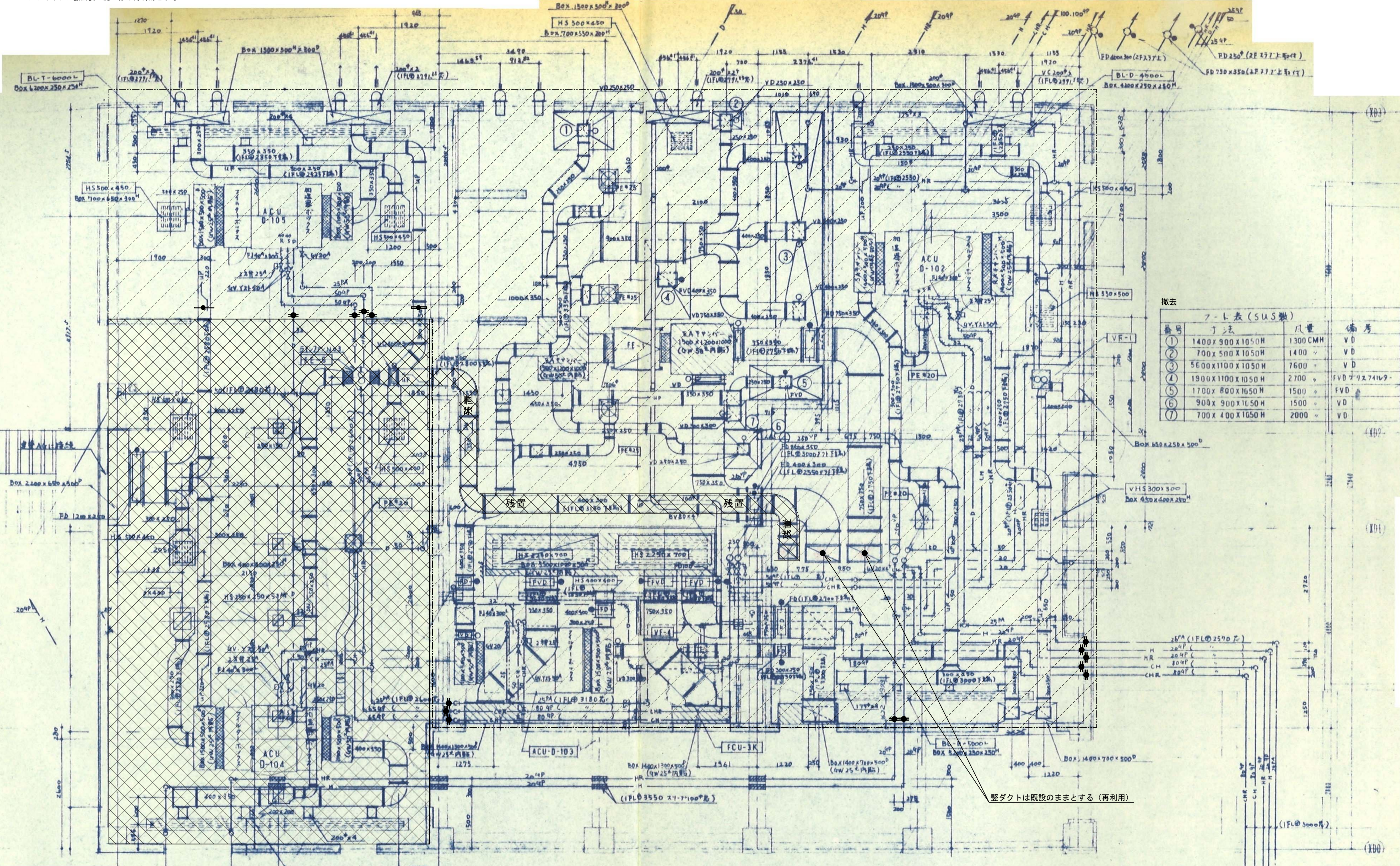
消火栓設備
 平面図（現況・改修）

DATE SCALE 1/100 (A1)
 1/200 (A3)

SHEET No.

M-05

ベンドキャップ撤去後の開口部は再利用とする



撤去
7-1表 (SUS製)

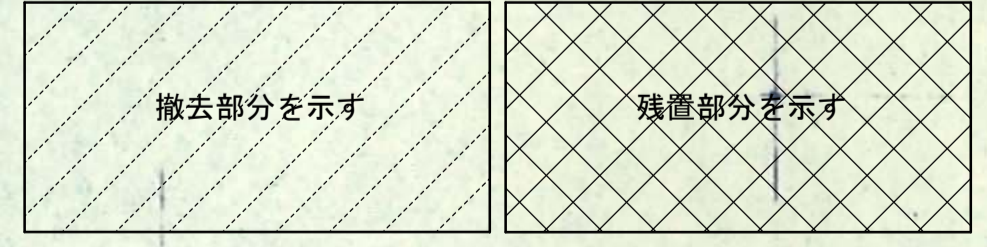
番号	寸法	风量	備考
①	1400 x 900 x 1050H	1300 CMH	VD
②	700 x 500 x 1050H	1400	VD
③	5600 x 1100 x 1050H	7600	VD
④	1900 x 1100 x 1050H	2700	FVD (F1274167)
⑤	1700 x 800 x 1050H	1500	FVD
⑥	900 x 900 x 1050H	1500	VD
⑦	700 x 400 x 1050H	2000	VD

特記事項及び工事概要

1. 本工事は管理栄養士養成施設改修に伴い既設機器・配管等の撤去を行う
2. 既設機器・フード・配管等の撤去を行う (天井隠ぺい部分含む)
3. 天井内空調機器・換気扇・ボックス・吸込み口・吹き出口・ダクト等も全て撤去とする
4. ガラリは改修なし、ガラリ取付ボックスのみ撤去とする (ガラリ再利用とする)
5. 撤去に伴い現場確認を十分行うこと、不明な部分については監督員に確認指示通りとする

配管切断後、プラグ止め及びキャップ止めとする
 ダクト切断後、閉塞とする

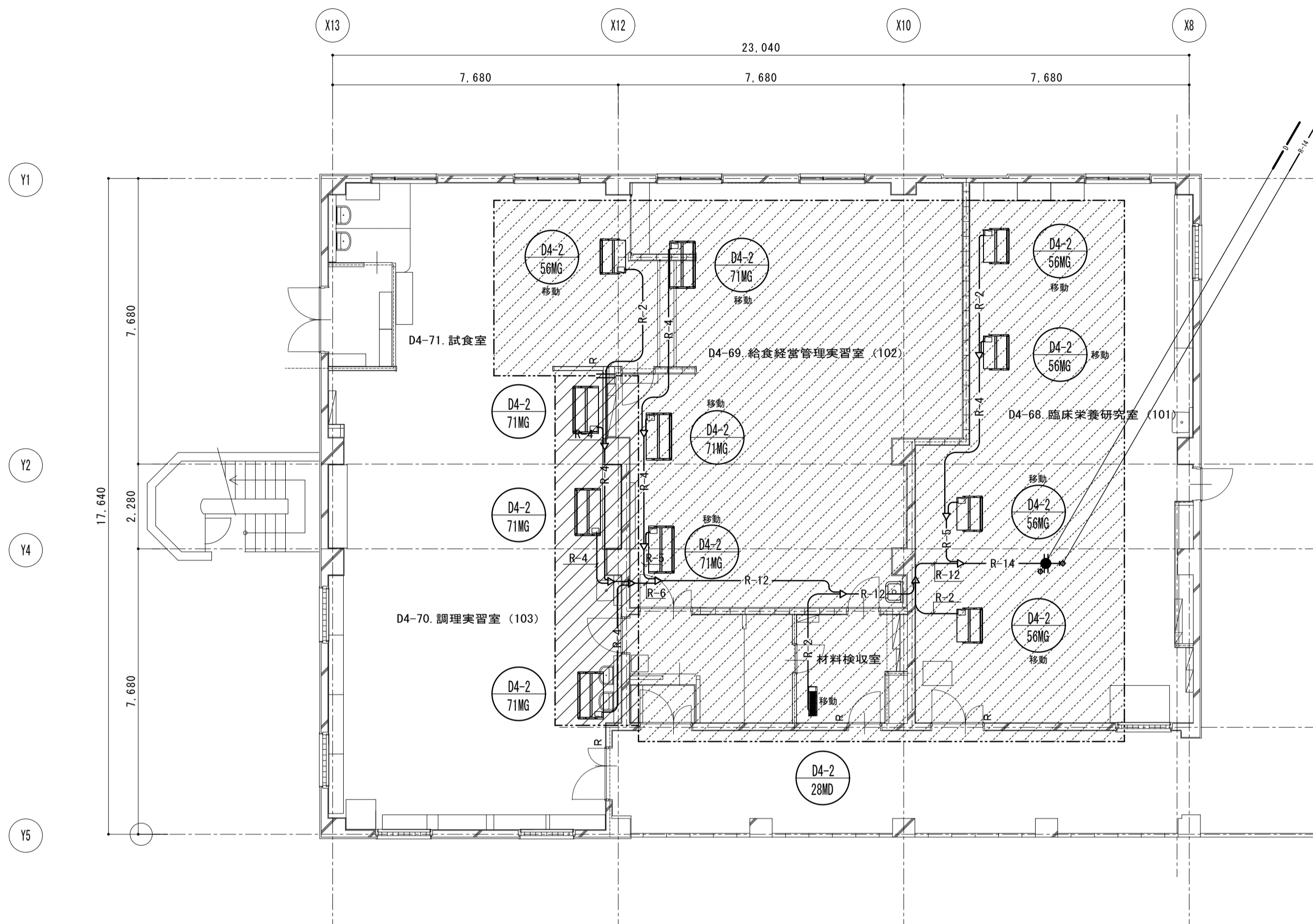
記号	仕様	数量
ACU-C-101	空調和機器 ターミナル型 冷房能力 16,400Kcal/H 暖房能力 14,700Kcal/H	1
ACU-C-102	空調和機器 ターミナル型 冷房能力 23,200Kcal/H 暖房能力 26,800Kcal/H	1
ACU-C-103	空調和機器 ターミナル型 冷房能力 22,800Kcal/H 暖房能力 21,100Kcal/H	1
ACU-C-105	空調和機器 ターミナル型 冷房能力 22,300Kcal/H 暖房能力 20,000Kcal/H	1
FCU-3K	空調和機器 ターミナル型 冷房能力 1,380Kcal/H 暖房能力 3,490Kcal/H	1
FE-1	換気機器 ライン型 番号 7 風量 18,000CMH	1
VF-1	換気機器 天井埋込形 風量 450CMH	1
VF-4	換気機器 天井埋込形 風量 550CMH	1



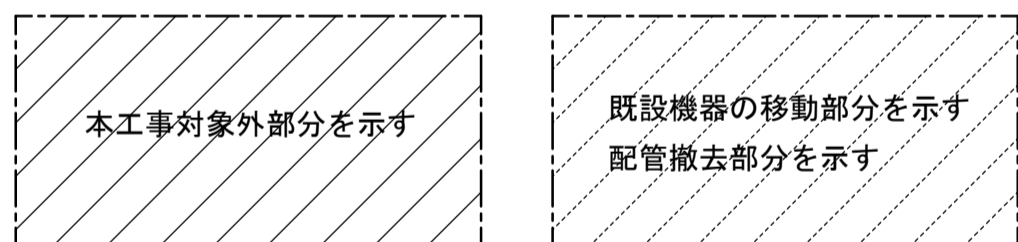
平面図 1:50

特記事項及び工事概要（改修）

1. 本工事は管理栄養士養成施設改修に伴う機器の脱着及び新設機器の取付を行うを行う
2. 室外機は現況のままとする
3. 既設機器を一時撤去し、再取付を行う機器については、清掃を行うこと
4. 冷媒配管の切り離しをする機器については、ポンプダウンを行う事
5. 既設機器再取付後の液・ガスの不足が発生した場合は、本工事で補充とする
6. 本工事においては、建築工事、電気設備と十分協議確認を行うこと



現況
平面図 1:100

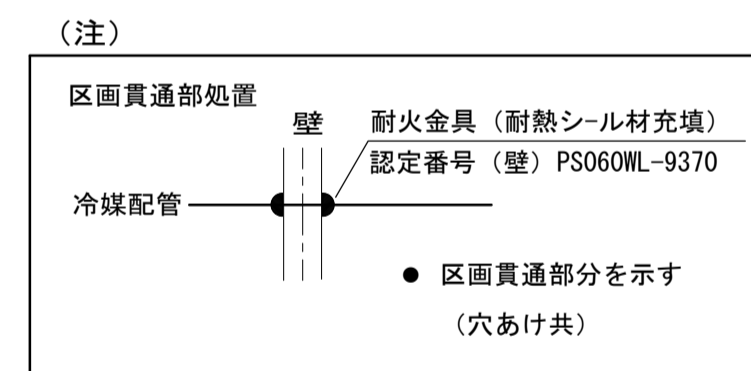
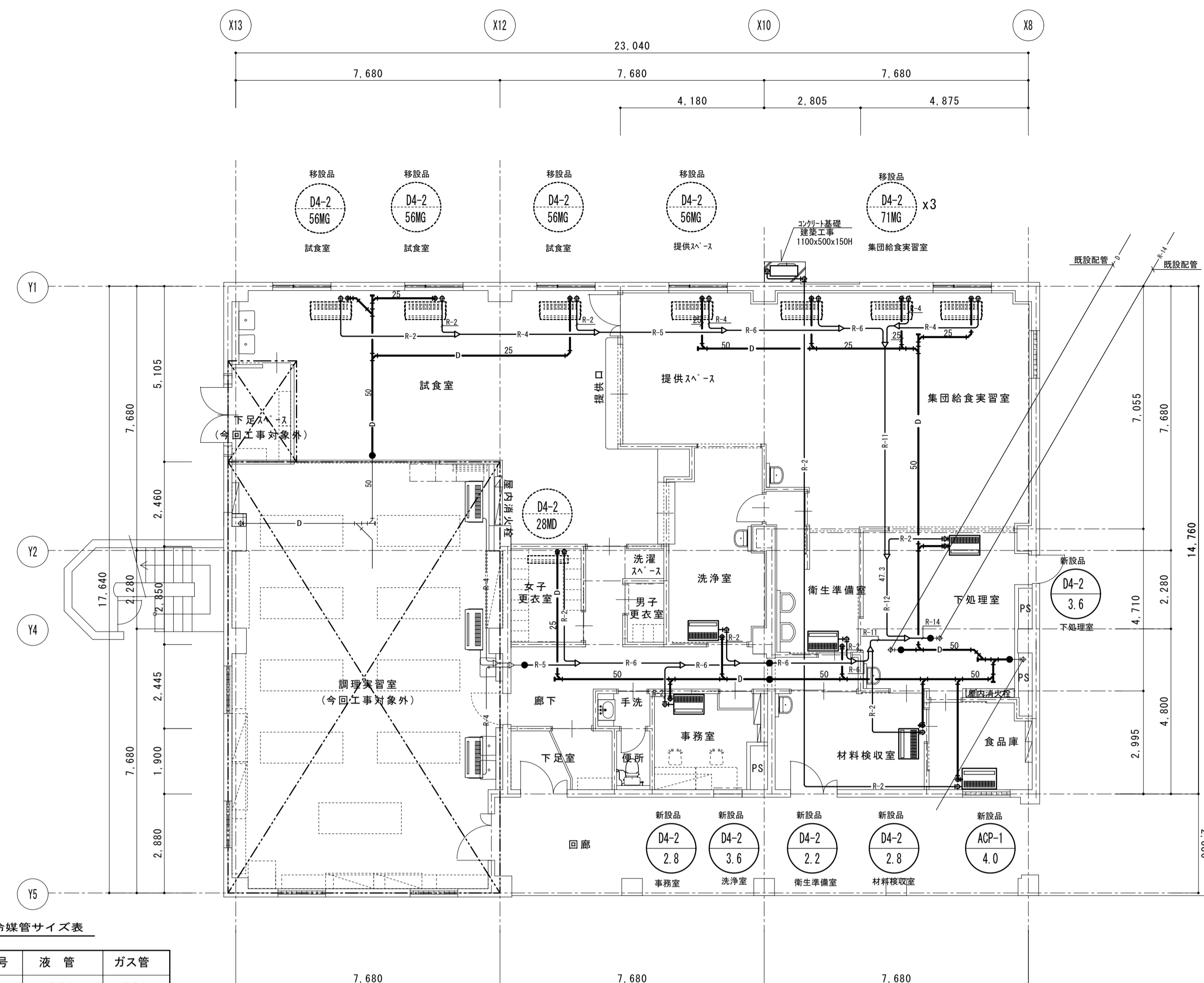


機器表				
系統	部屋名	機器	馬力	備考
D4-2	D4-68	ビル用マルチ吊形FXYHP56MG、運転リコン・液晶ワイヤード BRC1G2、REFNETポイントKHR26C33T、ドレンポンキットKDU50C63P	2.0HP×4	移動 再利用
	D4-69	ビル用マルチ吊形FXYHP71MG、運転リコン・液晶ワイヤード BRC1G2、REFNETポイントKHR26C33T、ドレンポンキットKDU50R160	2.5HP×3	移動 再利用
	D4-70	ビル用マルチ吊形FXYHP71MG、運転リコン・液晶ワイヤード BRC1G2、REFNETポイントKHR26C33T、ドレンポンキットKDU50R160	2.5HP×3	移動 再利用
	D4-71	ビル用マルチ吊形FXYHP56MG、運転リコン・液晶ワイヤード BRC1G2、REFNETポイントKHR26C33T、ドレンポンキットKDU50R63	2.0HP	移動 再利用
	材料検収室	ビル用マルチ壁掛形FXYAP28MD、運転リコン・液晶ワイヤード BRC1G2、REFNETポイントKHR26C33T、ドレンポンキットK-KDU574HV	1.0HP	移動 再利用

冷媒管サイズ表

記号	液管	ガス管
R-1	6.4φ	9.2φ
R-2	6.4φ	12.7φ
R-3	9.5φ	12.7φ
R-4	9.5φ	15.9φ
R-5	9.5φ	19.1φ
R-6	9.5φ	22.2φ
R-7	9.5φ	25.4φ
R-8	12.7φ	19.1φ
R-9	12.7φ	22.2φ
R-10	12.7φ	25.4φ
R-11	12.7φ	28.6φ
R-12	15.9φ	28.6φ
R-13	15.9φ	31.8φ
R-14	19.1φ	31.8φ

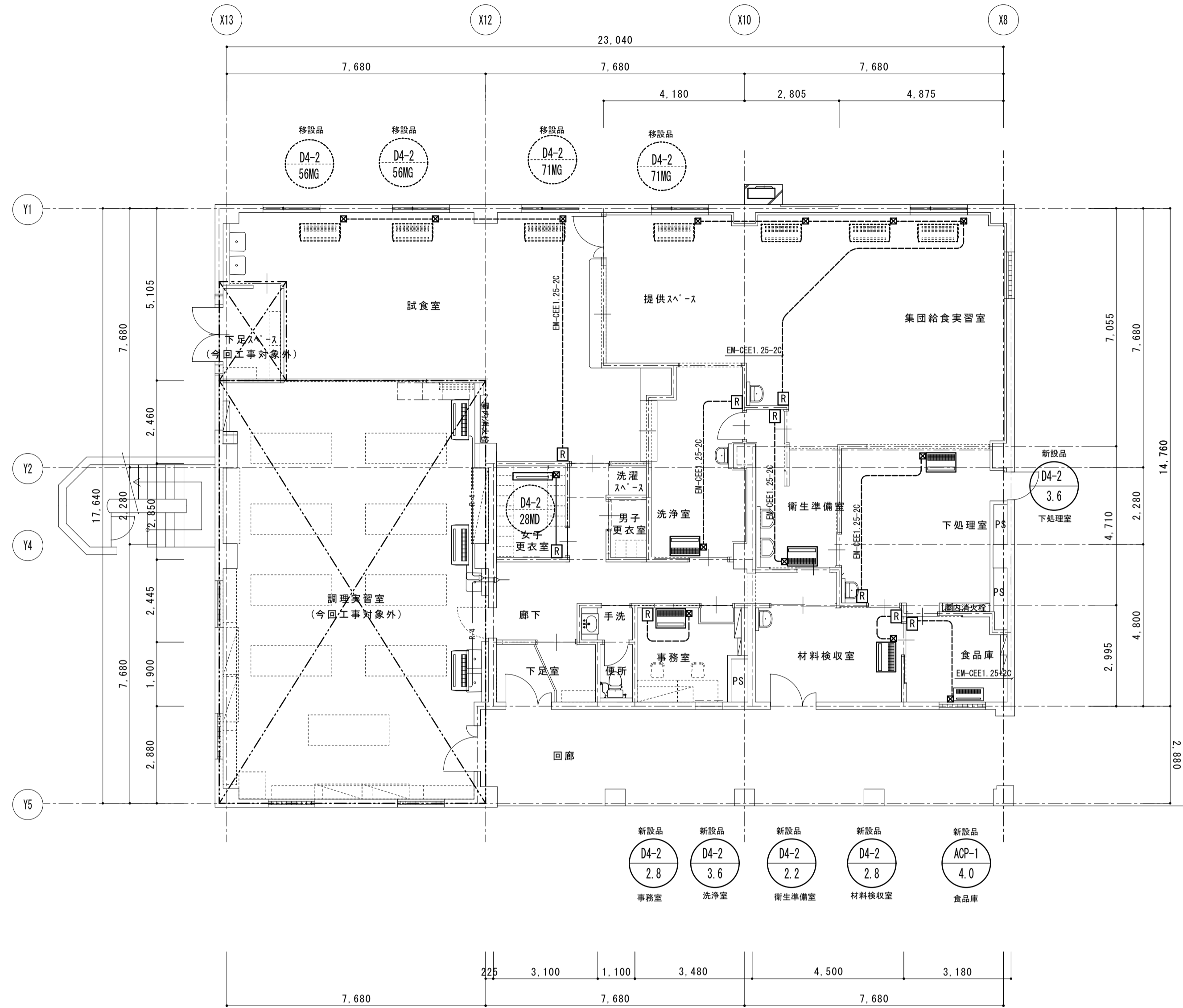
改修
平面図 1:100



空調機器リスト（新設）

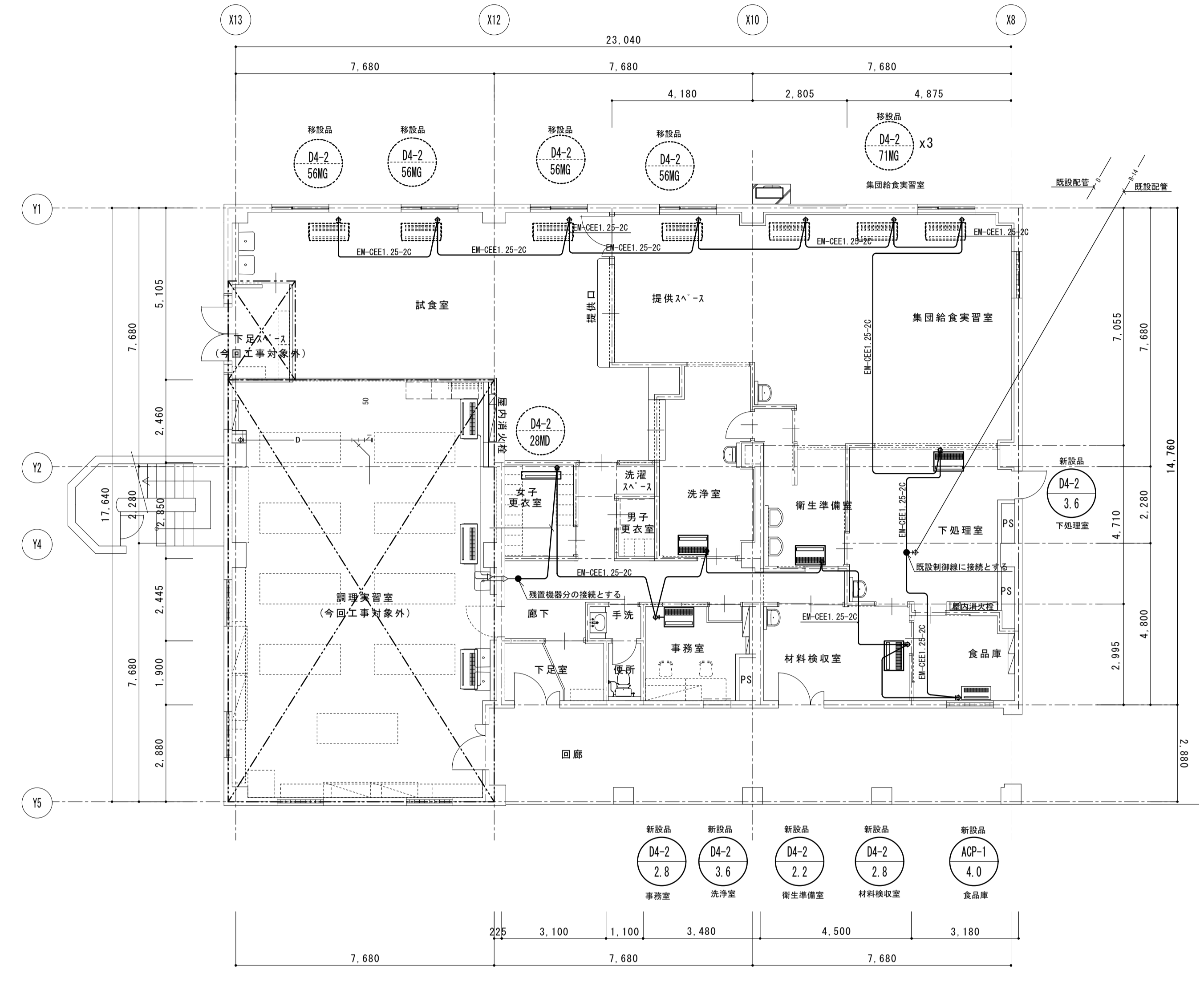
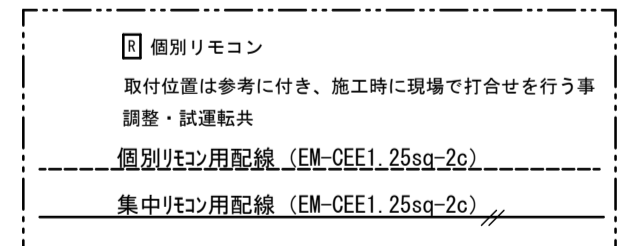
記号	機器名	仕様	電源	電気容量		台数	設置場所	参考品番
				名称	出力			
ACP-1 4.0	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット1方吹き ドレンUP機能付（標準A7）	3φ-200	圧縮機	0.59kw	1	食品庫	SSR408FT
		冷房能力 1.7~4.0 kw 暖房能力 1.8~5.3kw		外機ファン	70w			
		付属品 ワイヤードリモコン・渡り配線（冷媒配管に共巻き）		内機ファン	78w			
D4-2 2.2	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット1方吹き ドレンUP機能付（室内機）	1φ-200	内機ファン	78w	1	衛生準備室	FXYK22CB
		冷房能力 2.2 kw 暖房能力 2.5kw						
		付属品 ワイヤードリモコン・渡り配線（冷媒配管に共巻き）						
D4-2 2.8	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット1方吹き ドレンUP機能付（室内機）	1φ-200	内機ファン	78w	2	事務室・材料検収室	FXYK28CB
		冷房能力 2.8 kw 暖房能力 3.2kw						
		付属品 ワイヤードリモコン・渡り配線（冷媒配管に共巻き）						
D4-2 3.6	空冷ヒートポンプエアコン	形式 天井カセット1方吹き ドレンUP機能付（室内機）	1φ-200	内機ファン	78w	2	洗浄室・下処理室	FXYK36CB
		冷房能力 3.6 kw 暖房能力 4.0kw						
		付属品 ワイヤードリモコン・渡り配線（冷媒配管に共巻き）						

※・電気容量は、参考に付きメーカー決定後 電気工事と十分打合せを行う事



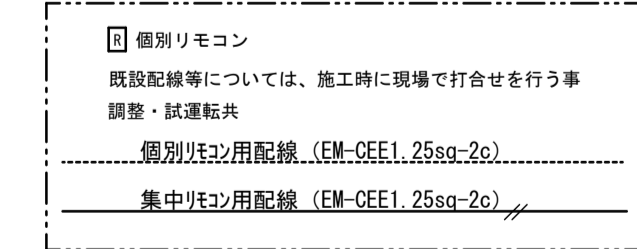
改修 (個別リモコン)
平面図 1:100

個別リモコンに伴う工事概要
 個別リモコン用配線・結線・調整は本工事とする
 個別リモコン用配管=電気工事



改修 (集中制御)
平面図 1:100

集中リモコンに伴う工事概要
 集中リモコン用配線は本工事とする
 改修に伴い、集中リモコンアドレスの変更、調整を行うこと
 既設集中リモコン機器=インテリジェントタッチマネージャー)がイ付



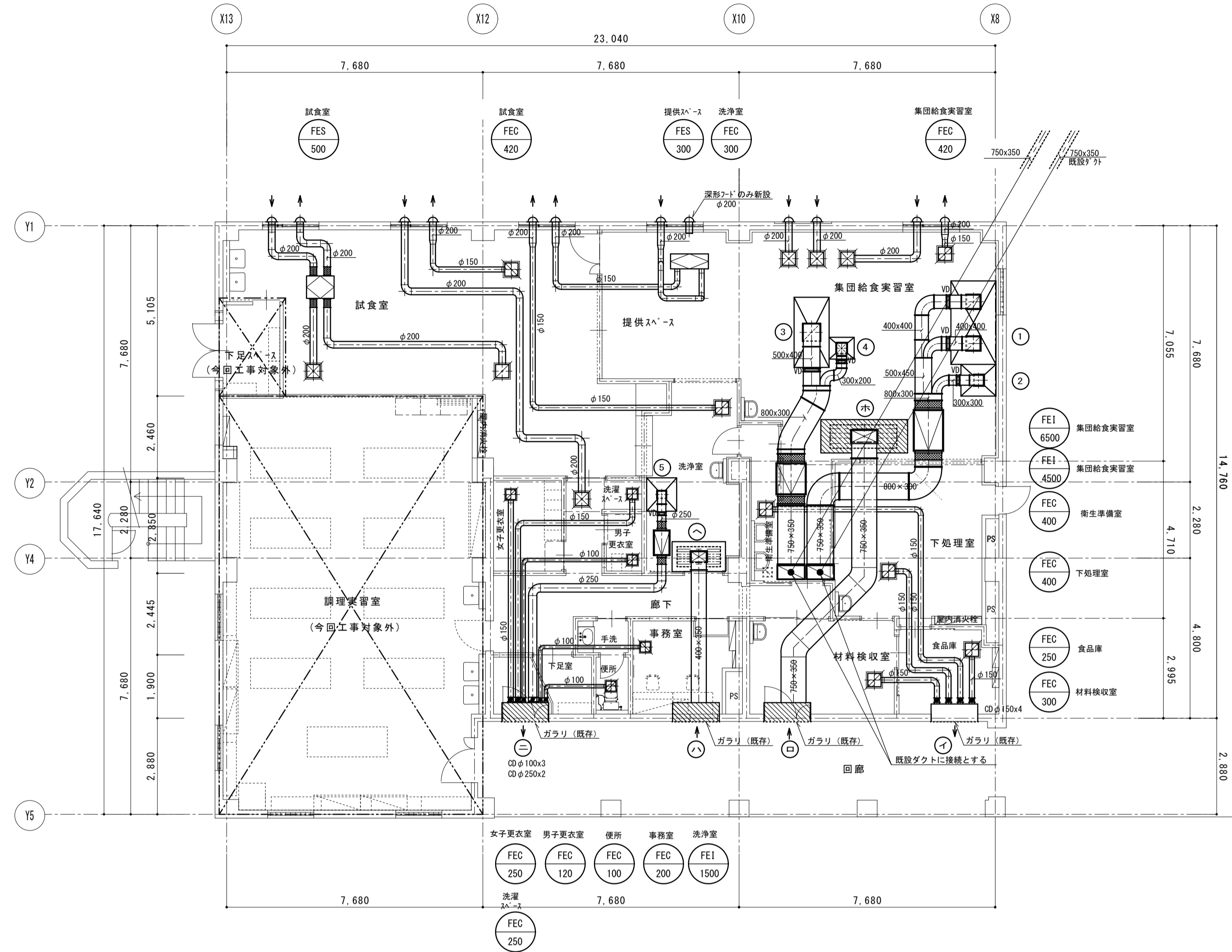
換気機器リスト

記号	機器名	仕様	電源	電気容量 名称 消費電力	台数	設置場所	参考品番
FEC-100	天井埋込換気扇	形式 低騒音サニタリータイプ ダクト径 100φ 風量 100m³/H 付属品 SUS製深形フード(建築指定色)・防虫網	1φ-100V	ファン 15.5w	1	便所	VD-13Z12
FEC-120	天井埋込換気扇	形式 低騒音サニタリータイプ ダクト径 100φ 風量 120m³/H 付属品 SUS製深形フード(建築指定色)・防虫網	1φ-100V	ファン 23.0w	1	男子更衣室	VD-15Z12
FEC-200	天井埋込換気扇	形式 低騒音インテリア格子タイプ(24時間換気機能付) ダクト径 100φ 風量 200m³/H 付属品 SUS製深形フード(建築指定色)・防虫網・専用スイッチ(P-04SML2)	1φ-100V	ファン 1.9~20.0w	1	事務室	VD-15ZVL-C
FEC-250	天井埋込換気扇	形式 低騒音インテリア格子タイプ ダクト径 150φ 風量 250m³/H 付属品 SUS製深形フード(建築指定色)・防虫網	1φ-100V	ファン 28.5w	3	女子更衣室・食品庫 洗濯スペース	VD-18Z12-C
FEC-300	天井埋込換気扇	形式 低騒音サニタリータイプ ダクト径 150φ 風量 300m³/H 付属品 SUS製深形フード(建築指定色)・防虫網	1φ-100V	ファン 49.0w	2	材料検査室・洗浄室	VD-20Z12
FEC-400	天井埋込換気扇	形式 低騒音サニタリータイプ ダクト径 150φ 風量 400m³/H 付属品 SUS製深形フード(建築指定色)・防虫網	1φ-100V	ファン 49.0w	2	衛生準備室・下処理室	VD-22Z12
FEC-420	天井埋込換気扇	形式 低騒音インテリア格子タイプ(24時間換気機能付) ダクト径 150φ 風量 420m³/H 付属品 SUS製深形フード(建築指定色)・防虫網・専用スイッチ(P-04SML2)	1φ-100V	ファン 6~23.0w	2	試食室 集団給食実習室	VD-23ZVL-C
FES-300	全熱交換器	形式 天井カセット形 ダクト径 150φ 風量 300m³/H 付属品 SUS製深形フード(建築指定色)・防虫網・専用スイッチ(PZ-N20SLB2)	1φ-100V	ファン 46~185.0w	1	提供スペース	LGH-N35CX2
FES-500	全熱交換器	形式 天井カセット形 ダクト径 200φ 風量 500m³/H 付属品 SUS製深形フード(建築指定色)・防虫網・専用スイッチ(PZ-N20SLB2) 吸込み口・吹き出し口用部材(P-236F.v2)	1φ-100V	ファン 30~340.0w	1	試食室	LGH-N50RXH
FEI-1500	中間ダクトファン	形式 天吊り厨房タイプ ダクト径 250φ 風量 1500m³/H 付属品 専用スイッチ・キャンパス継手・SUS製ウエザーカバー・ドレン管 専用スイッチ参考品番=FR-F720PJ-Q.75K-FS 1台	3φ-200V	ファン 480w	1	洗浄室	BFS-150TXA
FEI-4500	中間ダクトファン	形式 天吊り厨房タイプ ダクト径 300φ750 風量 4500m³/H 付属品 専用スイッチ・キャンパス継手・SUS製ウエザーカバー・ドレン管 専用スイッチ参考品番=FR-F720PJ-S.7K-FS 1台	3φ-200V	ファン 2080w	1	集団給食実習室	BFS-550TX1
FEI-6500	中間ダクトファン	形式 天吊り厨房タイプ ダクト径 300φ800 風量 6500m³/H 付属品 専用スイッチ・キャンパス継手・SUS製ウエザーカバー・ドレン管 専用スイッチ参考品番=FR-F720PJ-S.5K-FS 1台	3φ-200V	ファン 3350w	1	集団給食実習室	BFS-800TX

数量については、平面図にて確認とする

洗濯スペース 給気口	1
自然給気	
P-23GHFs, ネットフィルター付	
(参考メモ-3 三菱)	

集団給食実習室 給気口	3
自然給気	
P-23GHFs, ネットフィルター付	
(参考メモ-3 三菱)	



改修 平面図 1:100

記号	仕様
①	フード 2500 x 1350 x 1100 H SUS304製 (一重式) (グリッドフィルター×2・ファイヤーガード×2) 共 2φ-150φ/カンチレバー 39.5Kw/H (5'x) 4' (付与付) 60x 26.0Kw/H(電気) 合計 = 65.5 Kw V = 30 x 0.93 x 65.5 = 1,827.45 m³/H

記号	仕様
②	フード 1050 x 950 x 1100 H SUS304製 (一重式) ガス自動炊飯器 34.9 Kw/H (5'x) 合計 = 34.9 Kw V = 30 x 0.93 x 34.9 = 973.71 m³/H

記号	仕様
③	フード 2100 x 1050 x 1100 H SUS304製 (一重式) (グリッドフィルター・ファイヤーガード) x1層共 ガステーブルコンロ 33.2 Kw/H (5'x) 合計 = 33.2 Kw V = 30 x 0.93 x 33.2 = 926.28 m³/H

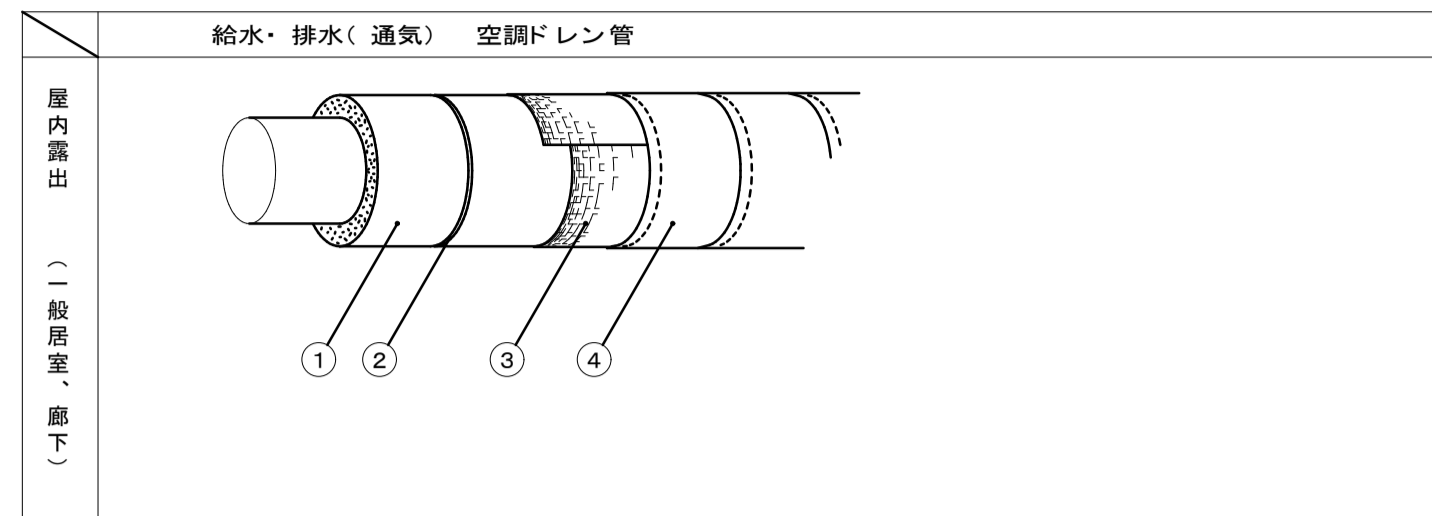
記号	仕様
④	フード 750 x 650 x 1100 H SUS304製 (一重式) (グリッドフィルター・ファイヤーガード) x1層共 ガスフライヤー 8.7 Kw/H (5'x) 合計 = 8.7 Kw V = 30 x 0.93 x 8.7 = 242.73 m³/H

記号	仕様
⑤	フード 1000 x 900 x 1100 H SUS304製 (一重式) 洗浄機 24.0 Kw/H (5'x) 合計 = 24.0 Kw V = 30 x 0.93 x 24.0 = 669.6 m³/H

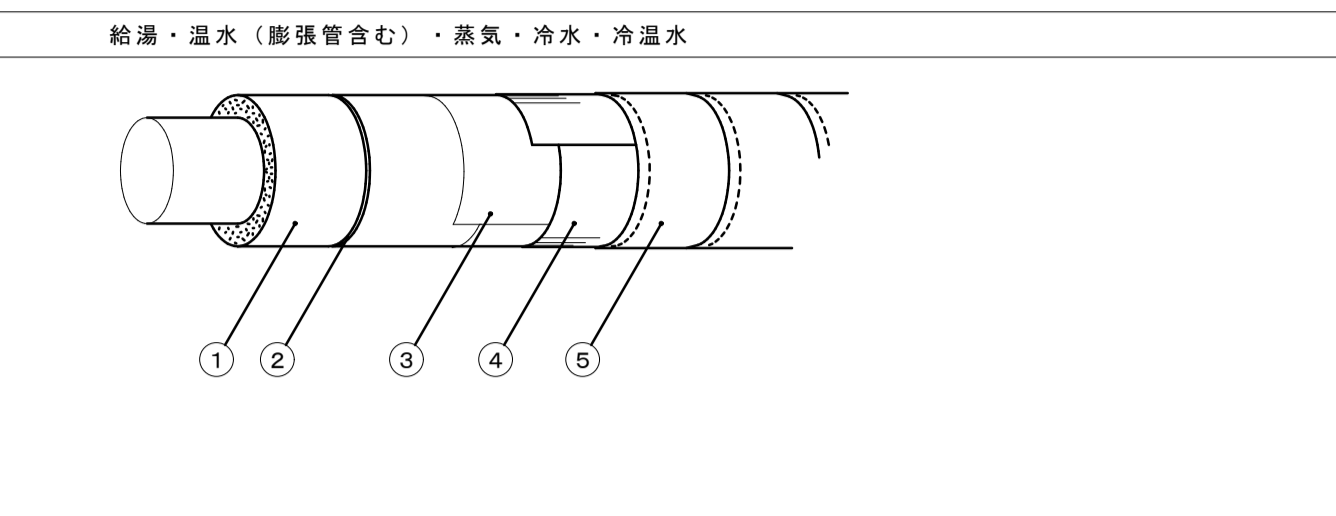
①	洗浄室 給気口 自然給気 VH 1300x600(フィルター付) ボックス 1600 x 900 x 500 H GW 内張り 25t	1
②	集団給食実習室 給気口 自然給気 VH 2000x700(フィルター付) ボックス 2300 x 1000 x 500 H GW 内張り 25t	1

記号	ボックス	数量
①	排気用ボックス 1400w x 700h x 550d GW25 t 内貼	1
②	給気用ボックス 1400w x 700h x 550d GW25 t 内貼	1
③	給気用ボックス 1400w x 1300h x 550d GW25 t 内貼	1
④	排気用ボックス 1400w x 1300h x 550d GW25 t 内貼	1

保温施工標準図 No. 1



材料名	規格	備考
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	45K以上
2 鉄線	JIS G 3547	線径 0.6mm
3 原紙		1㎡ 370g以上
4 綿布		1㎡ 115g以上



材料名	規格	備考
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	45K
2 鉄線	JIS G 3547	線径 0.6mm
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm
4 原紙		1㎡ 370g以上
5 綿布		1㎡ 115g以上

※ 給湯、温水、蒸気の場合はポリエチレンフィルムを省略できる。

保温材の厚さ 単位: mm

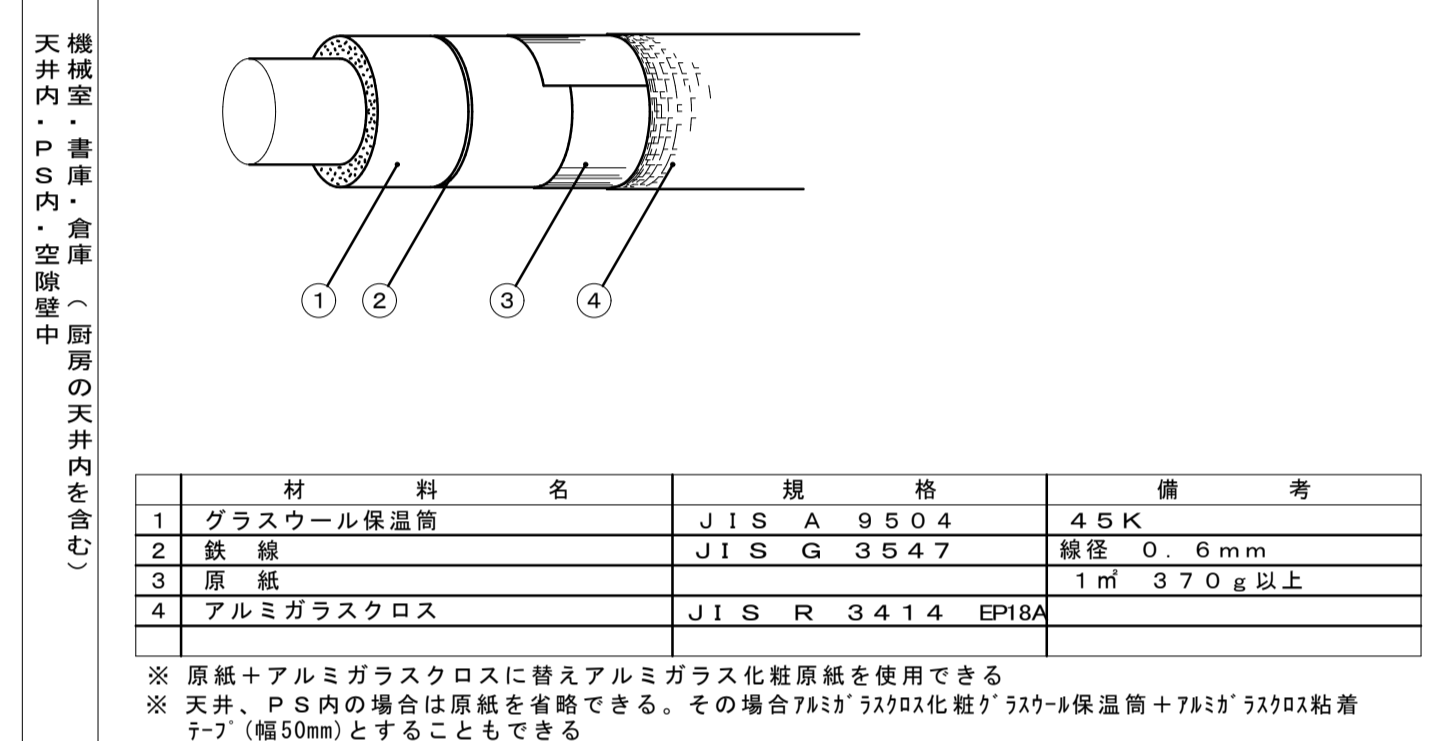
呼び径	15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300	参考使用区分
I	R	2.0			2.5			4.0			5.0			ロックウール	給水管 排水管
	G	2.0			2.5			4.0			5.0			グラスウール	
	P	2.0												ポリスチレンフォーム	
II	R	2.0			2.5			4.0			5.0			ロックウール	温水管 給湯管
	G	2.0			2.5			4.0			5.0			グラスウール	
III	R	2.5	3.0	4.0		5.0		5.0		5.0		5.0		ロックウール	蒸気管
	G	2.5	3.0	4.0		5.0		5.0		5.0		5.0		グラスウール	
IV	R	3.0			4.0			5.0			5.0			ロックウール	冷温水管 冷水管
	G	3.0			4.0			5.0			5.0			グラスウール	
V	R	3.0												ポリスチレンフォーム	冷媒管
	G	3.0												グラスウール	
VI	2.5												機器、排気管、煙道、内貼		
VII	5.0														
VIII	7.5														
IX	5.0または2.5												ダクト		

※ 詳細は標準仕様書による。なお、高圧(0.1MP以上)の蒸気管及び蒸気ヘッダーの保温は、特記による。

防火区画貫通箇所施工要領

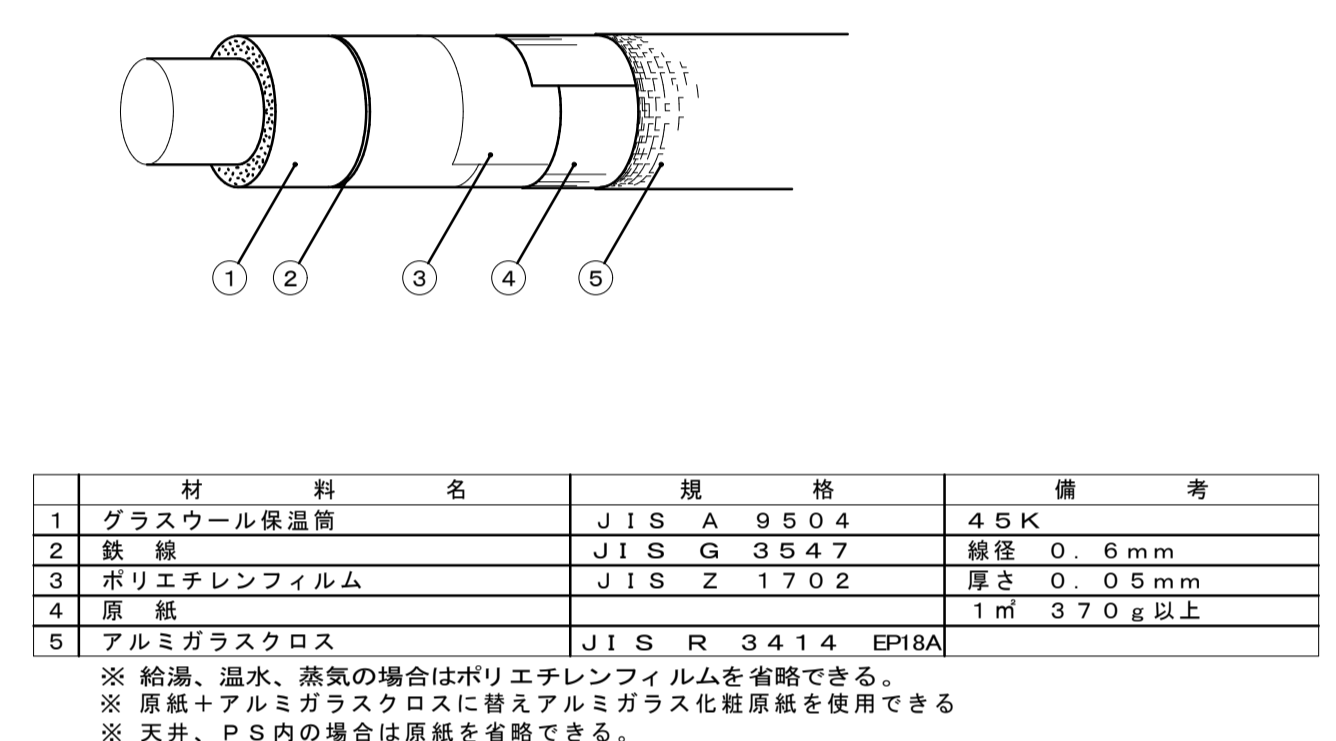
《給排水管》

- 鋼管の場合
 - 管径に關係なく通常の保温工事でよい。
 - 区画貫通箇所はロックウール材又はモルタル詰めを行う。
- VPの場合
 - 【最上階4階まで 1時間耐火】
 - ※ 125mm以上は鋼管または大臣認定の耐火二層管を使用する。
 - ※ 100mmには0.5t亜鉛鉄板を前後1m巻くこと。
 - 保温は保温材がポリスチレンフォーム保温筒の場合はロックウール保温帯25tを鉄線にて取り付ける。
 - 区画貫通箇所はロックウール材又はモルタル詰めを行う。
 - 鉄板は区画貫通箇所を通して、前後1m管材の上に巻きその上に保温を行う。
 - ※ 75mm以下は鉄板巻き不要である。
 - 保温材はポリスチレンフォーム保温筒であり、ただし貫通箇所はロックウール保温材又はモルタル詰めを行う。
 - 【5階～最上階1階まで 2時間耐火】
 - ※ 上記1時間耐火の管径より1ランク下げた管径を代入する。



材料名	規格	備考
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	45K
2 鉄線	JIS G 3547	線径 0.6mm
3 原紙		1㎡ 370g以上
4 アルミガラスクロス	JIS R 3414 EPI8A	

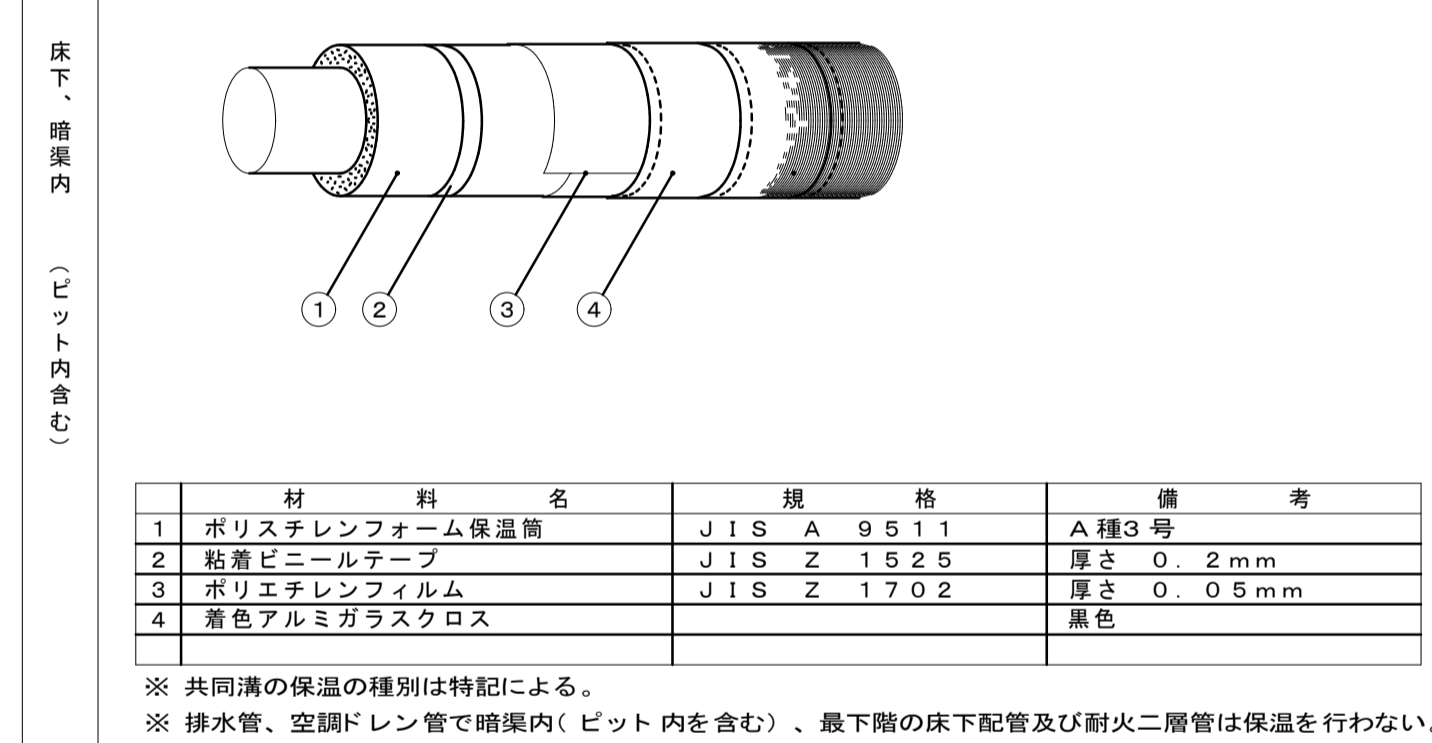
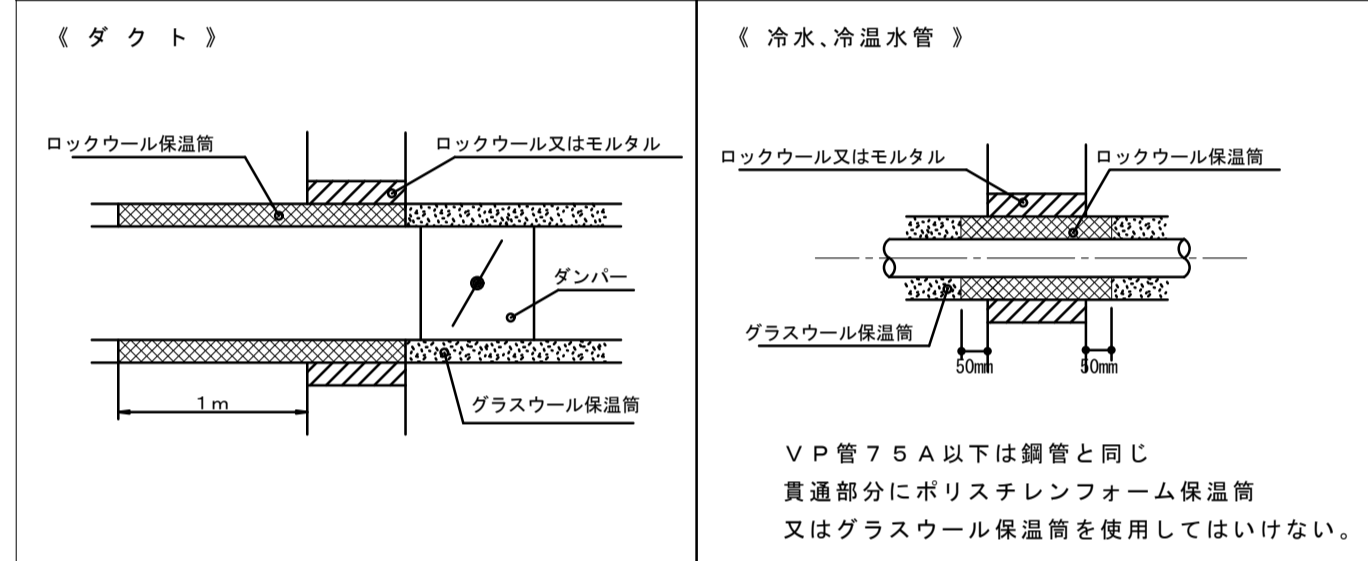
※ 原紙+アルミガラスクロスに替えてアルミガラス化粧原紙を使用できる
 ※ 天井、PS内の場合原紙を省略できる。その場合75kg/㎡3200化能紙*3200保温筒+75kg/㎡3200化能紙*50mm接着テープ(幅50mm)とすることもできる



材料名	規格	備考
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	45K
2 鉄線	JIS G 3547	線径 0.6mm
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm
4 原紙		1㎡ 370g以上
5 アルミガラスクロス	JIS R 3414 EPI8A	

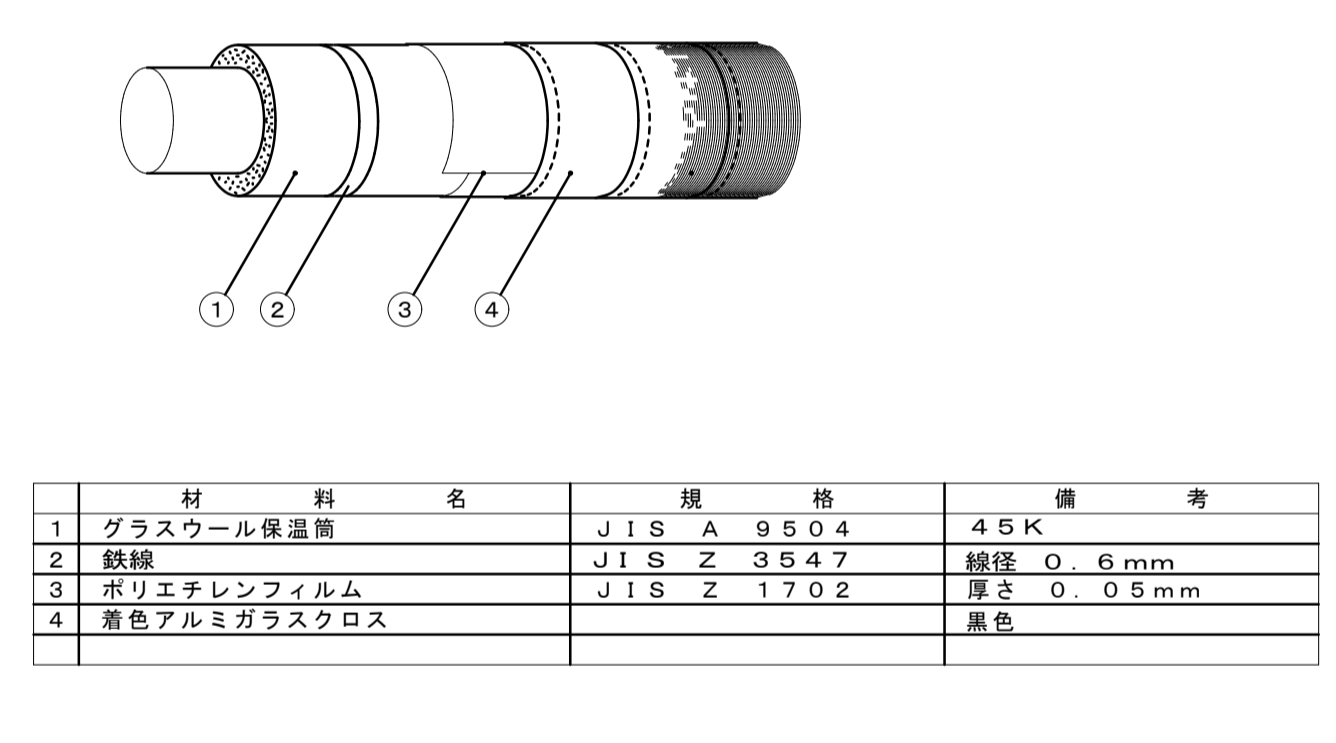
※ 給湯、温水、蒸気の場合はポリエチレンフィルムを省略できる。
 ※ 原紙+アルミガラスクロスに替えてアルミガラス化粧原紙を使用できる
 ※ 天井、PS内の場合原紙を省略できる。

- 共通事項
- ポリスチレンフォーム保温筒は、1本(1m)につき2箇所以上粘着テープ2回巻きとする。
 - テープ巻きその他の重なり幅は、原則として、テープ状の場合は15mm以上(ポリエチレンフィルムの場合は1/2重ね以上)、その他の場合は30mm以上とする。
 - テープ巻きは、配管の下方より上向きに巻き上げる。アルミガラスクロス巻き等で、ずれるおそれのある場合には、粘着テープ等を用いてずれ止めを行う。
 - 屋内露出(一般居室、廊下)綿布巻きの場合、保温見切り部分には菊巻、また分岐曲がり部などはバンドを取付ける。
 - 保温筒取り付けの鉄線巻きは1本(1m)につき2箇所2回巻きとする。
 - 鉄線巻きの継目部にはシールを行う。
 - グラスウール保温筒、保温板の使用困難な場所は、保温帯または波形保温板を使用してもよい。
 - ポリスチレンフォーム保温筒の使用困難な箇所は、ロックウール保温帯、ロックウールフェルト、グラスウール保温帯又は波形保温板を使用してもよい。
 - 屋内露出の配管及びダクトの床貫通部は、その保温材保護のため、床面より少なくとも高さ150mmまでステンレス鋼板で被覆する。
 - ※ 通気管の保温は排水分岐より100mmのみ保温を行う。



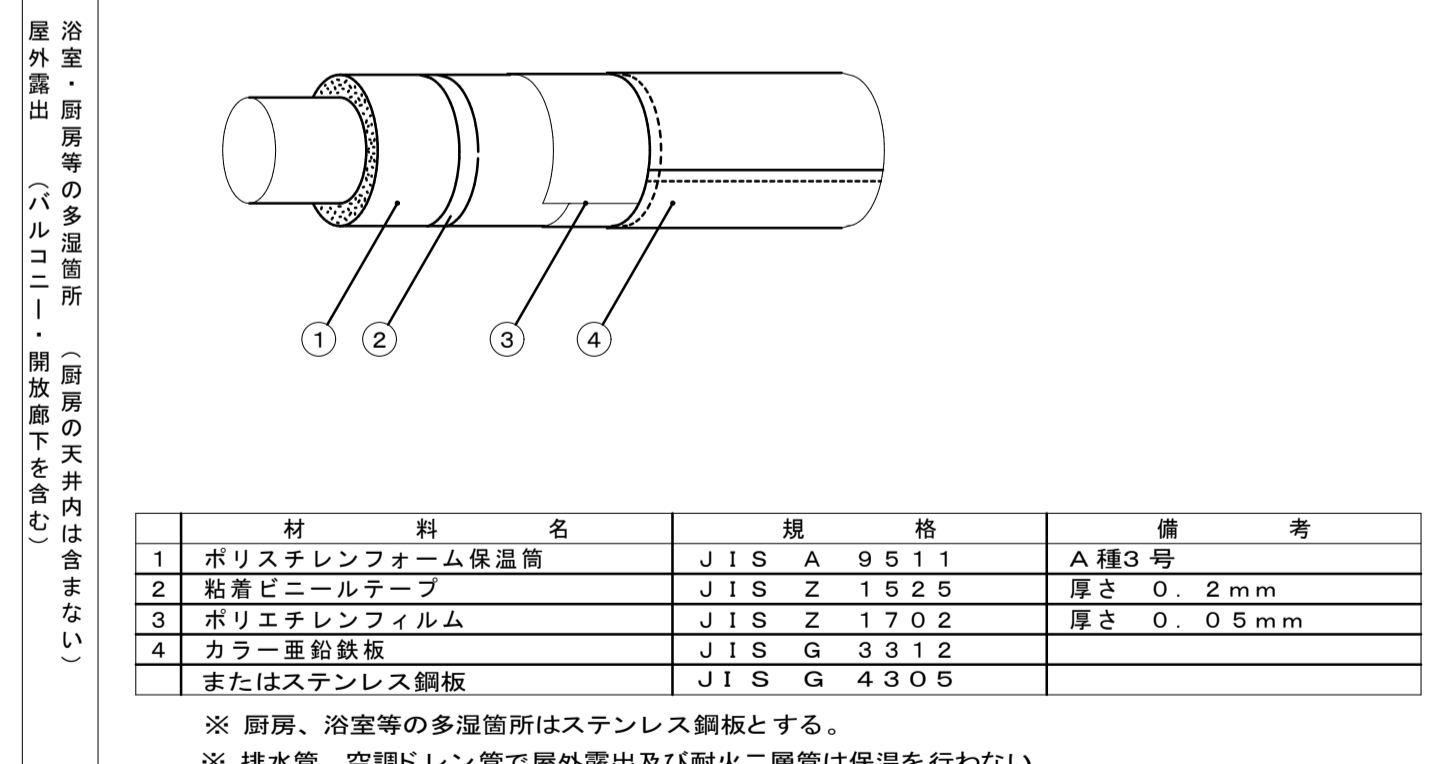
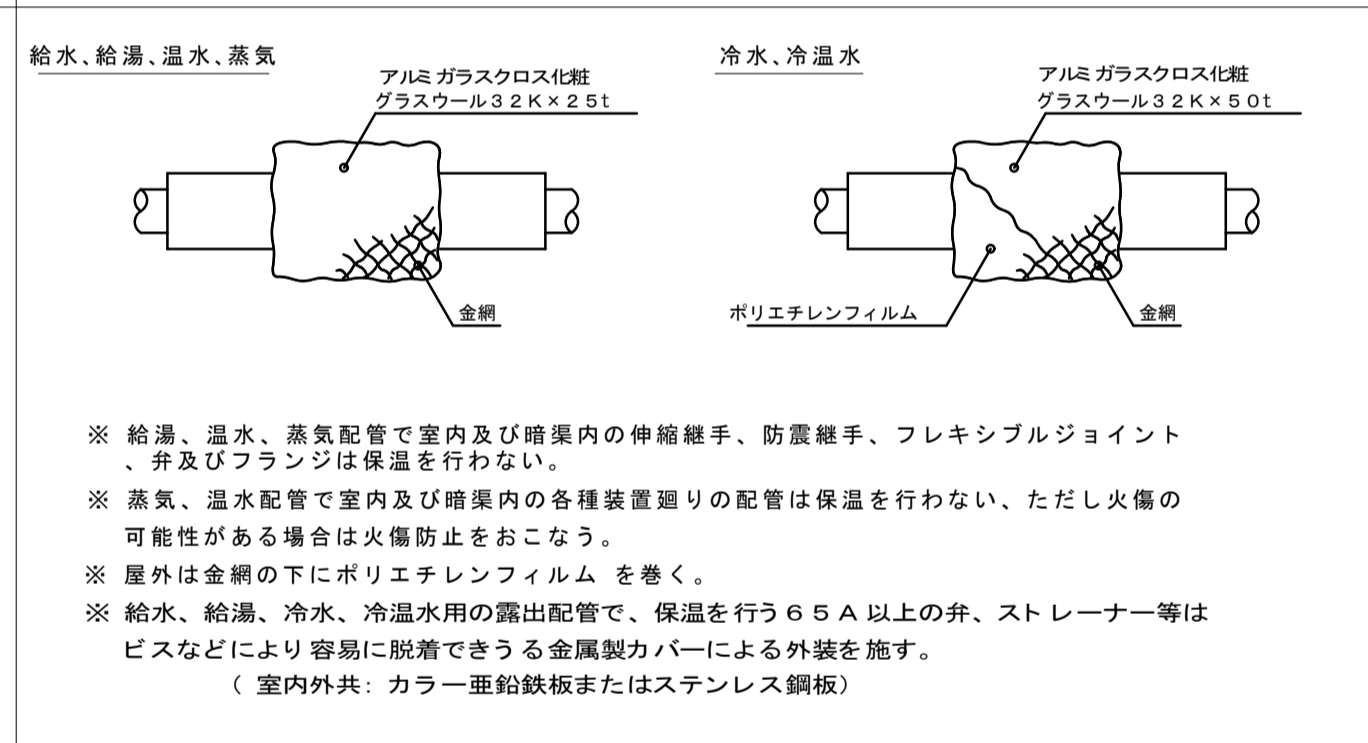
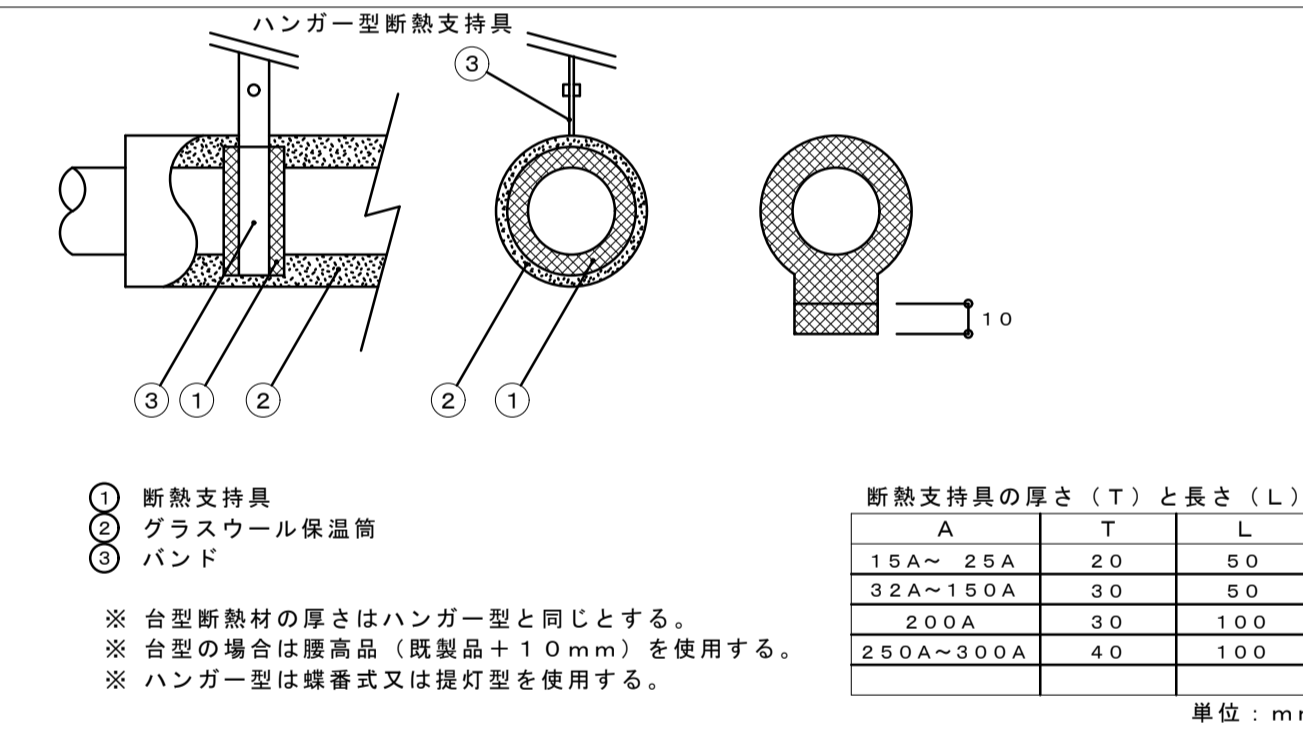
材料名	規格	備考
1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	A種3号
2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm
4 着色アルミガラスクロス		黒色

※ 共同溝の保温の種別は特記による。
 ※ 排水管、空調ドレン管で暗渠内(ピット内を含む)、最下階の床下配管及び耐火二層管は保温を行わない。



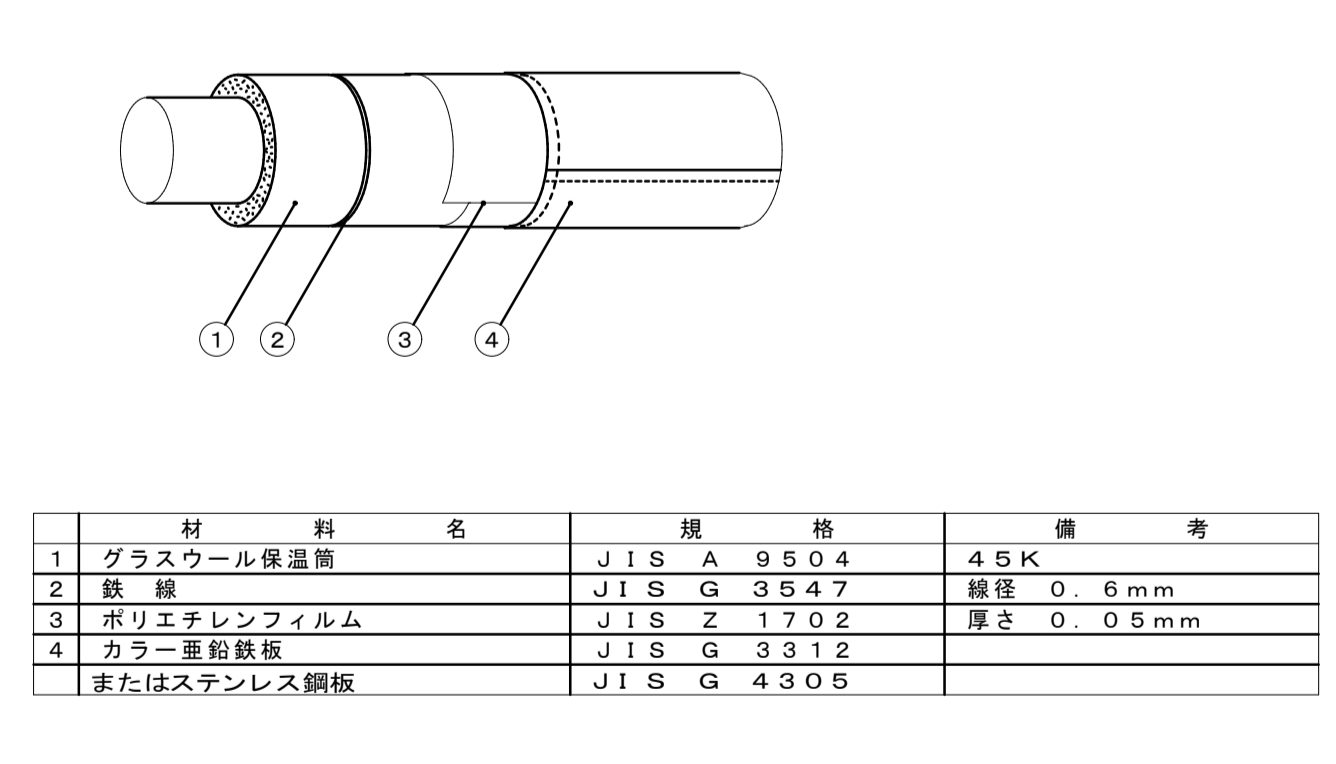
材料名	規格	備考
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	45K
2 鉄線	JIS G 3547	線径 0.6mm
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm
4 着色アルミガラスクロス		黒色

※ 給湯、温水、蒸気の場合はポリエチレンフィルムを省略できる。
 ※ 原紙+アルミガラスクロスに替えてアルミガラス化粧原紙を使用できる
 ※ 天井、PS内の場合原紙を省略できる。



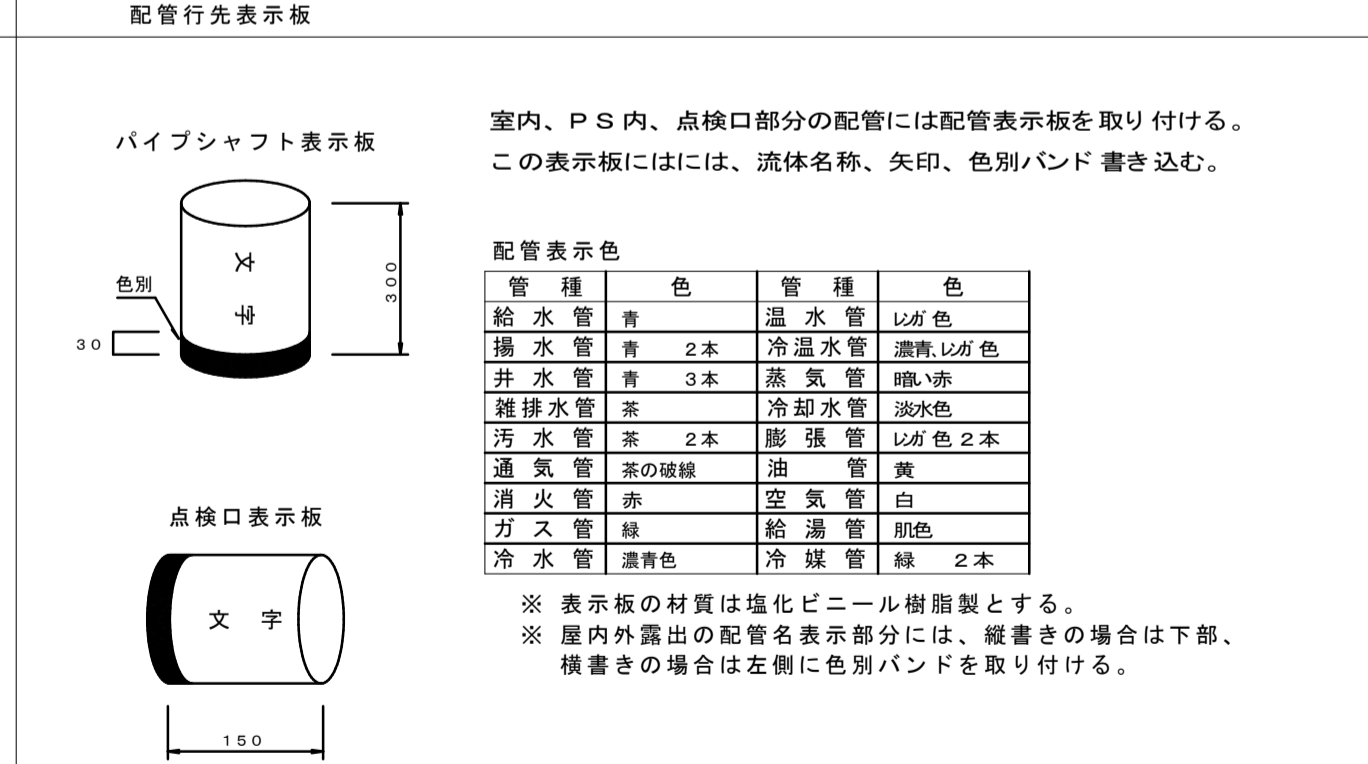
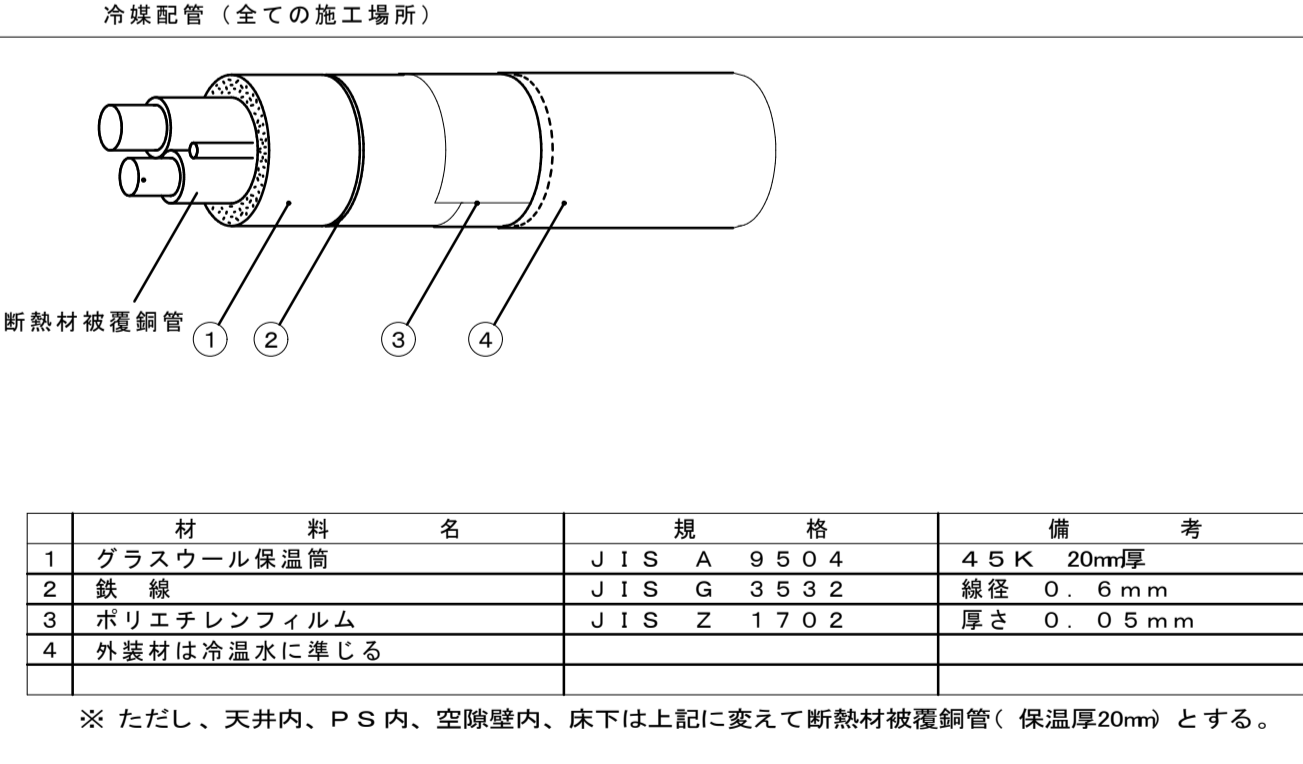
材料名	規格	備考
1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	A種3号
2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm
4 カラー亜鉛鉄板	JIS G 3312	
またはステンレス鋼板	JIS G 4305	

※ 厨房、浴室等の多湿箇所はステンレス鋼板とする。
 ※ 排水管、空調ドレン管で屋外露出及び耐火二層管は保温を行わない。



材料名	規格	備考
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	45K
2 鉄線	JIS G 3547	線径 0.6mm
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm
4 カラー亜鉛鉄板	JIS G 3312	
またはステンレス鋼板	JIS G 4305	

※ 給湯、温水、蒸気の場合はポリエチレンフィルムを省略できる。
 ※ 原紙+アルミガラスクロスに替えてアルミガラス化粧原紙を使用できる
 ※ 天井、PS内の場合原紙を省略できる。



保温施工標準図 No. 2

長方形ダクト： 屋内露出(一般居室、廊下)、屋外露出(バルコニー、解放廊下を含む)、浴室・厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)

材	料	名	規	格	備	考
1	紙					
2	グラスウール	保温板	JIS A 9504	40K		
3	ポリエチレンフィルム		JIS Z 1702		厚さ 0.05mm	
4	カラー重鉛鉄板		JIS G 3312		厚さ 0.35mm	

※ 厨房、浴室等の多湿箇所はカラー重鉛鉄板をステンレス鋼板に読みかえる。
 ※ 屋内露出(一般居室、廊下)はポリエチレンフィルムを除く。
 ※ 保温厚さ: 50mm ただし、浴室天井内 25mmまたは40mm

スパイラルダクト： 屋内露出(一般居室、廊下) 屋外露出(バルコニー、解放廊下を含む) 浴室・厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない)

材	料	名	規	格	備	考
1	グラスウール	保温帯	JIS A 9504	40K		
2	ポリエチレンフィルム		JIS Z 1702		厚さ 0.05mm	
3	鉄線		JIS G 3547	重鉛メッキ鉄線	線径 1.2mm以上	
4	カラー重鉛鉄板		JIS G 3312		厚さ 0.35t	

※ 厨房、浴室等の多湿箇所はカラー重鉛鉄板をステンレス鋼板に読みかえる。
 ※ 屋内露出(一般居室、廊下)はポリエチレンフィルムを除く。
 ※ 保温厚さ: 屋内、外部露出 50t 屋内、浴室天井内 25t
 ※ グラスウール保温帯の使用困難な箇所は、波形保温板を使用してもよい。

ボイラー

材	料	名	規	格	備	考
1	ロックウール	保温板	JIS A 9504	1号 2号		
2	鉄線		JIS G 3547	重鉛メッキ鉄線	線径 1.2mm以上	
3	カラー重鉛鉄板		JIS G 3312		厚さ 0.35t	
4						

※ 保温厚さ: 75mm厚
 ※ ロックウール保温板をロックウールブランケットとしてもよい。
 ※ メーカーの仕様としてもよい。

冷水タンク、冷水タンク、銅板製タンク

材	料	名	規	格	備	考
1	紙					
2	グラスウール	保温板	JIS A 9504	40K		
3	ポリエチレンフィルム		JIS Z 1702		厚さ 0.05mm	
4	鉄線		JIS G 3547	重鉛メッキ鉄線	線径 1.2mm以上	
5	カラー重鉛鉄板		JIS G 3312		厚さ 0.35t	

※ タンクの場合はグラスウール保温板をロックウール保温帯(金網にて補強)に読みかえる。
 ※ 保温厚さ: 50mm厚
 ※ 銅板製タンクのふたの保温は行わない。(銅板カバーのみ施工する)
 ※ 保温設備、銅板製タンクのふたの保温は行わない。
 ※ グラスウール保温板の使用困難な箇所は、保温帯又は波形保温板を使用してもよい。

長方形ダクト： 機械室、書庫、倉庫、屋内隠れい、ダクトシャフト内、厨房の天井内

材	料	名	規	格	備	考
1	紙					
2	アルミガラスクロス化粧	グラスウール保温板	JIS A 9504	40K+0.02厚7A&D 520IX		
3	アルミガラスクロス粘着テープ	目貼り				

※ 保温厚さ: 40t 又は 25t
 保温厚25tの場合フランジ部(補強を含む)は、重ね巻きを行う。
 保温厚40tとする場合はフランジ高さ30tまでのダクトとする。

スパイラルダクト： 機械室、書庫、倉庫、屋内隠れい、ダクトシャフト内、厨房の天井内

材	料	名	規	格	備	考
1	アルミガラスクロス化粧	グラスウール保温帯	JIS A 9504	40K+0.02厚7A&D 520IX		
2	アルミガラスクロス粘着テープ	目貼り				

※ 保温厚さ: 25mm厚
 ※ アルミガラスクロス化粧グラスウール保温帯の使用困難な箇所は、をアルミガラスクロス化粧グラスウール波形保温板としてもよい。

冷凍機

材	料	名	規	格	備	考
1	グラスウール	保温板	JIS A 9504	40K		
2	鉄線		JIS G 3547		線径 1.2mm以上	
3	ポリエチレンフィルム		JIS Z 1702		厚さ 0.05mm	
4	カラー重鉛鉄板		JIS G 3312		厚さ 0.35t	

※ 保温厚さ: 50mm厚
 ※ グラスウール保温板をグラスウール波形保温板としてもよい。
 ※ 高温部はロックウール保温材を使用する。
 ※ 保温止め材料及びカラー重鉛鉄板止め鋼材は必要に応じて取り付ける。
 ※ メーカーの仕様によってもよい。

ヘッダー

材	料	名	規	格	備	考
1	グラスウール	保温帯	JIS A 9504	40K		
2	鉄線		JIS G 3547	重鉛メッキ鉄線	線径 1.2mm以上	
3	ポリエチレンフィルム		JIS Z 1702		厚さ 0.05mm	
4	カラー重鉛鉄板		JIS G 3312		厚さ 0.35t	

※ 厨房、浴室等の多湿箇所はカラー重鉛鉄板をステンレス鋼板に読みかえる。
 ※ 屋内露出(一般居室、廊下)はポリエチレンフィルムを除く。
 ※ 保温厚さ: 屋内、外部露出 50t 屋内、浴室天井内 25t
 ※ グラスウール保温帯の使用困難な箇所は、保温帯又は波形保温板を使用してもよい。

長方形ダクト： 排煙ダクト

材	料	名	規	格	備	考
1	紙					
2	アルミガラスクロス化粧	ロックウール保温板	JIS A 9504	1号、2号 + 0.02厚7A&D 520IX		
3	アルミガラスクロス粘着テープ	目貼り				
4	きつ甲金網		JIS G 3554	線径 0.4mm 16mm目		
5	亜鉛					

※ 保温厚さは、一般ダクトの区分に準ずる。

スパイラルダクト： 排煙ダクト、排気筒

材	料	名	規	格	備	考
1	アルミガラスクロス化粧	ロックウール保温帯	JIS A 9504	1号 2号 + 0.02厚7A&D 520IX		
2	アルミガラスクロス粘着テープ	目貼り				
3	きつ甲金網		JIS G 3554	線径 0.4mm 16mm目		

※ 保温厚さは、一般ダクトの区分に準ずる。

熱交換器、選水タンク、温水タンク、膨張タンク、貯湯タンク

材	料	名	規	格	備	考
1	グラスウール	保温板	JIS A 9504	40k		
2	鉄線		JIS G 3547		線径 1.2mm以上	
3	カラー重鉛鉄板		JIS G 3312		厚さ 0.35t	

※ 保温厚さ: 50mm厚

※ 露出配管にて、火傷すると思われる範囲は保護を行う。

煙道、煙突

材	料	名	規	格	備	考
1	ロックウール	保温板	JIS A 9504	1号 2号		
2	鉄線		JIS G 3547	重鉛メッキ鉄線	線径 1.2mm以上	
3	カラー重鉛鉄板		JIS G 3312		厚さ 0.35t	

※ 保温厚: 75mm厚
 ※ ロックウール保温板をロックウールブランケットとしてもよい。
 ※ 天井内はカラー重鉛鉄板を省略できる。その場合、きつ甲金網で結束する。
 ※ 保温止め用鉄線及びカラー重鉛鉄板止め鋼材は必要に応じて取り付ける。

消音内張
 サブライチャンパー、消音チャンパー、消音エルボ、ボックス、ブリーズライン

材	料	名	規	格	備	考
1	紙					
2	ガラスクロス化粧	グラスウール保温板	JIS A 9504	40K		
3	ビニール被覆きつ甲金網		線径 0.5mm 16mm目			
4	亜鉛					

※ 保温厚: サブライチャンパー50mm厚 その他は25mm厚
 ※ 消音チャンパー、消音エルボ、ボックス、ブリーズラインはビニール引金網を省略できる。
 ※ サブライチャンパーにてアルミパンチングメタルを使用する場合は特記による。

シーリングの要領(屋外)

※ 継目、合わせ目、支持金物の切り込み部シーリングを行う。
 ※ シーリング材: クロプレングラム系 又は シリコン系

※ 露出配管にて、火傷すると思われる範囲は保護を行う。